

東城ストックヤード施設新築工事

富永建築設計事務所

広島県庄原市川手町270-1
TEL 0824-72-6669

1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
1級建築士登録
第211472号 富永隆司



図面番号	図面名	縮 尺	図面番号	図面名	縮 尺	図面番号	図面名	縮 尺	図面番号	図面名	縮 尺
A — 1	特記仕様書 1		S — 1	特記仕様書 1		E — 1	特記仕様書		M — 1	特記仕様書	
A — 2	特記仕様書 2		S — 2	特記仕様書 2		E — 2	幹線設備図	1/200	M — 2	配置図	1/200
A — 3	特記仕様書 3		S — 3	特記仕様書 3		E — 3	電灯設備図	1/200	M — 3	平面図	1/200
A — 4	特記仕様書 4	1/200	S — 4	特記仕様書 4		E — 4	コンセント図・エアコン配線図	1/200	M — 4	空調設備図	1/200
A — 5	付近見取り図	1/200	S — 5	特記仕様書 5		E — 5	動力設備図	1/200	M — 5	器具表	
A — 6	仕上表		S — 6	特記仕様書 6		E — 6	自動火災報知器	1/200	M — 6	勾配図	—
A — 7	面積表	1/200	S — 7	耐震関係共通事項		E — 7	中央監視設備図	1/200			
A —8-1	敷地配置図	1/500	S — 8	基礎リスト	1/30・1/200	E — 8	放送設備図	1/200			
A —8-2	敷地断面図	1/500	S — 9	基礎伏図・地中梁リスト	1/30・1/200	E — 9	インターネット設備図	1/200			
A — 9	敷地面積求積図	1/500	S — 10	鉄骨リスト1		E — 10	電話設備図	1/200			
A — 10	全体平面計画図	1/500	S — 11	鉄骨リスト2		E — 11	テレビ・共聴設備図	1/200			
A — 11	平面図	1/200	S — 12	柱脚リスト	1/30						
A — 12	立面図	1/200	S — 13	鉄骨伏図	1/200						
A — 13	断面図	1/200	S — 14	軸組図1	1/200						
A — 14	平面詳細図1	1/50	S — 15	軸組図2	1/200						
A — 15	平面詳細図2	1/50	S — 16	軸組図3	1/50						
A — 16	建具配置図	1/50	S — 17	鉄骨詳細図1	1/50						
A — 17	建具表	1/50	S — 18	鉄骨詳細図2	1/50						
A — 18	法規チェック		S —19 (1)	柱脚標準図-1	—						
A — 19	断面詳細図・洗車機置場詳細図	1/50	S —19 (2)	柱脚標準図-2	—						
A — 20	外構図	1/500	S —19 (3)	柱脚標準図-3	—						
A — 21	仮設配置図（参考図）	1/500	S — 20	QLデッキ詳細図	—						
			S — 21	鉄骨階段詳細図	1/30						

東城ストックヤード施設新築工事設計図

仕様書

I 共通仕様

1. 本共通仕様及び特記仕様に記載されていない事項は、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 令和4年版」（以下「標仕」という。）による。

2. 標仕に用いられている用語を次のとおり読み替える。

(1) 「契約書」を「建設 工事請負基準約款」（以下「約款」という。）に読み替える。

(2) 「監督職員」を「監督員」に読み替える。

(3) 「特記仕様書」を「特記仕様」に読み替える。

3. 次の各号に該当する標仕の項目について、標仕の規定を別表に置き換えて適用する。

(1) 1章 各章共通事項 1節 共通事項 1.1.2 用語の定義の(ア)、(セ)、(ナ)

(2) " 1.4.2 材料の品質の(1)及び(2)

(3) " 1.4.4材料の検査等の(1)

(4) " 1.6.1工事検査の(2)及び(3)

4. 次に掲げる標仕の規定は、適用しない。

1章 1.1.2 用語の定義の(ニ)

" 1.6.2 技術検査

別表（建築工事）

号	項目	置き換え後の標仕の規定
	1章 各章共通事項 1節 共通事項	
(1)	1.1.2 用語の定義	(ア)「監督員」とは、約款第10条に基づき受注者に通知された者をいう。 (セ)「書面」とは発行年月日及び氏名が記載された文書又は電子決裁処理された電磁的記録をいう。 (ナ)「工事検査」とは、約款に基づく次の各事項の確認をするために発注者又は検査職員が行う検査をいい、工事の施工体制、施工状況、出来形、品質及び出来ばえの検査(ただし、②に係る検査を除く。)を含む。 ①工事の完成(約款第32条) ②部分払の請求に係る出来形部分又は部分払指定工事材料等(約款第38条) ③部分引渡しの指定部分に係る工事の完成(約款第39条) ④契約の解除時における出来形部分(約款第48条) ⑤必要があると認めたときの臨時検査(約款第50条)
(2)	1.4.2 材料の品質等	(1) 使用する材料は「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（契約時の最新版）」の名簿に記載されている品目については、当該名簿に記載されている材料又は製造所の製品とするほか、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、新品とする。ただし、設計図書に定めのある場合は、この限りでない。 なお、「新品」とは、品質及び性能が製造所から出荷された状態であるものを指し、製造者による使用期限等の定めがある場合を除き、製造後一定期間内であることを条件とするものではない。 (2) 使用する材料が、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料を、監督員に提出する。 ただし、設計図書に定めるJIS又はJASの材料で、JIS又はJASのマーク表示のあるものを使用する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合(次の(7)から(9)のいずれかに該当する材料を使用する場合は、あらかじめ監督員の承諾を受けたとみなすことができる。))は、この限りでない。 (7) 建築基準法その他の認定品、マーク等の確認ができる材料 (4) 建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿に記載されている材料又は製造所の製品（特記で標仕の規定に基づく品質及び性能以外を規定した場合を除く。） (9) 特記により指定された材料又は製造者の製品
③	1.4.4 材料の検査等	(1) 工事現場に搬入した材料は、種別ごとに監督員の検査を受ける。ただし、次の(7)若しくは(4)に該当する場合又はあらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、この限りでない。 (7) 工事完成検査時又は工事写真で、JIS若しくはJASのマークを確認できる場合 (4) 建築基準法その他の認定品と指定された材料で、工事完成検査時又は、工事写真で品質、性能を証明するマーク等を確認できる場合
④	1.6.1 工事検査	(2) 約款に基づく部分払を請求する場合は、当該請求に係る出来部分等の算出方法について監督員の指示を受けるものとする。 (3) (1)の通知又は(2)の請求に基づく検査並びに約款第48条及び第50条に規定する検査は、発注者から通知された検査日に受ける。

II 特記仕様

1. 項目は、番号に ○印の付いたものを適用する。

2. 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
○印と※印の付いた場合は、共に適用する。

3. 特記事項に記載の() 内の表示番号は、標仕の当該項目、当該図または当該表を示す。
なお、(参考) は標仕の「各部配筋 参考図」を表す。

4. 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また() 内は製品名を示す。

1 各章共通事項

2 概成工期

3 品質計画等

4 工事の記録等

5 電気保安技術者

6 発生材の処理等

7 特別な材料の工法

8 技能士

9 見本施工

10 化学物質の濃度測定

11 完成図等

12 施工図等の取扱

13 工事完成写真

14 特別完成写真

15 工事施工状況写真

16 設備工事との取合い

2 仮設工事

3 土工工事

4 地業工事

2 既製コンクリート杭地業

1 工事実績情報サービス(CORINS)への登録

※請負工事費500万円以上の場合は登録する。(1.1.4)

※無し ・有(工期 令和 年 月 日)(1.2.1)

建築基準法に基づき指定する条件(1.2.2)
・地区の区分に応じた風速 (V₀ (m/sec)) ・ 3.0 ・ 3.2
・地表面粗度区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV
・多雪地域の指定 積雪区分 建造示第1455号 別表()
契約書に基づく履行報告に当たり、報告に用いる書式等は「工事運行マニュアル（広島県土木部都市局営繕課）」による。(1.2.4)
※要() N/mm² 以上(1.3.3)
2.4追加特記 7「発生材の処理等」による。(1.3.8)
標仕に記載されていない特別な材料の工法は、材料製造所の指定工法による。(1.5.2)

適用工事種別	技能検定の職種
鉄筋工事	・鉄筋施工(鉄筋組立作業)
コンクリート工事	・型枠施工
鉄骨工事	・とび
ブロック・ALC等工事	・ブロック建築 ・ALCパネル施工
防水工事	・防水施工(・フラット防水工作業 ・塗膜防水工作業 ・合成ゴム系シート防水工作業 ・シーリング防水工作業)
石工事	・石材施工(石張り作業)
タイル工事	・タイル張り
木工事	・建築大工
屋根及びとい工事	・建築板金(内外装板金作業)
金属工事	・内装仕上げ施工(鋼製下地工作業)
左官工事	・左官
建具工事	・サッシ施工 ・ガラス施工 ・自動ドア施工
カーテンウォール工事	・カーテンウォール施工(PC) ・サッシ施工 ・ガラス施工
塗装工事	・塗装(建築塗装作業)
内装工事	・内装仕上げ施工(・フラット系床仕上げ工作業 ・ボード 仕上げ工作業) ・表装(壁装作業)
植栽工事	・造園

※これにより難しい場合は監督員と協議する。
※実施する() (1.5.5)
2.4追加特記 8「化学物質の濃度測定」による。(1.5.9)

次のものを作成し提出する。なお、作成方法・部数等は監督員の指示による。
提出部数等(・A1 部 ・A3 部 ・CADデータ)
・案内図及び配置図 ・平面図 ・立面図 ・断面図(1.7.1～1.7.3)
・仕上表 ・建物の保全に関する説明書(取扱説明書を含む。)
・その他監督員が指示した図面
施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に譲渡するものとする。
工事完了後整理のうえ監督員に提出する。 提出部数 部
工事完成写真は、着手前の敷地全景(敷地の位置は朱線で記入)、外部全景4面、内部主要各室、屋外施設その他監督員が必要と認め指示した箇所等とする。
写真専門業者の撮影したカラー写真 部提出する。(ネガ又は電子データ共)
大きさ ※キャビネ ・半紙 ・電子データ(200dpi/inch)
工事施工状況写真の撮影は、工事に係る材料、施工及び品質管理の状況が確認できるように行うものとし、「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 営繕工事写真撮影要領(令和5年版)による工事写真撮影ガイドブック(令和5年版)」を参考に、撮影計画書を作成して、監督員に提出する。
ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、撮影計画書の作成を省略できる。
提出部数 部
印刷物若しくは電子データ(DVD等のメディア)で提出する。
2.4追加特記 6「工事区分表」による。

2 監督員事務所等

・監督員事務所 ・10 ・20 ・35 ・65 ・ m²程度を設ける。(2.3.1)
・仮設事務所の中に監督員用空間を m²程度確保する。
・監督員が使用できる備品として、下記のものを工事期間中現場に用意し、貸与する。
・保護帽 ケ ・雨具 着 ・長靴 足 ・安全帯 組
構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる(※有償 ・無償)
構内既存の施設 ※利用できない ・利用できる(※有償 ・無償)
現場事務所、倉庫、下小屋等の仮設建築物の位置はあらかじめ監督員の承諾を受ける。
「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
・A種 ※B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土(2.3.2)(表3.2.1)
・構内指示の場所(・敷き均し ・堆積)(3.2.5)
※構外搬出適切処理(指定場所)
・処分地未特定のため、場内仮置きとし契約後変更とする

1 試験

(4.2.1～4.2.5)
・位置、本数及び寸法 ※図示 ・監督員の指示による
・杭の載荷試験 ・鉛直載荷試験 水平載荷試験
試験位置 ※図示 載荷荷重 N/mm²
・地盤の載荷試験 ※平板載荷試験
試験位置 ※図示 載荷荷重 N/mm²

2 既製コンクリート杭地業

種類(4.3.1)(4.3.3)
・遠心力高強度プレストレストコンクリートくい(PHC杭)
・外殻鋼管付きコンクリートくい(SC杭)
・プレストレスト鉄筋コンクリートくい(PRC杭)

4 地業工事

2 既製コンクリート杭地業

3 場所打ちコンクリート杭地業

4 砂利地業

5 床下防湿層

5 鉄筋工事

1 鉄筋の種類

2 鉄筋の継手及び定着

3 鉄筋の最少かぶり厚さ

4 帯筋

5 最上階柱頭補強

6 壁開口部の補強

7 梁貫通孔の補強形式

8 圧接完了後の抜取試験

9 機械式継手

10 溶接継手

6 コンクリート

1 普通コンクリートの設計基準強度

2 軽量コンクリートの種類

3 セメントの種類

4 骨材の品質

5 混和材料の種類

6 無筋コンクリート

7 型枠材料

8 コンクリート躯体表面の処理

9 コンクリート打放し仕上げ

	種類	コンクリート強度(N/mm ²)	鋼管厚(mm)	杭径(mm)	杭長(mm)	継手数	セメント数	長期設計支持力(kN/本)	備考
試験杭	上杭								
	中杭								
	下杭								
本杭	上杭								
	中杭								
	下杭								

先端部形状 ※開放形 ・閉そく平坦形状(4.3.3)
施工法(4.3.4～4.3.5)
・特定埋込み杭工法(建築基準法に基づく埋込杭工法とし、杭材力は指定又は認定条件に適合するもの)
・セメントミルク工法 支持地盤への掘削深さ ・1.5m程度 ・
支持地盤への掘入れ深さ ・1m以上 ・
水平方向の位置ずれ精度 ・100mm以下 ・ mm以下
杭の継手 ※アーク溶接() ・無溶接継手() (4.3.6)
杭頭の処理 ※切断しない() (4.3.8)
コンクリートの種類及び設計基準強度(4.5.4)(表4.5.1)
() の種かぶり厚さ() N/mm² 以上
スランブ()
セメントの種類 ※高炉セメントB種 ・ (4.5.4)
帯筋 ※参考2.2(4)丸形(ロ) ・図示(4.5.4)
鉄筋の最小かぶり厚さ ・ mm ・図示
鉄筋かごの補強 ・図示
組み立てた鉄筋の節ごとの継ぎ手 ※重ね継手 ・重ね継手の長さ 図示による
掘削工法 ・アースドリル工法(※安定液使用 ・無水掘削)(4.5.5)
・リバース工法
・オールケーシング工法(孔内の水漲 ※行う ・行わない)
・場所打ち鋼管コンクリート杭工法(鋼管の材料 ・)(4.5.6)
・拡底杭工法(※安定液使用 ・)
孔壁測定 ・行う ・行わない(4.5.5～4.5.6)
※再生クラッシュラン ・ 切込み砂利及び切込み砕石(4.6.2)
施工箇所 ※建物内の土間5階及び土間コンクリート下(ビッドを除く)(4.6.5)
・図示による

種類の記号	呼び径(mm)	備考
・SD345		異形鉄筋
・SD295		異形鉄筋
・		

呼び名19mm以上の柱、梁の主筋 ※ガス圧接 ・重ね継手(5.3.4)
継手位置 ※各部配筋参考図による ・図示
構造式定着工法の適用 ・適用箇所(・ 図示)
・種類()
(5.3.5)
最小かぶり厚さは目地底から算定する
耐久性上不利な箇所(塩害等を受けるおそれのある部分等)の最小かぶり厚さは下表による。

施工箇所	表5.3.6の値に加える寸法(mm)
	・

※H形(口は除く) ・ (参考2.2)
※行う ・行わない(参考2.1)
一般壁 ※A形 ・B形 ・図示(参考4.4)
耐震壁 ※図示
※H形 ・MH形 ・M形(参考7.1)
・既製品(建築基準法による指定又は認定を受けたもの)
※超音波探傷試験 ・引張試験(5.4.9)

適用箇所	※図示 ・
適用箇所 <td>※図示 ・</td>	※図示 ・

設計基準強度 F _c (N/mm ²)	施工箇所	スランブ
・2.1	・建物躯体	・
※2.4	・	・
・1.8	・	・

※構造体コンクリート：発注強度=設計基準強度(F_c)＋構造体強度補正値(S)
※I類 ・II類(6.2.1)(表6.2.1)

※普通ポルトランドセメント又は高炉セメントのA種(6.3.1)(6.3.2)(表6.3.1)
・高炉セメントB種()
普通ポルトランドの品質は、JIS R 5210に示された規定の他、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く。

水和熱	7d	352 J/g以下
	28d	402 J/g以下

アルカリシリカ反応性による区分(6.3.1)(6.5.4)
・A ※B(※コンクリート中のアルカリ総量 R_t≒3.0kg/m³以下)
※混和剤 ・混和材(6.3.1)
※下記のコンクリートは無筋コンクリートとして扱う。(6.14.1)
・配管埋設用コンクリート ・防水層保護コンクリート ・捨コンクリート
・側溝類コンクリート ・裏込みコンクリート
外面に面するコンクリート打放し仕上げ(仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む。)の打増し厚さ ※20mm ・図示(6.8.1)
ひび割れ誘発目地 ※図示 ・監督員の指示による
外装仕上げ張りの面の躯体表面の処理(6.8.3)(11.3.5)(15.3.4)
MCR工法又は(15.3.4)(4)による目荒らし工法とする。なお、目荒らし工法の場合は、モルタルの接着に適した粗面に仕上げる工法を1.2.2(施工計画)による品質計画で定める。また、粗面の状態は、監督員の承諾を受ける。
適用範囲は1章タイル工事 3コンクリート素地面の処理による。
コンクリートの増打り厚さ ※20mm ・
厚さは合板の厚さとする。(表6.2.4)

種別	コーン穴の仕上げ面	厚さ	施工箇所
・A種	・面うち ・面と同一	※12mm ・15mm	
・B種	・面うち ・面と同一	※12mm ・15mm	
・C種	・	・12mm	

7 鉄骨工事

1 鉄骨製作工場

2 施工管理技術者

3 鋼材

4 高力ボルト

5 工作図

6 開先形状

7 スカップ

8 溶接部の試験

9 デッキプレート

10 耐火被覆

11 アンカーボルトの保持及び埋込み工法

12 柱底均しモルタル

13 錆止め塗料塗り

8 コンクリート

1 補強コンクリート造

2 コンクリートブロック壁及び塀

3 ALCパネル

4 押出成形モルタル板(ＥＣＰ)

9 防水工事

1 アスファルト防水

・適用する ※適用しない(6.11.1)

(7.1.3)
・監督員の承諾する製作工場
・建築基準法第77条の56に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた㈱日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構の「鉄骨政策工場の性能評価基準」に定める「R グレード」として国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場

(7.1.3)(7.1.4)
※適用する ・適用しない
鋼材の材質(7.2.1)(表7.2.1)

種類の記号	使用箇所	規格等
		※JIS規格による
		※JIS規格による

(7.2.2)
※ト7形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト
・その他建築基準法に基づき認定を受けたもの()
高力ボルト及び普通ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等(7.3.2)
※建築工事監理指針による ・図示
※鉄骨工事技術指針による ・図示(7.6.4)
※図示による ・監督員の指示による(7.6.7)
A O Q L ※4.0％ ・2.5％(7.6.12)
検査水準 ※第6水準 ・図示(7.6.12)(表7.6.2)

試験の種類	試験箇所	試験方法
・超音波探傷試験(UT)		※標仕7.6.12(4)による
・		

(7.7.8)
・焼抜き性溶接 ・アークスポット溶接
・隅肉溶接 ・

(7.9.2～7.9.7)

種別	所要性能及び適用構造区分
・耐火材	・乾式吹付けロックール
吹付け	・半乾式吹付けロックール
	・湿式吹付けロックール
	・
・耐火板張り	
・耐火材巻付け	
・ス張りめ塗り	

※構造用アンカーボルト(形状、寸法は図示による。)(7.10.3)
・建方用アンカーボルト(・A種 ※B種)(表7.10.1)
※A種 ・B種(表7.10.2)
※A種 ・B種(表18.3.1)

(8.2.2)(8.2.3)(8.2.5)
ブロックの種類等

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	呼び径及び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所
・	長さ	高さ	・無 ・有	

モルタルの割合(容積比) ・セメント() ・砂()
各部の配筋 ※図示 ・監督員の指示による
ブロックの種類等

断面形状及び圧縮強さによる区分	正味厚さ(mm)	呼び径及び寸法(mm)	化粧の有無	適用箇所
・空洞ブロック(16)			・無 ・有	
・型枠状ブロック20			・無 ・有	
・			・無 ・有	

塀の厚さ ・
壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状 ※図示 ・
各部の配筋 ※図示 ・監督員の指示による

種類	単位荷重(N/m ²)	厚さ(mm)	取付け工法種別等
・外壁パネル	・1180 ・1960	・100	・A種 ・B種
※平パネル		・100	
・意匠パネル		・	
・間仕切パネル		・80 ・100	・C種 ・D種 ・E種
※平パネル		・	
・屋根パネル	・980	・100	※標仕8.4.5による
・床パネル	・2350 ・3530	・100 ・150	耐火性能・有り(・1時間 ・2時間)

間仕切壁パネル構法 耐震性能()
(8.4.2～8.4.5)(表8.4.2)(表8.4.3)(表8.4.4)

施工箇所	表面形状	厚さ(mm)	幅(mm)	工法	耐火性能
・外壁パネル	※フラットパネル				耐火性能
	・デザインパネル				・A種 ※有り() ・B種 ・無し
	・タイルパネル				
・間仕切壁パネル	※フラットパネル				・B種 ※無し ・C種 ・有り()
	・デザインパネル				
	・タイルパネル				

(9.2.2)(9.2.3)(表9.2.3)～(表9.2.9)

種別	施工箇所
・A-1	
・A-1-2	
・A-2	
・D-2	
・B-1-2	

アスファルト ※3種(9.2.2)
断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ※25 ・(9.2.2)
材質 屋根保護防水断熱工法 ※JIS A 9521押出法ポリスチレンフォーム43種A(4層付)
材質 露出防水断熱工法 ※JIS A 9521発泡ポリスチレン断熱材若しくは、JIS A 9521硬質ウレタンフォーム断熱材2種1号若しくは2号

(9.2.2)

乾式保護材の材料	寸法(mm)：厚さ×幅	適用
・押出成形モルタル板(産業系パネル)	※I類 ※15××	※無石綿に限る
・金属複合板	※II類 ※12××	
	※12××	

番号に○印を付けたものを適用する。

富永建築設計事務所

1級建築士事務所

登録番号 23(1)4914号

広島県庄原市川手町276-1

1級建築士登録

TEL 0824-72-6669

第211472号 富永隆司

東城ストックヤード施設 新築工事

特記仕様書1

R8・8

A-1

9

防水工事

2

改質アスファルトシート防水

種 別

厚 さ

施 工 箇 所

・

・

・

(9.4.2)(9.4.3)(表9.4.1)～(表9.4.2)

種 別

厚 さ

施 工 箇 所

仕上塗料塗り

使用分類

・

・

・

・シルバー

・非歩行

・カラー

・軽歩行

接着工法の場合

脱気装置

種類

※製造所の仕様

・

設置数量

※製造所の仕様

・

㎡当たり1箇所

PCCコンクリート部材下地

目地処理(接着工法)

※図示

入隅部の増張り(S-F1、SI-F1工法の場合)

・行わない

・行う(幅mm程度)

(9.5.2)(9.5.3)(表9.5.1)(表9.5.2)

種別

施 工 箇 所

備 考

・X-1

仕上塗料塗り

・X-2

・シルバー

・カラー

種別

X-1の脱気装置

・設ける

種類

※製造所の仕様

・

設置数量

※製造所の仕様

・

㎡当たり1箇所

下表以外は標仕9.7.1による。

シーリング材の種類(記号)

接着性試験

※簡易接着性試験

・引張接着性試験(施工部位)

ただし試験成績書を監督員に提出し、承諾を得た場合は試験を省略できる

※防水工事は、新潟県防水工事業協同組合員の施工とし、受注者は新潟県防水工事業協同組合と連名の保証書を提出する。ただし、県が認めた場合は、組合員外の施工とすることができる。この場合は、受注者と施工者ととの連名の保証書とする。

工 法 種 別

施 工 箇 所

保 証 期 間

・

工法

10年間

・

工法

10年間

※保証書の提出部数

正 本

・

副 本

部

10

石工事

1

天然石張り

石の種類・表面仕上げ

(10.2.1)(表10.2.1)(表10.2.2)

施工箇所

種類

等級

種 類

寸法(mm)

厚さ(mm)

仕上げの種類

・床石

※2等

※正方形に近い矩形

2

テラゾ張り

種石の種類

※大理石

・

(10.2.1)

表面仕上げ

※本磨き

・

(表10.2.2)

3

床及び階段の石張り

床石張りの石裏面処理

・行う

(10.6.2)

屋内のワックス掛け

・行う

(10.1.5)

11

タイル工事

①

磁器質タイル

タイルの種類

(11.2.2)

施工場所・用途

形状寸法(mm)

耐凍害性

うわぐすり

役 物

色

備 考

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

・

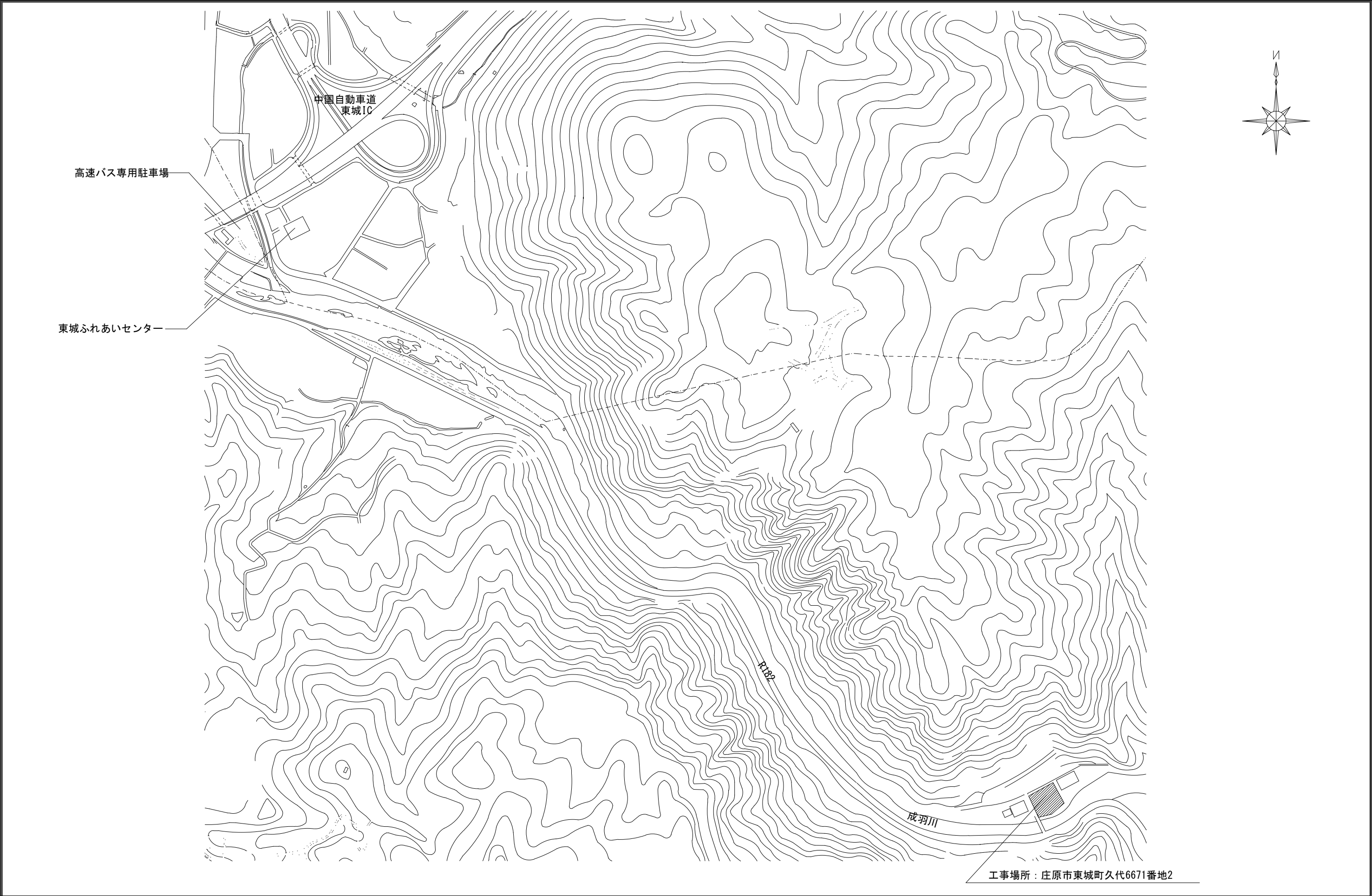
・

・

・

・

建具工事	16 4 樹脂製建具	ガラス ※複層ガラス ・ 単板ガラス ・ 三重ガラス (16.3.3) 表面色 標準色 (※ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー) (16.3.4) 水切り ※図示 (16.3.5) 防虫網 (16.2.3) 網の種類 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 形式 ・ 外部可動式 ・ 固定式 ・ 図示 簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.1) ※適用する (適用箇所は建具表による) ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 (16.4.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 鋼板類の厚さ (1枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,400mmを超える場合 ※下表以外は表16.4.2による (16.4.4) (表16.4.2) <table> <tr> <th>区 分</th><th>使用箇所</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr> <td>窓</td><td>枠類 外部の下枠、水切り板</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td>出入口</td><td>枠類 外部に面するスイングドアの建具</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td></td><td>戸 中骨</td><td>2.3</td></tr> </table> (上表によるほか、建具製作所の仕様による性能など資料を提出し、監督員の承諾を受ける。) ・ 図示	区 分	使用箇所	厚さ(mm)	窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3	出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3		戸 中骨	2.3	16 ① ガラス留め材	ガラス留め材 (16.14.2) (表9.7.1) <table> <tr> <th>建具の種類</th><th>材 種</th></tr> <tr> <td>アルミニウム製</td><td>・ シーリング材 ※ガスクット (FIX部はシーリング材)</td></tr> <tr> <td>鋼製及び軽量鋼製</td><td>※シーリング材</td></tr> <tr> <td>ステンレス製</td><td>※シーリング材</td></tr> </table> (16.14.5) <table> <tr> <th>寸 法 (mm)</th><th>表 面 形 状</th><th>性 能 等</th></tr> <tr> <th>呼び寸法</th><th>厚 さ</th><th>色 調</th><th>パ タ ー ン</th><th>防火性能</th><th>耐火性能</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td>※クリア</td><td></td><td>※無し</td><td>※無し</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 壁用金属枠及び補強材 壁用金属枠の種類 規格及び補強材等 ※アルミニウム製 ・ 標仕16.2.3の7に定める建具の材料による ・ 化粧目地モルタルの色 ※モルタル色 ・ シーリング材料 下記以外は標仕表9.7.1による (16.14.5) (9.7.2) (表9.7.1) <table> <tr> <th>被着体の組合せ</th><th>シーリング材の種類</th></tr> <tr> <th></th><th>記号</th><th>主成分による区分</th><th>耐久性による区分</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table> 名 称 種 類 張 り 面 性 能 値 ※ガラス飛散防止フィルム 第2種 ※内張り ・ 外張り 飛散防止率 95%以上 品質 JIS A 5759による	建具の種類	材 種	アルミニウム製	・ シーリング材 ※ガスクット (FIX部はシーリング材)	鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材	ステンレス製	※シーリング材	寸 法 (mm)	表 面 形 状	性 能 等	呼び寸法	厚 さ	色 調	パ タ ー ン	防火性能	耐火性能			※クリア		※無し	※無し							被着体の組合せ	シーリング材の種類		記号	主成分による区分	耐久性による区分					18 ガラス用フィルム																																																			
区 分	使用箇所	厚さ(mm)																																																																																																									
窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3																																																																																																									
出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3																																																																																																									
	戸 中骨	2.3																																																																																																									
建具の種類	材 種																																																																																																										
アルミニウム製	・ シーリング材 ※ガスクット (FIX部はシーリング材)																																																																																																										
鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材																																																																																																										
ステンレス製	※シーリング材																																																																																																										
寸 法 (mm)	表 面 形 状	性 能 等																																																																																																									
呼び寸法	厚 さ	色 調	パ タ ー ン	防火性能	耐火性能																																																																																																						
		※クリア		※無し	※無し																																																																																																						
被着体の組合せ	シーリング材の種類																																																																																																										
	記号	主成分による区分	耐久性による区分																																																																																																								
7 鋼製軽量建具 (標準型鋼製軽量建具を含む)	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.5.2) ・ 適用する (適用箇所は建具表による)	19 ガラス用フィルム	② 錆止め塗料塗り	2 回目の錆止め塗料塗り ・ 鉄骨等の製作工場 ※工事現場																																																																																																							
8 ステンレス製建具	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.3) ・ 適用する (適用箇所は建具表による) 外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 表面仕上げ ※H仕上げ ・ 鏡面仕上げ (16.6.4) 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ (16.6.5) かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () (16.7.2) ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 ・ 鳥の子 (表16.7.3) ふすまの縁の仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (表16.7.10) マスターキー ※製作する (本) ・ 製作しない (16.8.4) 鍵孔数量 ・ 錠前1組に2枚とする ・ 錠前1組に 1枚とする かぎ箱 市販品 形式 ・ 30組用 ・ 60組用 ・ 120組用 (16.9.2) (16.9.3) (表16.9.1～4)	18 1 素地ごしらえ	③ 耐候性塗料塗り	鉄工用耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
9 木製建具	引き戸用駆動装置の種類 引き戸用検出装置の種類 防 錆 ・ SSD-1 ・ 光線 (反射) センサー ・ 電波センサー ・ 適用する ・ SSD-2 ・ 熱線センサー ・ タッチスイッチ ・ 適用しない ・ DSLD-1 ・ 音波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ DSLD-2 ・ 光電センサー ・ 多機能トイスイチ	18 2 素地ごしらえ	4 塗装業者	重鉛メッキ鋼面耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
⑩ 建具用金物	凍結防止措置 ※行わない ・ 行う () (16.9.3) ※適用する (適用建具及び適用位置は図示による) (16.10.1) シャッターの種類 (16.11.2) ○管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防炎シャッター 管理用シャッター及び外壁防火シャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.11.2) 開閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・ 設けない (16.11.2) 開閉形式 ※手動式 ・ 上部電動式 (手動併用) (16.12.2) 外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.12.2) スラット (16.12.3) (16.12.4) (表16.12.2) <table> <tr> <th>材 質</th><th>めっき付着量</th><th>厚 さ (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※Z06又はF06</td><td>・ 0.5</td><td>※インナーロックンギン形</td></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※AZ90</td><td>・ 0.6</td><td>・ オートロックンギン形</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 0.8</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 1.0</td><td></td></tr> </table> ガイトレール等 ※鋼板製 ・ ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) シャッターケース 厚さ (mm) ・ 0.4 ・ 0.8 ・ (表16.12.2) (16.13.2) (16.13.3)	材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状	・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形	・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形			・ 0.8				・ 1.0		19 1 ビニル床シート	④ ビニル床シート	※発泡層のないもの ※F S ・ T S ※無地 ・ マーブル柄 ※2.0 ・ 発泡層のあるもの ・ H S ・ K S ※柄物 ・ 無地 工法 ※熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所) (19.2.3) (19.2.2)																																																																																			
材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状																																																																																																								
・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形																																																																																																								
・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形																																																																																																								
		・ 0.8																																																																																																									
		・ 1.0																																																																																																									
11 自動ドア開閉装置	セクション材料 開閉方式 収納形式 ガイトレール ※スチールタイプ ※バランスタイプ ・ スタンダード形 ※溶融亜鉛メッキ鋼板 ・ アルミニウムタイプ ・ チェン式 ・ ロケット形 ・ ステンレス鋼板 (SUS304) ・ ファイバーグラストタイプ ・ 電動式 ・ バリケード形 ・ バリケード形	19 2 ビニル床タイル	3 誘導用、注意喚起用床材	視覚障害者用床タイル (19.2.2) <table> <tr> <th>適用箇所</th><th>種 類</th><th>寸 法 (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>屋 内</td><td>・ 塩化ビニル系</td><td>※300×300</td><td>・ フロックパターン JIS T 9251</td></tr> <tr> <td></td><td>・ レジンコンクリート系</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td>屋 外</td><td>・ コンクリート系</td><td>※300×300×60 ・ 300×300×30</td><td>色彩は黄色を原則とする</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td></td><td></td></tr> </table> 厚さ (mm) ※1.5 ・ (19.2.2) 高さ (mm) ・ 60 ※75 ・ 100 (19.2.2)	適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状	屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251		・ レジンコンクリート系	※300×300	による		・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による	屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする		・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																	
適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状																																																																																																								
屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251																																																																																																								
	・ レジンコンクリート系	※300×300	による																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による																																																																																																								
屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																																										
14 軽量シャッター	耐風圧性能による区分 ・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125 (16.13.2) 下記以外は、建具表による (16.14.2) ・ 合わせガラス 特性による種類 ・ I 類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 ・ 強化ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th></tr> <tr> <td>・ フロート強化ガラス</td><td>・ I 類</td></tr> <tr> <td>・ 型板ガラス</td><td>・ III類 (曲面は I 類)</td></tr> </table> ・ 複層ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 断熱複層ガラス</td><td>・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 日射熱遮へい複層ガラス</td><td>・ G ・ S</td><td></td></tr> </table> ・ 熱線吸収板ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ ブルー ・ グレー</td></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ ブrown ・ グリーン</td></tr> </table> ・ 熱線反射ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>材料板ガラスの種類</th><th>日射遮へい性</th><th>耐久性</th></tr> <tr> <td>※熱線反射ガラス</td><td>・ フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ A 類</td></tr> <tr> <td>・ 高性能熱線反射ガラス</td><td>・ 熱線吸収板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ B 類</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 強化ガラス</td><td>・ 3 種</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・ 倍強度ガラス</td><td></td><td></td></tr> </table> 材料板ガラスによる種類の名称 色 調 ※フロート倍強度ガラス ・ 熱線吸収倍強度ガラス ・ グレー ・ ブルー ・ Brown ・	材料板ガラスによる種類	特性による種類	・ フロート強化ガラス	・ I 類	・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)	種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調	・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6		・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S		材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調	・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー	・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン	種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性	※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類	・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類		・ 強化ガラス	・ 3 種			・ 倍強度ガラス			⑤ カーペット敷き	⑤ 帯電防止床タイル	⑤ タイルカーペット (19.3.3) (表19.3.1) <table> <tr> <th>種 別</th><th>織 り 方</th><th>バ イ 形 状</th><th>帯 電 性</th><th>色 ・ 柄 等</th></tr> <tr> <td>・ A 種</td><td>・ ウィルトンカーペット</td><td>・ カットバ イル</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下</td><td>※単一色 (無地)</td></tr> <tr> <td>・ B 種</td><td>・ ダブ・ルーフカーペット</td><td>・ ルーフバ イル</td><td>・ 柄物 (標準品)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ C 種</td><td>・ アタシンスカーペット</td><td>・ カット、ルーフ併用</td><td></td><td></td></tr> </table> ・ タフテッドカーペット (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.2) <table> <tr> <th>バ イル形状</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th><th>帯 電 性</th></tr> <tr> <td>・ カットバ イル</td><td>※5.0～7.0</td><td>※全面接着工法</td></tr> <tr> <td>・ マルチバ イル</td><td>※4.0～6.0</td><td>・ グリッド工法</td></tr> <tr> <td>・ レーザーバ イル</td><td>※4.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・ カット、ルーフ併用</td><td></td><td></td></tr> </table> ○タイルカーペット (19.3.3) <table> <tr> <th>種 別</th><th>バ イル形状</th><th>電気抵抗値 (Ω)</th><th>寸 法</th><th>層 厚</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr> <td>※第一種</td><td>※ルーフバ イル</td><td>※適用しない</td><td>※500角</td><td>※6.5mm</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・</td><td>・ カットバ イル</td><td>・ 10⁹Ω以下</td><td></td><td></td><td>・</td></tr> </table> (19.4.2) (19.4.3) (表19.4.4～表19.4.8) <table> <tr> <th>種 別</th><th>仕 上 げ の 種 類</th></tr> <tr> <td>・ 弾性ウレタン塗り床材</td><td>※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上</td></tr> <tr> <td>・ エポキシ樹脂塗り床材</td><td>※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法</td></tr> </table>	種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等	・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)	・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)		・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ルーフ併用			バ イル形状	断熱性、日射遮へい性による区分	帯 電 性	・ カットバ イル	※5.0～7.0	※全面接着工法	・ マルチバ イル	※4.0～6.0	・ グリッド工法	・ レーザーバ イル	※4.0		・ カット、ルーフ併用			種 別	バ イル形状	電気抵抗値 (Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所	※第一種	※ルーフバ イル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・	・	・ カットバ イル	・ 10 ⁹ Ω以下			・	種 別	仕 上 げ の 種 類	・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上	・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法
材料板ガラスによる種類	特性による種類																																																																																																										
・ フロート強化ガラス	・ I 類																																																																																																										
・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)																																																																																																										
種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調																																																																																																									
・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6																																																																																																										
・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S																																																																																																										
材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調																																																																																																									
・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー																																																																																																									
・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン																																																																																																									
種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性																																																																																																								
※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類																																																																																																								
・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類																																																																																																								
	・ 強化ガラス	・ 3 種																																																																																																									
	・ 倍強度ガラス																																																																																																										
種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等																																																																																																							
・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)																																																																																																							
・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)																																																																																																								
・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ルーフ併用																																																																																																									
バ イル形状	断熱性、日射遮へい性による区分	帯 電 性																																																																																																									
・ カットバ イル	※5.0～7.0	※全面接着工法																																																																																																									
・ マルチバ イル	※4.0～6.0	・ グリッド工法																																																																																																									
・ レーザーバ イル	※4.0																																																																																																										
・ カット、ルーフ併用																																																																																																											
種 別	バ イル形状	電気抵抗値 (Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所																																																																																																						
※第一種	※ルーフバ イル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・																																																																																																						
・	・ カットバ イル	・ 10 ⁹ Ω以下			・																																																																																																						
種 別	仕 上 げ の 種 類																																																																																																										
・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上																																																																																																										
・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法																																																																																																										
16 ⑥ ガラス	ガラス ※複層ガラス ・ 単板ガラス ・ 三重ガラス (16.3.3) 表面色 標準色 (※ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー) (16.3.4) 水切り ※図示 (16.3.5) 防虫網 (16.2.3) 網の種類 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 形式 ・ 外部可動式 ・ 固定式 ・ 図示 簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.1) ※適用する (適用箇所は建具表による) ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 (16.4.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 鋼板類の厚さ (1枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,400mmを超える場合 ※下表以外は表16.4.2による (16.4.4) (表16.4.2) <table> <tr> <th>区 分</th><th>使用箇所</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr> <td>窓</td><td>枠類 外部の下枠、水切り板</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td>出入口</td><td>枠類 外部に面するスイングドアの建具</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td></td><td>戸 中骨</td><td>2.3</td></tr> </table> (上表によるほか、建具製作所の仕様による性能など資料を提出し、監督員の承諾を受ける。) ・ 図示	区 分	使用箇所	厚さ(mm)	窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3	出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3		戸 中骨	2.3	16 ⑥ ガラス留め材	16 ⑥ ガラス留め材	16 ⑥ ガラス留め材																																																																																											
区 分	使用箇所	厚さ(mm)																																																																																																									
窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3																																																																																																									
出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3																																																																																																									
	戸 中骨	2.3																																																																																																									
17 鋼製軽量建具 (標準型鋼製軽量建具を含む)	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.5.2) ・ 適用する (適用箇所は建具表による)	19 ガラス用フィルム	② 錆止め塗料塗り	2 回目の錆止め塗料塗り ・ 鉄骨等の製作工場 ※工事現場																																																																																																							
8 ステンレス製建具	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.3) ・ 適用する (適用箇所は建具表による) 外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 表面仕上げ ※H仕上げ ・ 鏡面仕上げ (16.6.4) 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ (16.6.5) かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () (16.7.2) ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 ・ 鳥の子 (表16.7.3) ふすまの縁の仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (表16.7.10) マスターキー ※製作する (本) ・ 製作しない (16.8.4) 鍵孔数量 ・ 錠前1組に2枚とする ・ 錠前1組に 1枚とする かぎ箱 市販品 形式 ・ 30組用 ・ 60組用 ・ 120組用 (16.9.2) (16.9.3) (表16.9.1～4)	18 1 素地ごしらえ	③ 耐候性塗料塗り	鉄工用耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
9 木製建具	引き戸用駆動装置の種類 引き戸用検出装置の種類 防 錆 ・ SSD-1 ・ 光線 (反射) センサー ・ 電波センサー ・ 適用する ・ SSD-2 ・ 熱線センサー ・ タッチスイッチ ・ 適用しない ・ DSLD-1 ・ 音波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ DSLD-2 ・ 光電センサー ・ 多機能トイスイチ	18 2 素地ごしらえ	4 塗装業者	重鉛メッキ鋼面耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
⑩ 建具用金物	凍結防止措置 ※行わない ・ 行う () (16.9.3) ※適用する (適用建具及び適用位置は図示による) (16.10.1) シャッターの種類 (16.11.2) ○管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防炎シャッター 管理用シャッター及び外壁防火シャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.11.2) 開閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・ 設けない (16.11.2) 開閉形式 ※手動式 ・ 上部電動式 (手動併用) (16.12.2) 外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.12.2) スラット (16.12.3) (16.12.4) (表16.12.2) <table> <tr> <th>材 質</th><th>めっき付着量</th><th>厚 さ (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※Z06又はF06</td><td>・ 0.5</td><td>※インナーロックンギン形</td></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※AZ90</td><td>・ 0.6</td><td>・ オートロックンギン形</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 0.8</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 1.0</td><td></td></tr> </table> ガイトレール等 ※鋼板製 ・ ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) シャッターケース 厚さ (mm) ・ 0.4 ・ 0.8 ・ (表16.12.2) (16.13.2) (16.13.3)	材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状	・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形	・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形			・ 0.8				・ 1.0		19 1 ビニル床シート	④ ビニル床シート	※発泡層のないもの ※F S ・ T S ※無地 ・ マーブル柄 ※2.0 ・ 発泡層のあるもの ・ H S ・ K S ※柄物 ・ 無地 工法 ※熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所) (19.2.3) (19.2.2)																																																																																			
材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状																																																																																																								
・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形																																																																																																								
・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形																																																																																																								
		・ 0.8																																																																																																									
		・ 1.0																																																																																																									
11 自動ドア開閉装置	セクション材料 開閉方式 収納形式 ガイトレール ※スチールタイプ ※バランスタイプ ・ スタンダード形 ※溶融亜鉛メッキ鋼板 ・ アルミニウムタイプ ・ チェン式 ・ ロケット形 ・ ステンレス鋼板 (SUS304) ・ ファイバーグラストタイプ ・ 電動式 ・ バリケード形 ・ バリケード形	19 2 ビニル床タイル	3 誘導用、注意喚起用床材	視覚障害者用床タイル (19.2.2) <table> <tr> <th>適用箇所</th><th>種 類</th><th>寸 法 (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>屋 内</td><td>・ 塩化ビニル系</td><td>※300×300</td><td>・ フロックパターン JIS T 9251</td></tr> <tr> <td></td><td>・ レジンコンクリート系</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td>屋 外</td><td>・ コンクリート系</td><td>※300×300×60 ・ 300×300×30</td><td>色彩は黄色を原則とする</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td></td><td></td></tr> </table> 厚さ (mm) ※1.5 ・ (19.2.2) 高さ (mm) ・ 60 ※75 ・ 100 (19.2.2)	適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状	屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251		・ レジンコンクリート系	※300×300	による		・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による	屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする		・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																	
適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状																																																																																																								
屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251																																																																																																								
	・ レジンコンクリート系	※300×300	による																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による																																																																																																								
屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																																										
14 軽量シャッター	耐風圧性能による区分 ・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125 (16.13.2) 下記以外は、建具表による (16.14.2) ・ 合わせガラス 特性による種類 ・ I 類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 ・ 強化ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th></tr> <tr> <td>・ フロート強化ガラス</td><td>・ I 類</td></tr> <tr> <td>・ 型板ガラス</td><td>・ III類 (曲面は I 類)</td></tr> </table> ・ 複層ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 断熱複層ガラス</td><td>・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 日射熱遮へい複層ガラス</td><td>・ G ・ S</td><td></td></tr> </table> ・ 熱線吸収板ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ ブルー ・ グレー</td></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ ブrown ・ グリーン</td></tr> </table> ・ 熱線反射ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>材料板ガラスの種類</th><th>日射遮へい性</th><th>耐久性</th></tr> <tr> <td>※熱線反射ガラス</td><td>・ フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ A 類</td></tr> <tr> <td>・ 高性能熱線反射ガラス</td><td>・ 熱線吸収板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ B 類</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 強化ガラス</td><td>・ 3 種</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・ 倍強度ガラス</td><td></td><td></td></tr> </table> 材料板ガラスによる種類の名称 色 調 ※フロート倍強度ガラス ・ 熱線吸収倍強度ガラス ・ グレー ・ ブルー ・ Brown ・	材料板ガラスによる種類	特性による種類	・ フロート強化ガラス	・ I 類	・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)	種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調	・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6		・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S		材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調	・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー	・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン	種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性	※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類	・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類		・ 強化ガラス	・ 3 種			・ 倍強度ガラス			⑤ カーペット敷き	⑤ 帯電防止床タイル	⑤ タイルカーペット (19.3.3) (表19.3.1) <table> <tr> <th>種 別</th><th>織 り 方</th><th>バ イ 形 状</th><th>帯 電 性</th><th>色 ・ 柄 等</th></tr> <tr> <td>・ A 種</td><td>・ ウィルトンカーペット</td><td>・ カットバ イル</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下</td><td>※単一色 (無地)</td></tr> <tr> <td>・ B 種</td><td>・ ダブ・ルーフカーペット</td><td>・ ルーフバ イル</td><td>・ 柄物 (標準品)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ C 種</td><td>・ アタシンスカーペット</td><td>・ カット、ルーフ併用</td><td></td><td></td></tr> </table> ・ タフテッドカーペット (19.3.2) (19.3.3) (表19.3.2) <table> <tr> <th>バ イル形状</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th><th>帯 電 性</th></tr> <tr> <td>・ カットバ イル</td><td>※5.0～7.0</td><td>※全面接着工法</td></tr> <tr> <td>・ マルチバ イル</td><td>※4.0～6.0</td><td>・ グリッド工法</td></tr> <tr> <td>・ レーザーバ イル</td><td>※4.0</td><td></td></tr> <tr> <td>・ カット、ルーフ併用</td><td></td><td></td></tr> </table> ○タイルカーペット (19.3.3) <table> <tr> <th>種 別</th><th>バ イル形状</th><th>電気抵抗値 (Ω)</th><th>寸 法</th><th>層 厚</th><th>施 工 箇 所</th></tr> <tr> <td>※第一種</td><td>※ルーフバ イル</td><td>※適用しない</td><td>※500角</td><td>※6.5mm</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・</td><td>・ カットバ イル</td><td>・ 10⁹Ω以下</td><td></td><td></td><td>・</td></tr> </table> (19.4.2) (19.4.3) (表19.4.4～表19.4.8) <table> <tr> <th>種 別</th><th>仕 上 げ の 種 類</th></tr> <tr> <td>・ 弾性ウレタン塗り床材</td><td>※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上</td></tr> <tr> <td>・ エポキシ樹脂塗り床材</td><td>※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法</td></tr> </table>	種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等	・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)	・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)		・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ルーフ併用			バ イル形状	断熱性、日射遮へい性による区分	帯 電 性	・ カットバ イル	※5.0～7.0	※全面接着工法	・ マルチバ イル	※4.0～6.0	・ グリッド工法	・ レーザーバ イル	※4.0		・ カット、ルーフ併用			種 別	バ イル形状	電気抵抗値 (Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所	※第一種	※ルーフバ イル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・	・	・ カットバ イル	・ 10 ⁹ Ω以下			・	種 別	仕 上 げ の 種 類	・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上	・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法
材料板ガラスによる種類	特性による種類																																																																																																										
・ フロート強化ガラス	・ I 類																																																																																																										
・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)																																																																																																										
種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調																																																																																																									
・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6																																																																																																										
・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S																																																																																																										
材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調																																																																																																									
・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー																																																																																																									
・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン																																																																																																									
種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性																																																																																																								
※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類																																																																																																								
・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類																																																																																																								
	・ 強化ガラス	・ 3 種																																																																																																									
	・ 倍強度ガラス																																																																																																										
種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等																																																																																																							
・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)																																																																																																							
・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)																																																																																																								
・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ルーフ併用																																																																																																									
バ イル形状	断熱性、日射遮へい性による区分	帯 電 性																																																																																																									
・ カットバ イル	※5.0～7.0	※全面接着工法																																																																																																									
・ マルチバ イル	※4.0～6.0	・ グリッド工法																																																																																																									
・ レーザーバ イル	※4.0																																																																																																										
・ カット、ルーフ併用																																																																																																											
種 別	バ イル形状	電気抵抗値 (Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所																																																																																																						
※第一種	※ルーフバ イル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・																																																																																																						
・	・ カットバ イル	・ 10 ⁹ Ω以下			・																																																																																																						
種 別	仕 上 げ の 種 類																																																																																																										
・ 弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上 ・ 防滑仕上 ・ つや消し仕上																																																																																																										
・ エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 厚膜流し展べ工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑) ・ 薄膜型塗床工法																																																																																																										
16 ⑥ ガラス	ガラス ※複層ガラス ・ 単板ガラス ・ 三重ガラス (16.3.3) 表面色 標準色 (※ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー) (16.3.4) 水切り ※図示 (16.3.5) 防虫網 (16.2.3) 網の種類 ※合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製 形式 ・ 外部可動式 ・ 固定式 ・ 図示 簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.1) ※適用する (適用箇所は建具表による) ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 (16.4.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 鋼板類の厚さ (1枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,400mmを超える場合 ※下表以外は表16.4.2による (16.4.4) (表16.4.2) <table> <tr> <th>区 分</th><th>使用箇所</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr> <td>窓</td><td>枠類 外部の下枠、水切り板</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td>出入口</td><td>枠類 外部に面するスイングドアの建具</td><td>2.3</td></tr> <tr> <td></td><td>戸 中骨</td><td>2.3</td></tr> </table> (上表によるほか、建具製作所の仕様による性能など資料を提出し、監督員の承諾を受ける。) ・ 図示	区 分	使用箇所	厚さ(mm)	窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3	出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3		戸 中骨	2.3	16 ⑥ ガラス留め材	16 ⑥ ガラス留め材	16 ⑥ ガラス留め材																																																																																											
区 分	使用箇所	厚さ(mm)																																																																																																									
窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3																																																																																																									
出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3																																																																																																									
	戸 中骨	2.3																																																																																																									
17 鋼製軽量建具 (標準型鋼製軽量建具を含む)	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.5.2) ・ 適用する (適用箇所は建具表による)	19 ガラス用フィルム	② 錆止め塗料塗り	2 回目の錆止め塗料塗り ・ 鉄骨等の製作工場 ※工事現場																																																																																																							
8 ステンレス製建具	簡易気密型ドアの性能の適用 (16.4.2) (表16.4.3) ・ 適用する (適用箇所は建具表による) 外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2) (表16.2.1) ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 表面仕上げ ※H仕上げ ・ 鏡面仕上げ (16.6.4) 曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ (16.6.5) かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () (16.7.2) ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 ・ 鳥の子 (表16.7.3) ふすまの縁の仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (表16.7.10) マスターキー ※製作する (本) ・ 製作しない (16.8.4) 鍵孔数量 ・ 錠前1組に2枚とする ・ 錠前1組に 1枚とする かぎ箱 市販品 形式 ・ 30組用 ・ 60組用 ・ 120組用 (16.9.2) (16.9.3) (表16.9.1～4)	18 1 素地ごしらえ	③ 耐候性塗料塗り	鉄工用耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
9 木製建具	引き戸用駆動装置の種類 引き戸用検出装置の種類 防 錆 ・ SSD-1 ・ 光線 (反射) センサー ・ 電波センサー ・ 適用する ・ SSD-2 ・ 熱線センサー ・ タッチスイッチ ・ 適用しない ・ DSLD-1 ・ 音波センサー ・ 押しボタンスイッチ ・ DSLD-2 ・ 光電センサー ・ 多機能トイスイチ	18 2 素地ごしらえ	4 塗装業者	重鉛メッキ鋼面耐候性塗料塗りの上塗り塗料 ・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																																																																																																							
⑩ 建具用金物	凍結防止措置 ※行わない ・ 行う () (16.9.3) ※適用する (適用建具及び適用位置は図示による) (16.10.1) シャッターの種類 (16.11.2) ○管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防炎シャッター 管理用シャッター及び外壁防火シャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.11.2) 開閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 (16.11.2) (表16.11.1) 一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・ 設けない (16.11.2) 開閉形式 ※手動式 ・ 上部電動式 (手動併用) (16.12.2) 外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.12.2) スラット (16.12.3) (16.12.4) (表16.12.2) <table> <tr> <th>材 質</th><th>めっき付着量</th><th>厚 さ (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※Z06又はF06</td><td>・ 0.5</td><td>※インナーロックンギン形</td></tr> <tr> <td>・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※AZ90</td><td>・ 0.6</td><td>・ オートロックンギン形</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 0.8</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>・ 1.0</td><td></td></tr> </table> ガイトレール等 ※鋼板製 ・ ステンレス製SUS304 (厚さ1.5mm) (表16.12.2) シャッターケース 厚さ (mm) ・ 0.4 ・ 0.8 ・ (表16.12.2) (16.13.2) (16.13.3)	材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状	・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形	・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形			・ 0.8				・ 1.0		19 1 ビニル床シート	④ ビニル床シート	※発泡層のないもの ※F S ・ T S ※無地 ・ マーブル柄 ※2.0 ・ 発泡層のあるもの ・ H S ・ K S ※柄物 ・ 無地 工法 ※熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所) (19.2.3) (19.2.2)																																																																																			
材 質	めっき付着量	厚 さ (mm)	形 状																																																																																																								
・ 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯	※Z06又はF06	・ 0.5	※インナーロックンギン形																																																																																																								
・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.6	・ オートロックンギン形																																																																																																								
		・ 0.8																																																																																																									
		・ 1.0																																																																																																									
11 自動ドア開閉装置	セクション材料 開閉方式 収納形式 ガイトレール ※スチールタイプ ※バランスタイプ ・ スタンダード形 ※溶融亜鉛メッキ鋼板 ・ アルミニウムタイプ ・ チェン式 ・ ロケット形 ・ ステンレス鋼板 (SUS304) ・ ファイバーグラストタイプ ・ 電動式 ・ バリケード形 ・ バリケード形	19 2 ビニル床タイル	3 誘導用、注意喚起用床材	視覚障害者用床タイル (19.2.2) <table> <tr> <th>適用箇所</th><th>種 類</th><th>寸 法 (mm)</th><th>形 状</th></tr> <tr> <td>屋 内</td><td>・ 塩化ビニル系</td><td>※300×300</td><td>・ フロックパターン JIS T 9251</td></tr> <tr> <td></td><td>・ レジンコンクリート系</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td>※300×300</td><td>による</td></tr> <tr> <td>屋 外</td><td>・ コンクリート系</td><td>※300×300×60 ・ 300×300×30</td><td>色彩は黄色を原則とする</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 磁器又はセラミックタイル</td><td></td><td></td></tr> </table> 厚さ (mm) ※1.5 ・ (19.2.2) 高さ (mm) ・ 60 ※75 ・ 100 (19.2.2)	適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状	屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251		・ レジンコンクリート系	※300×300	による		・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による	屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする		・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																	
適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状																																																																																																								
屋 内	・ 塩化ビニル系	※300×300	・ フロックパターン JIS T 9251																																																																																																								
	・ レジンコンクリート系	※300×300	による																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル	※300×300	による																																																																																																								
屋 外	・ コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする																																																																																																								
	・ 磁器又はセラミックタイル																																																																																																										
14 軽量シャッター	耐風圧性能による区分 ・ 50 ・ 75 ・ 100 ・ 125 (16.13.2) 下記以外は、建具表による (16.14.2) ・ 合わせガラス 特性による種類 ・ I 類 ・ II-1類 ・ II-2類 ・ III類 ・ 強化ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th></tr> <tr> <td>・ フロート強化ガラス</td><td>・ I 類</td></tr> <tr> <td>・ 型板ガラス</td><td>・ III類 (曲面は I 類)</td></tr> </table> ・ 複層ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 断熱複層ガラス</td><td>・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 日射熱遮へい複層ガラス</td><td>・ G ・ S</td><td></td></tr> </table> ・ 熱線吸収板ガラス <table> <tr> <th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th><th>色 調</th></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ ブルー ・ グレー</td></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ ブrown ・ グリーン</td></tr> </table> ・ 熱線反射ガラス <table> <tr> <th>種 類</th><th>材料板ガラスの種類</th><th>日射遮へい性</th><th>耐久性</th></tr> <tr> <td>※熱線反射ガラス</td><td>・ フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ A 類</td></tr> <tr> <td>・ 高性能熱線反射ガラス</td><td>・ 熱線吸収板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ B 類</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 強化ガラス</td><td>・ 3 種</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td>・ 倍強度ガラス</td><td></td><td></td></tr> </table> 材料板ガラスによる種類の名称 色 調 ※フロート倍強度ガラス ・ 熱線吸収倍強度ガラス ・ グレー ・ ブルー ・ Brown ・	材料板ガラスによる種類	特性による種類	・ フロート強化ガラス	・ I 類	・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)	種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調	・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6		・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S		材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調	・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー	・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン	種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性	※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類	・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類		・ 強化ガラス	・ 3 種			・ 倍強度ガラス			⑤ カーペット敷き	⑤ 帯電防止床タイル	⑤ タイルカーペット (19.3.3) (表19.3.1) <table> <tr> <th>種 別</th><th>織 り 方</th><th>バ イ 形 状</th><th>帯 電 性</th><th>色 ・ 柄 等</th></tr> <tr> <td>・ A 種</td><td>・ ウィルトンカーペット</td><td>・ カットバ イル</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下</td><td>※単一色 (無地)</td></tr> <tr> <td>・ B 種</td><td>・ ダブ・ルーフカーペット</td><td>・ ルーフバ イル</td><td>・ 柄物 (標準品)</td><td></td></tr> <tr> <td>・ C 種</td><td>・ アタシンスカーペット</td><td>・ カット、ル</td></tr></table>	種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等	・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)	・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)		・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ル																																									
材料板ガラスによる種類	特性による種類																																																																																																										
・ フロート強化ガラス	・ I 類																																																																																																										
・ 型板ガラス	・ III類 (曲面は I 類)																																																																																																										
種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	色 調																																																																																																									
・ 断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6																																																																																																										
・ 日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S																																																																																																										
材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調																																																																																																									
・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ ブルー ・ グレー																																																																																																									
・ 熱線吸収網入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ ブrown ・ グリーン																																																																																																									
種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性																																																																																																								
※熱線反射ガラス	・ フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類																																																																																																								
・ 高性能熱線反射ガラス	・ 熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類																																																																																																								
	・ 強化ガラス	・ 3 種																																																																																																									
	・ 倍強度ガラス																																																																																																										
種 別	織 り 方	バ イ 形 状	帯 電 性	色 ・ 柄 等																																																																																																							
・ A 種	・ ウィルトンカーペット	・ カットバ イル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色 (無地)																																																																																																							
・ B 種	・ ダブ・ルーフカーペット	・ ルーフバ イル	・ 柄物 (標準品)																																																																																																								
・ C 種	・ アタシンスカーペット	・ カット、ル																																																																																																									



	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				付近見取り図		R8・8	A-5

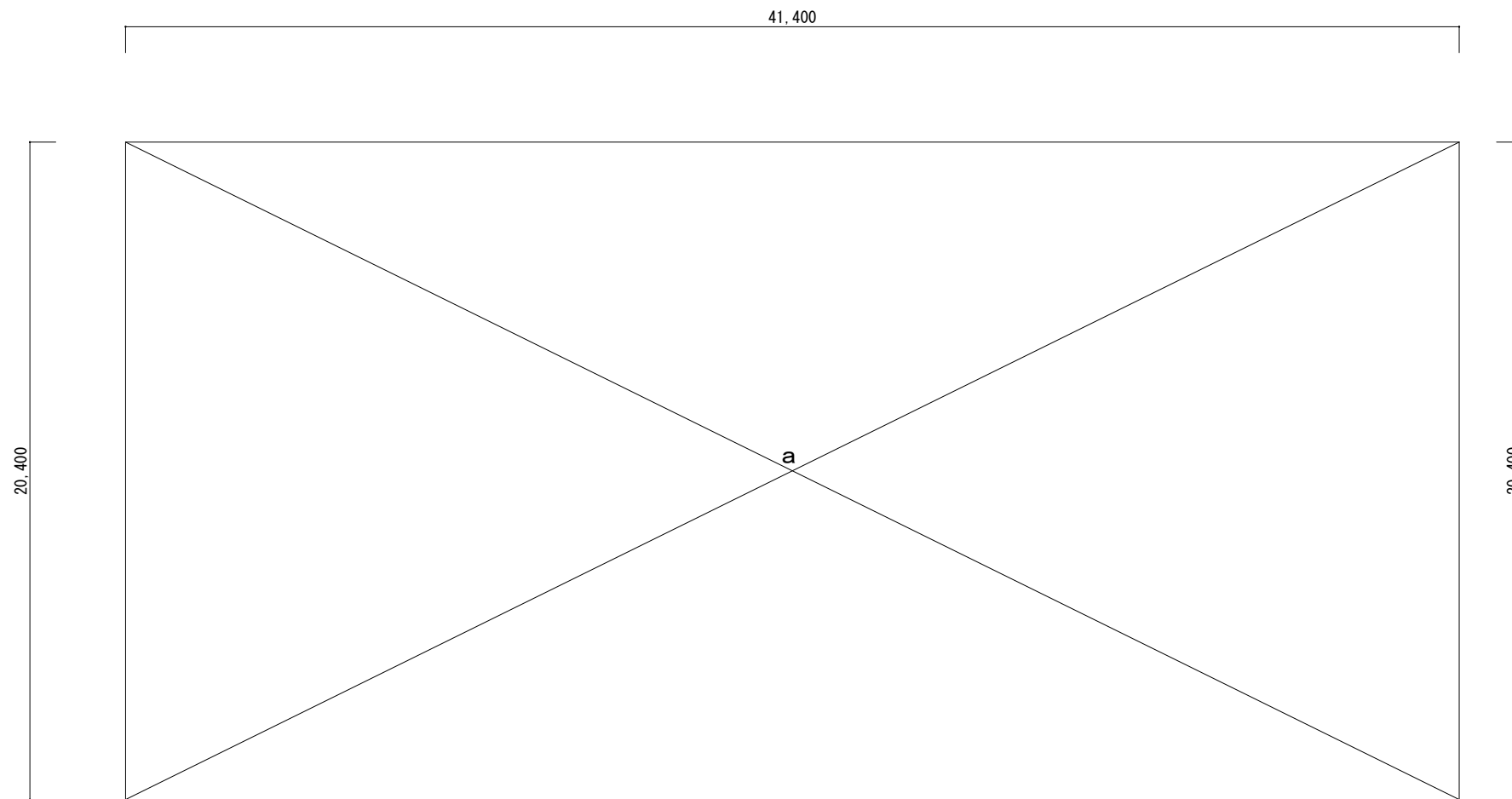
外部仕上表

1	基礎腰	コンクリート打放	5	建具	[S造] アルミサッシ（シルバー）見込70 窓廻りコーキング施工 [その他] 電動シャッター
2	外壁	[S造外壁] ALC t＝100 防水形複層塗装材E吹付	6	樋	[竖樋] 硬質塩化ビニル管カラーφ100 掴み金物 ステンレス製 @1000以内 [軒樋] 大型塩ビ製角樋 W=200 掴み・吊り金物 ステンレス製 @300以内
3	軒裏 軒鼻	ルーフデッキ166ハゼ表し	7		
4	屋根	[屋根] ルーフデッキ166ハゼ 裏張りポリエチレンフォーム t＝4.0	8		

内部仕上表

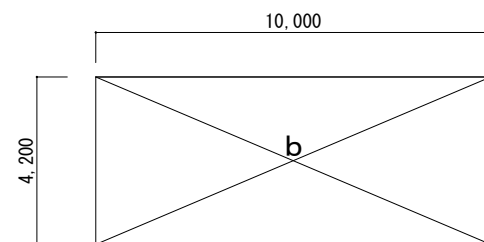
	室 名	床	巾木	壁		天井	廻縁	天井高	備考
				下地	仕上				
1F	作業室	土間コンクリート金コテ仕上	―――	L G S（軽量鋼製壁下地）	ケイカル版 t＝6.0	表し			
	便所	磁器質タイル100×100	磁器質タイル100×100	L G S（軽量鋼製壁下地）	ケイカル版 t＝6.0	石膏ボード貼 7)9.5 （不燃）（ジブトーン）	塩ビ	2400	
	踏込	土間コンクリート金コテ仕上	―――	L G S（軽量鋼製壁下地）	ケイカル版 t＝6.0	石膏ボード貼 7)9.5 （不燃）（ジブトーン）	塩ビ	2400	
	階段室	タイルカーペット	ササラ表し	L G S（軽量鋼製壁下地）	ケイカル版 t＝6.0	表し	――		
	プラットホーム	土間コンクリート金コテ仕上	―――	一部 L G S（軽量鋼製壁下地）	ALC t＝100 表し ケイカル版 t＝6.0	表し	――		
	洗車場	土間コンクリート金コテ仕上	―――		ALC t＝100 表し	表し	――		
	搬出物置場	土間コンクリート金コテ仕上	―――	一部 L G S（軽量鋼製壁下地）	ALC t＝100 表し 石膏ボード t＝9.5	表し	――		
	洗車機置場	土間コンクリート金コテ仕上	―――	L G S（軽量鋼製壁下地）	石膏ボード t＝9.5	石膏ボード t＝9.5 （不燃）（ジブトーン）	――	2100	
2F	監視室	タイルカーペット	ソフト巾木 H=75	L G S（軽量鋼製壁下地） 石膏ボード下地7)9.5	ビニールクロス貼	石膏ボード貼 7)9.5 （不燃）（ジブトーン）	塩ビ	2350	天井点検口アルミ450×450 流し台W1200
	階段室	タイルカーペット	ササラ表し	L G S（軽量鋼製壁下地）	ケイカル版 t＝6.0	表し	――		

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			内外仕上表		R8・8	A-6



1階面積求積図 1/200

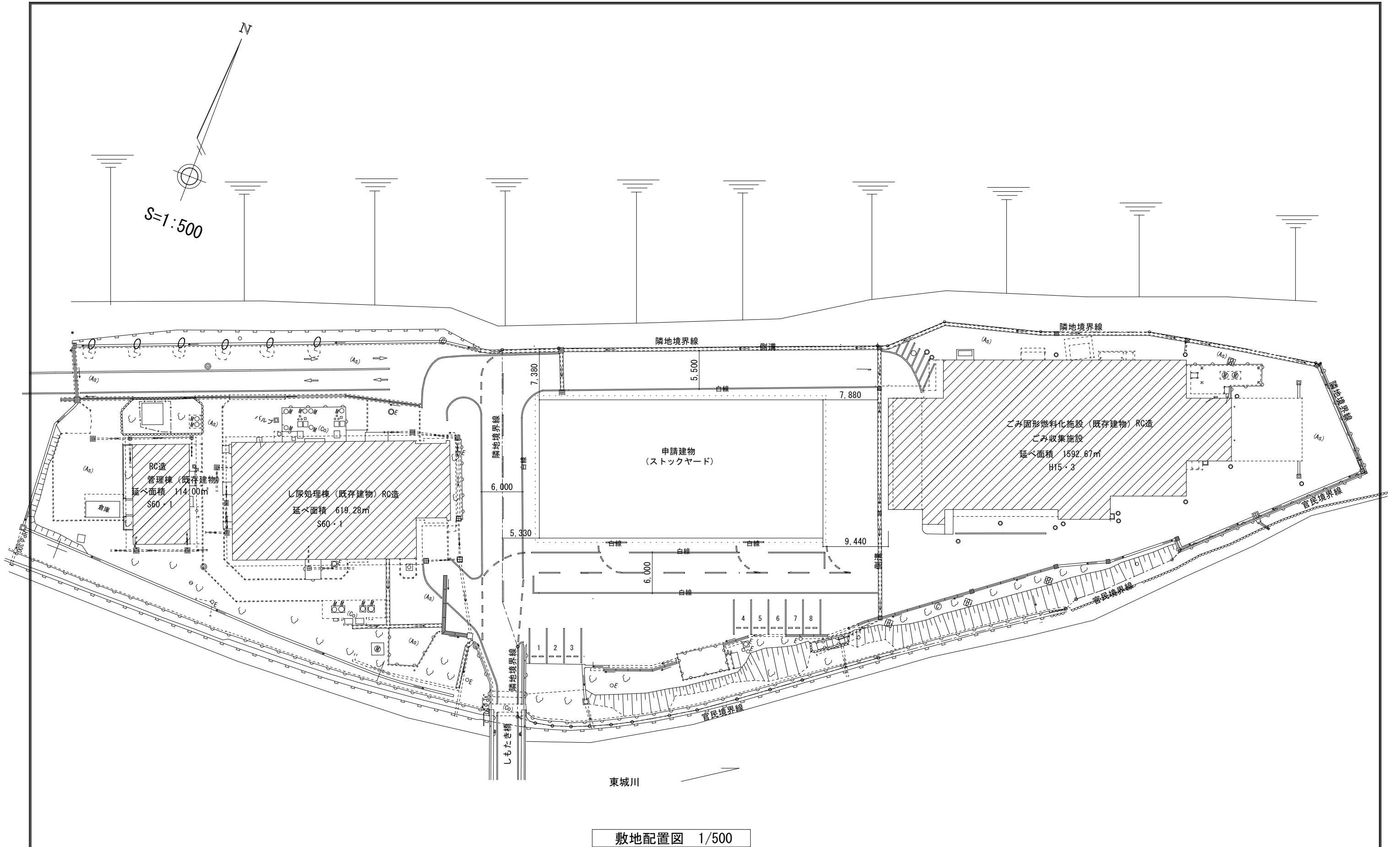
a $41.400 \times 20.400 = 844.56$
b $10.000 \times 4.200 = 42.000$



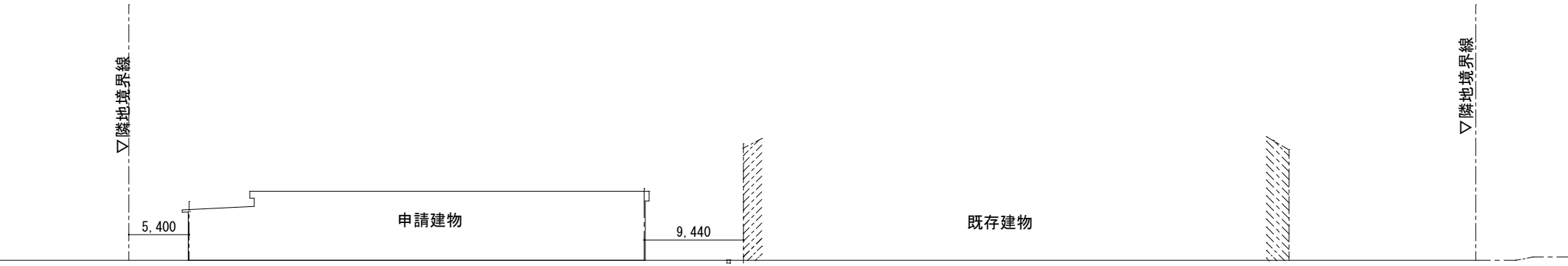
2階面積求積図 1/200

建築面積 : a = 844.56㎡
1階床面積 : a = 844.56㎡
2階床面積 : b = 42.00㎡
延べ床面積 : 886.56㎡

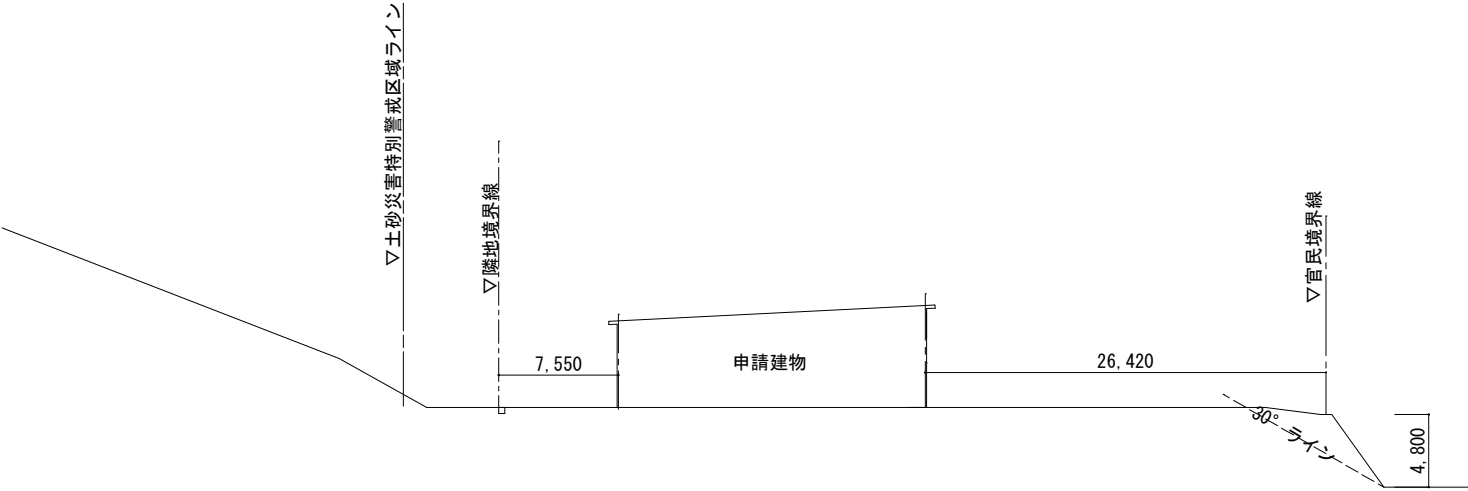
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 富永		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			求積図	S:1/200	R8・8	A-7



	富永建築設計事務所	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司	東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺 S:1/500	設計 R8・8	図面番号 A-8-1
	広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669		敷地配置図			

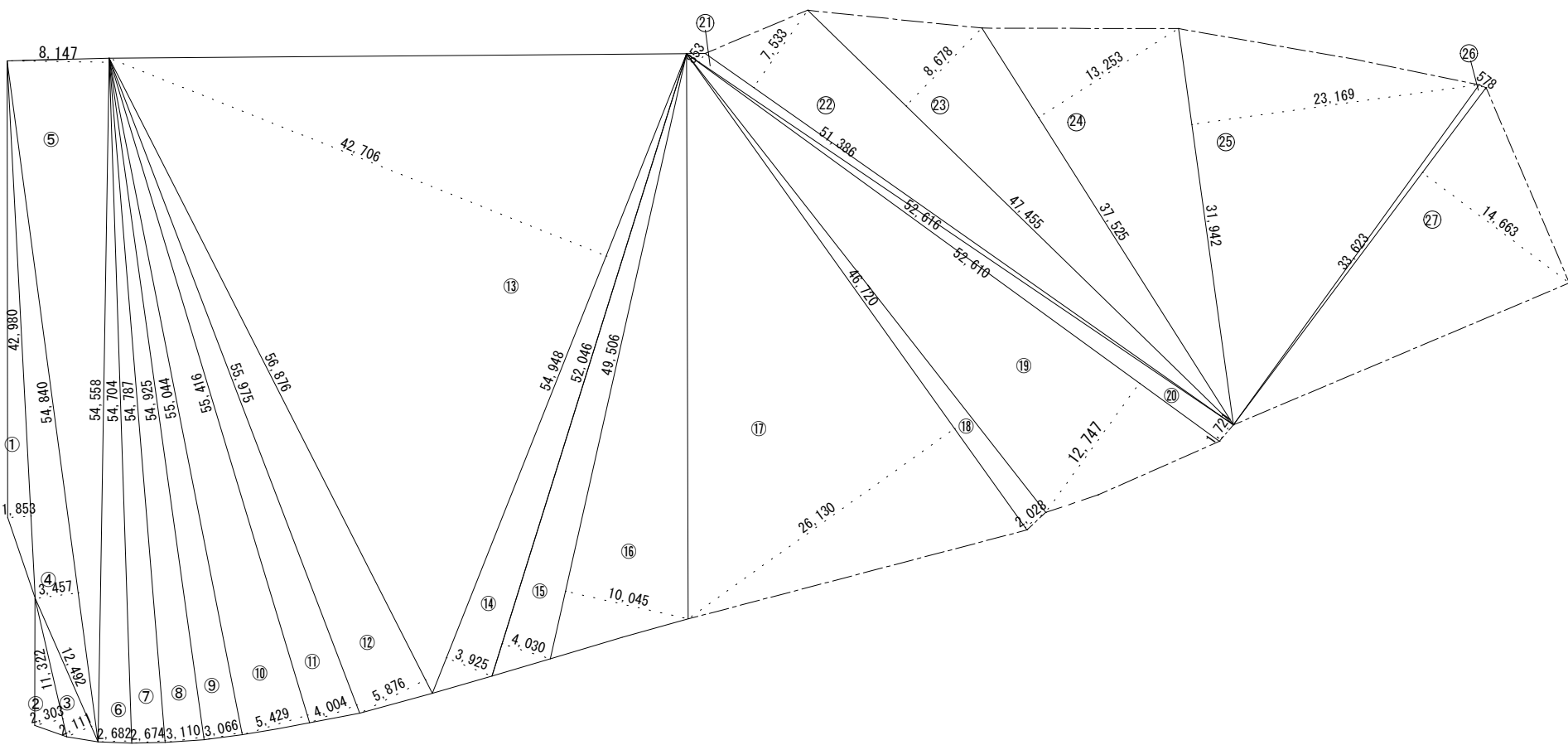


X-X断面図 1/500



Y-Y断面図 1/500

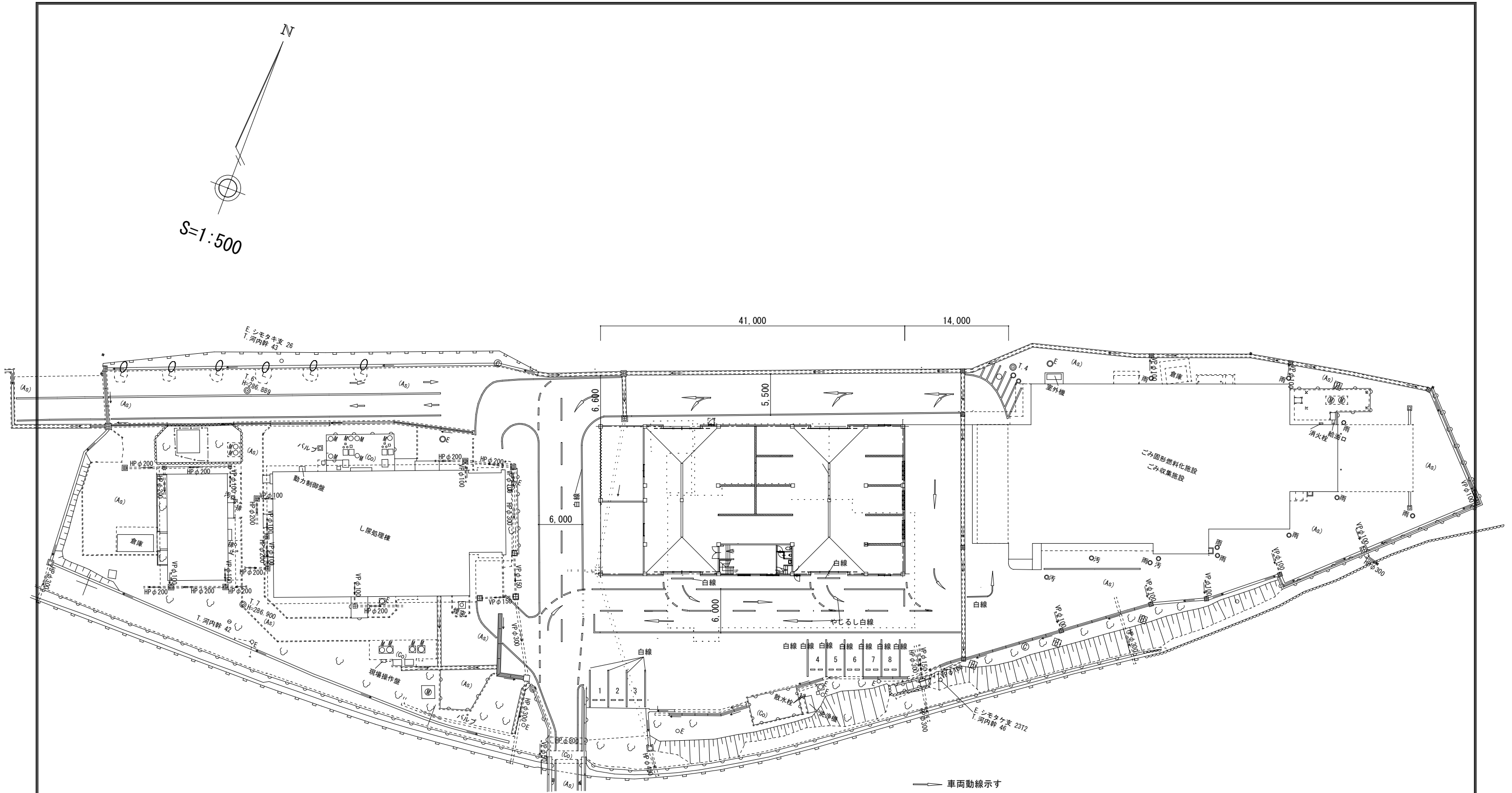
	富永建築設計事務所 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 富永		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			敷地断面図	S:1/500	R8・8	A-8-2



敷地面積求積図 1/500

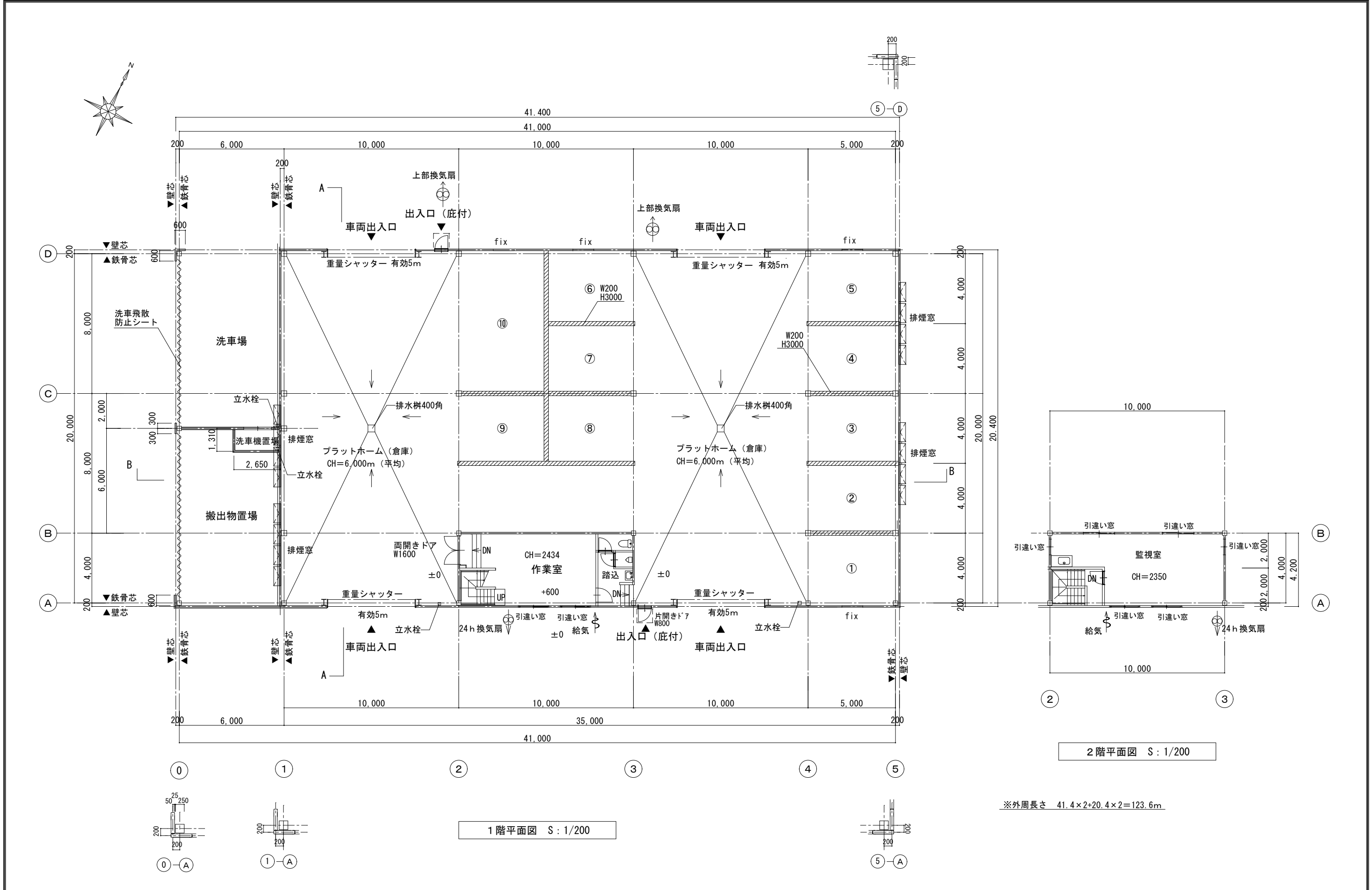
求積表

符号	底辺	高さ	倍面積
①	42.980	1.853	79.641940
②	11.322	2.303	26.074566
③	12.492	2.111	26.370612
④	54.840	3.457	489.581880
⑤	54.558	8.147	444.484026
⑥	54.704	2.682	146.716128
⑦	54.787	2.674	146.500438
⑧	54.925	3.110	170.816750
⑨	55.044	3.066	168.764904
⑩	55.416	5.429	300.853464
⑪	55.975	4.004	224.123900
⑫	55.816	5.876	328.327376
⑬	54.948	42.706	2346.609288
⑭	54.948	3.925	215.670900
⑮	52.046	4.030	209.745380
⑯	49.506	10.045	497.287770
⑰	46.720	26.130	1220.793600
⑱	46.720	2.028	94.748160
⑲	52.610	12.747	670.619670
⑳	52.616	1.721	90.552136
㉑	52.616	0.853	44.881448
㉒	51.386	7.533	387.090738
㉓	47.455	8.678	411.814490
㉔	37.525	13.253	497.318825
㉕	31.942	23.169	740.064198
㉖	33.623	0.578	19.434094
㉗	33.623	14.663	493.014049
合計			10191.90073
× 1/2			5095.950365
敷地面積 (㎡)			5095.95

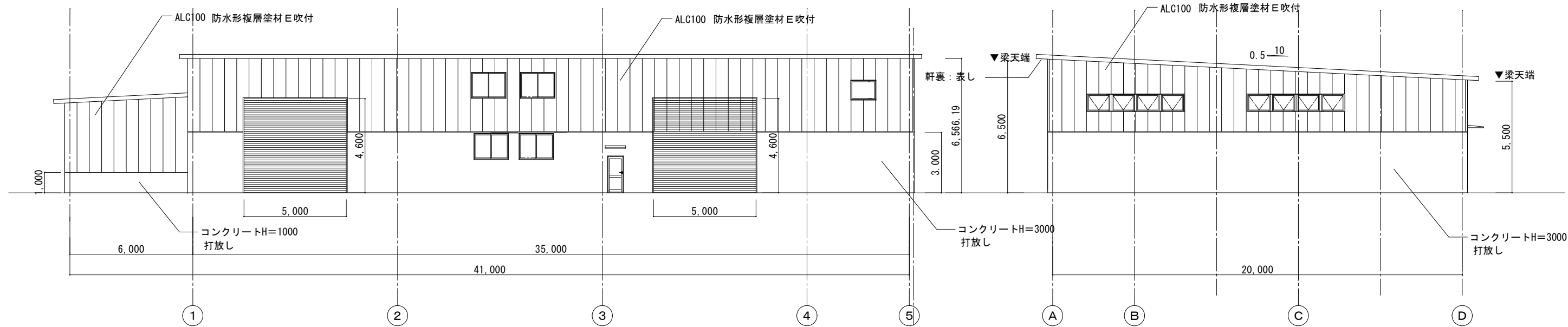


全体平面計画図 1/500

	富永建築設計事務所 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				全体平面計画図	S:1/500	R8・8	A-10

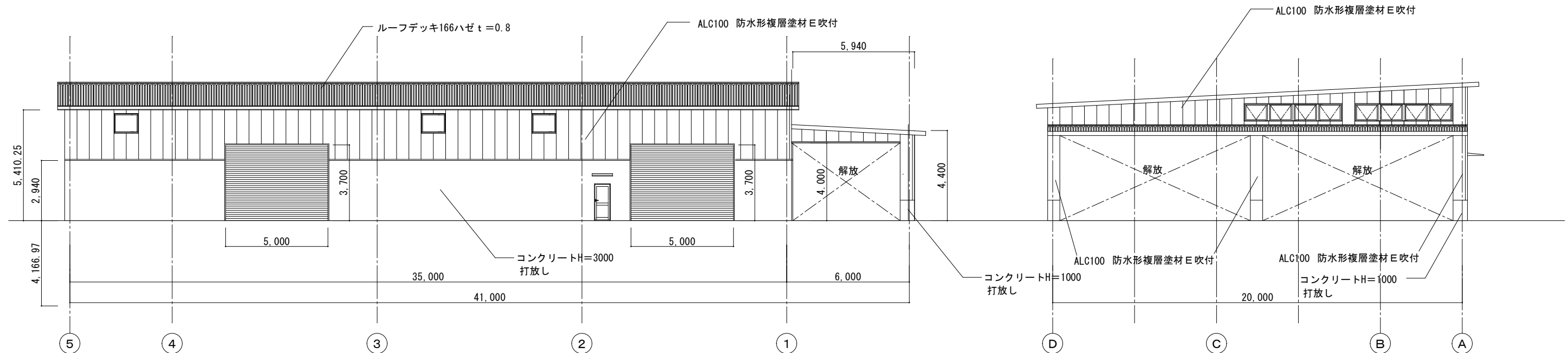


	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				平面図		S:1/200	R8・8	A-11



南立面図 S : 1/200

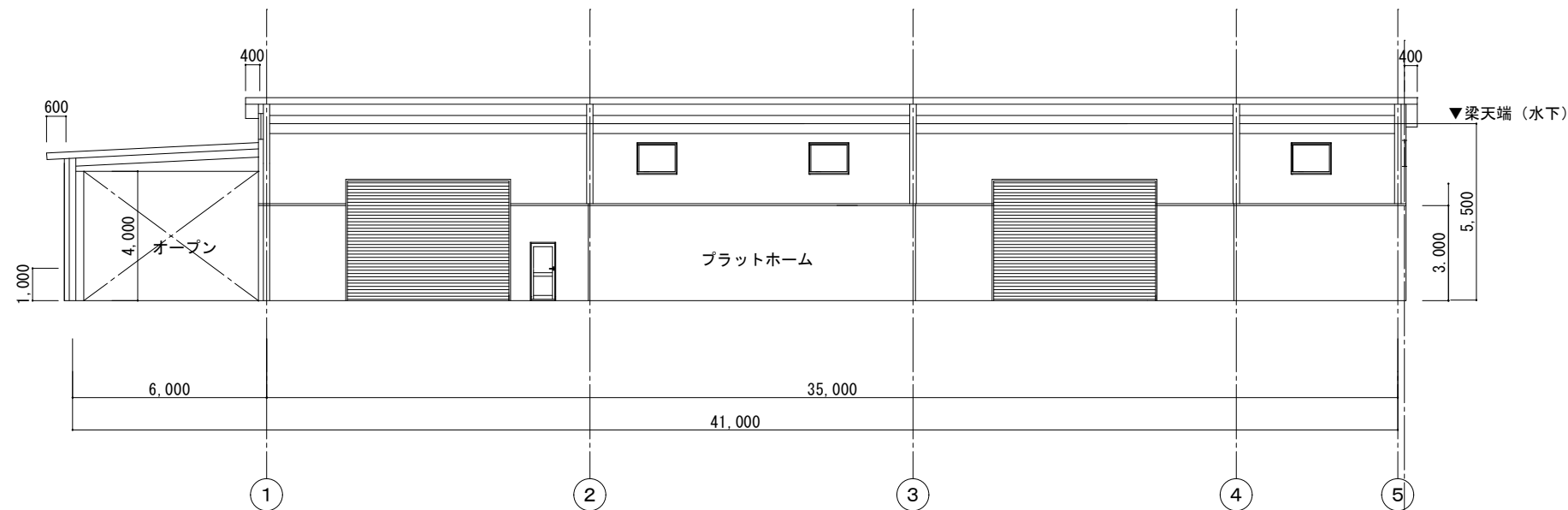
東立面図 S : 1/200



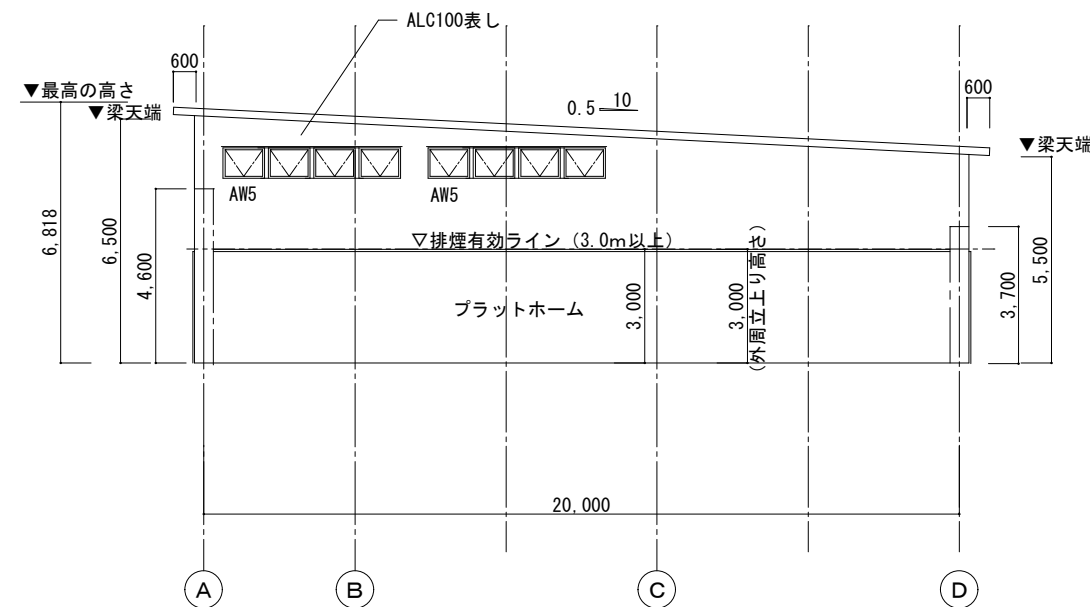
北立面図 S : 1/200

西立面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				立面図		S:1/200	R8・8	A-12



B-B断面図 1/200



A-A断面図 1/200

ストックヤード排煙有効ライン検討
天井高：6000(平均)
天井高1/2以上かつ2100以上より 3000

富永建築設計事務所 1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
広島県庄原市川手町276-1
TEL 0824-72-6669
1級建築士登録
第211472号 富永隆司



東城ストックヤード施設 新築工事

断面図

縮尺

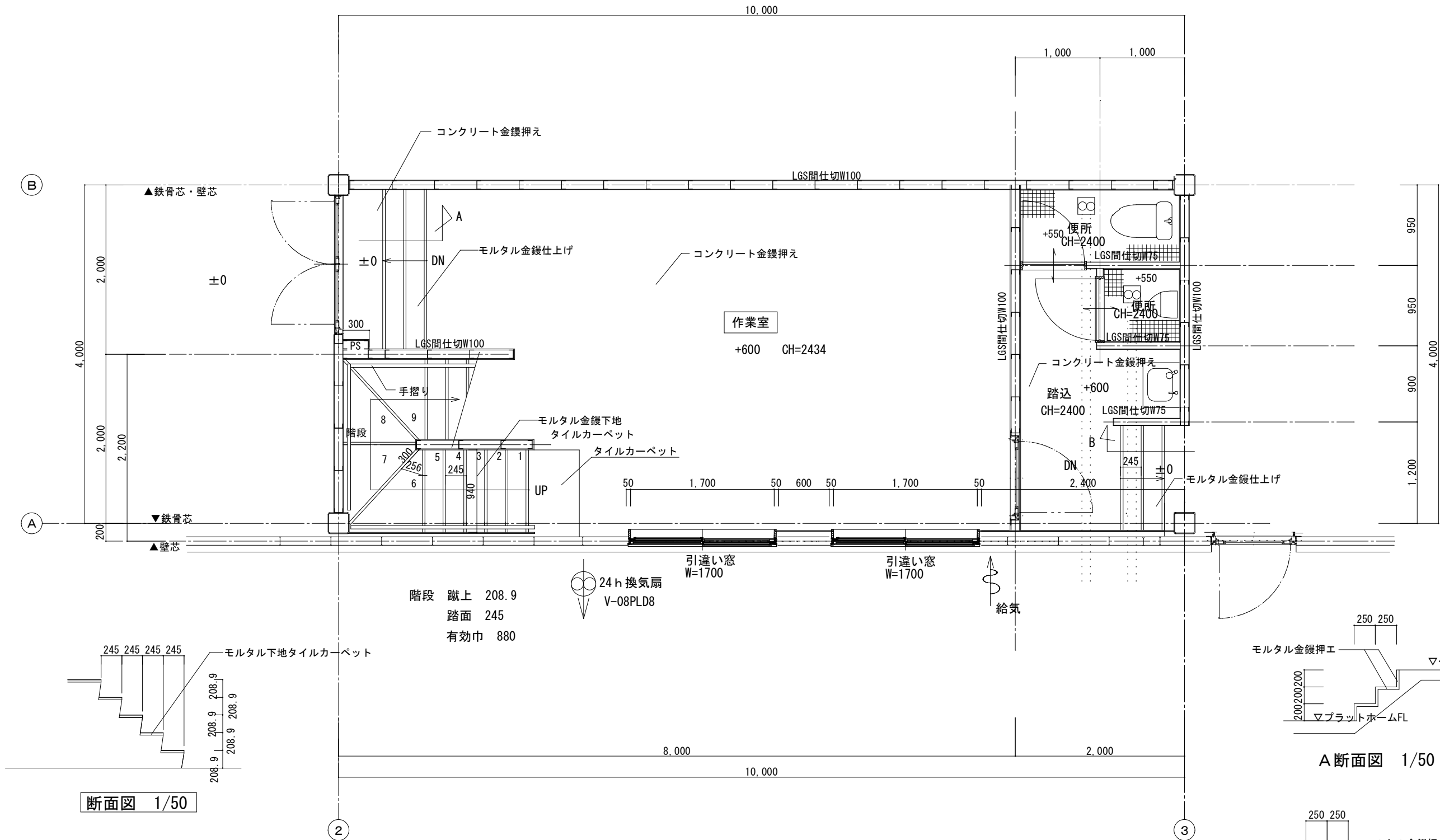
S:1/200

設計

R8・8

図面番号

A-13

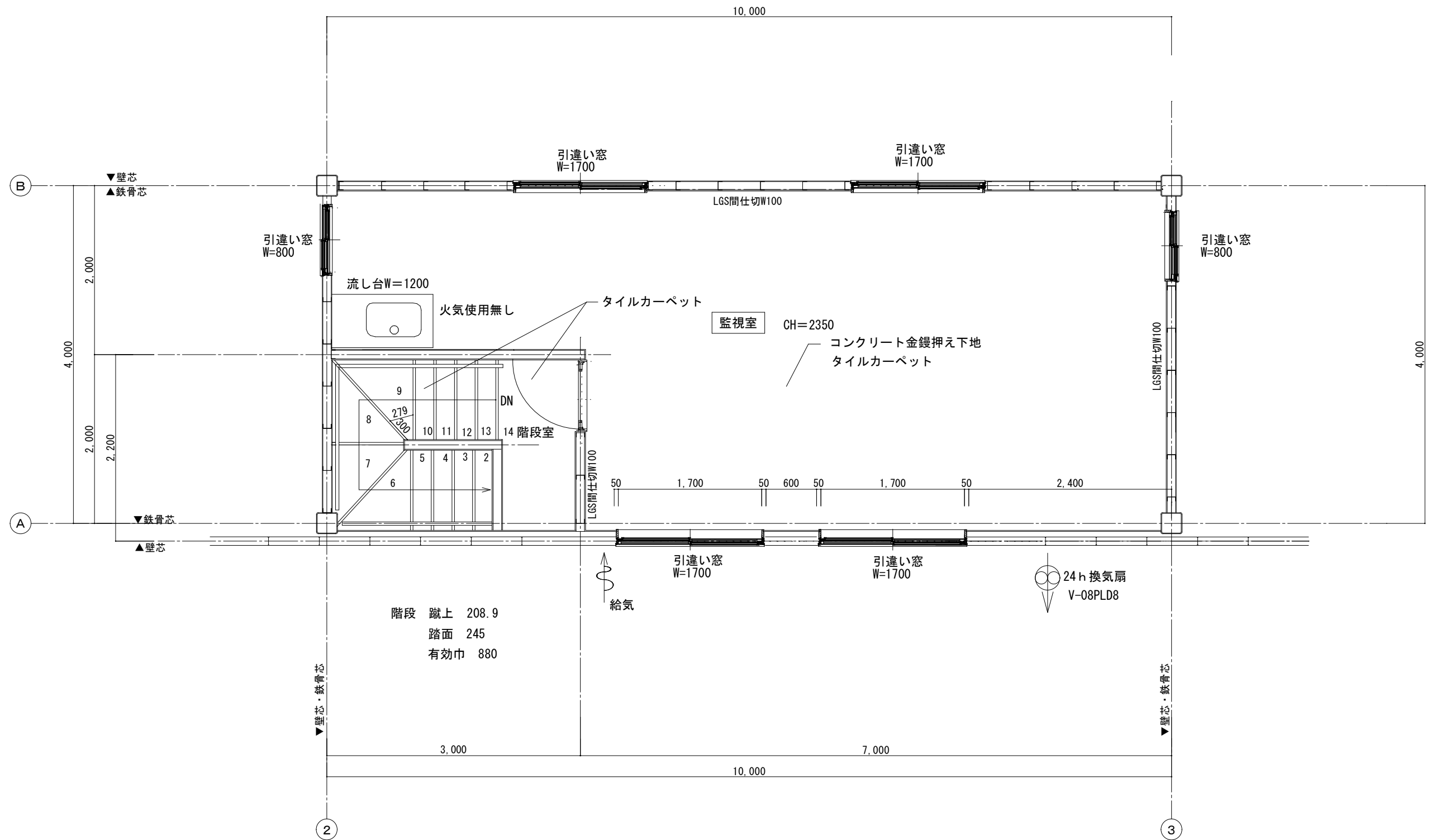


断面図 1/50

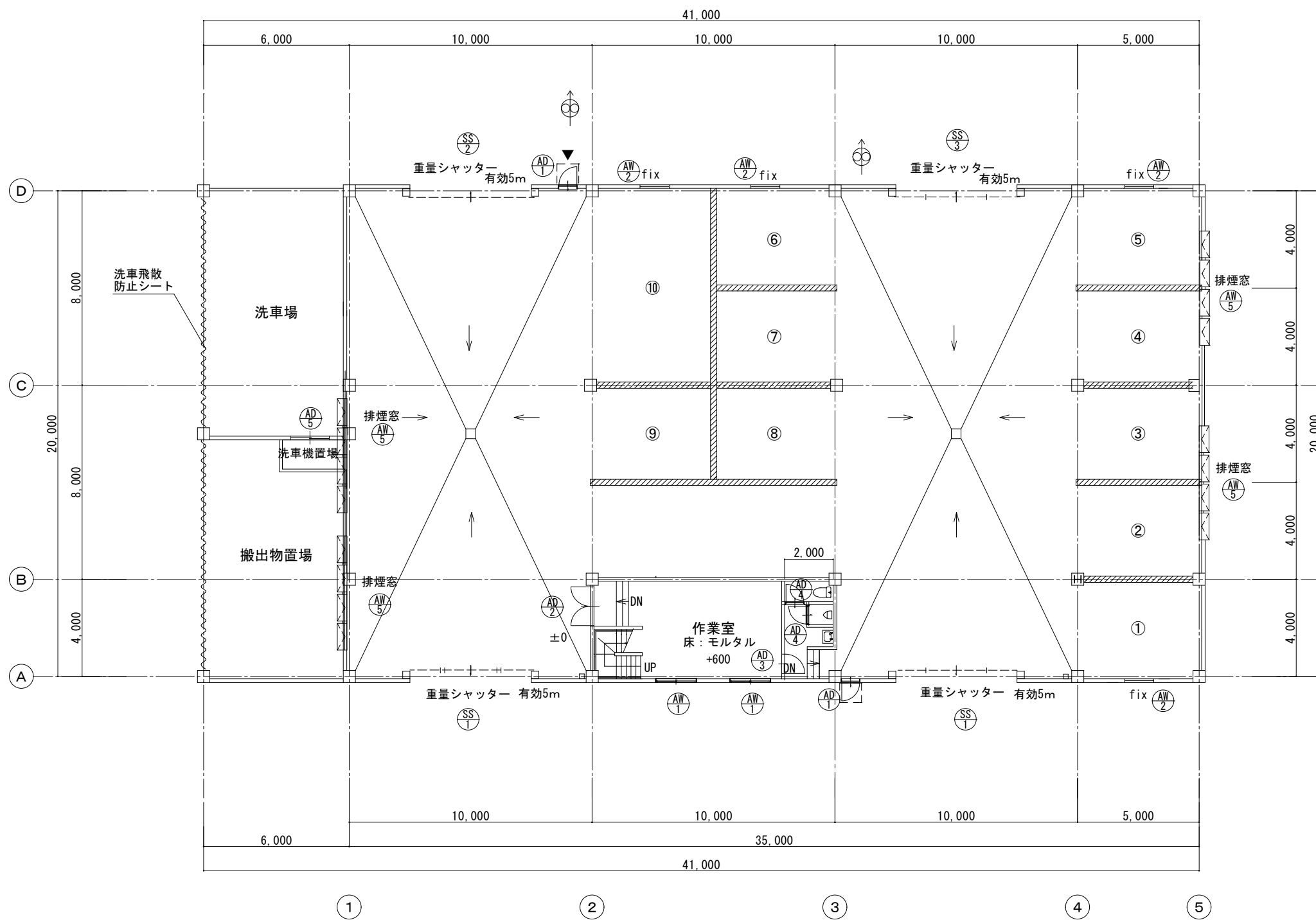
A断面図 1/50

B断面図 1/50

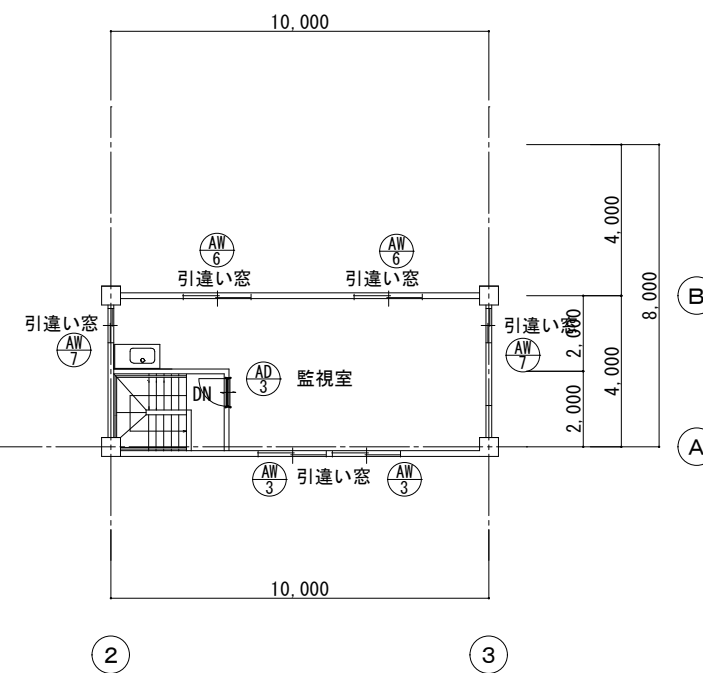
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				平面詳細図 1		S:1/50	R8・8	A-14



	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				平面詳細図 2		S:1/50	R8・8	A-15

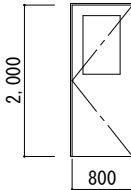
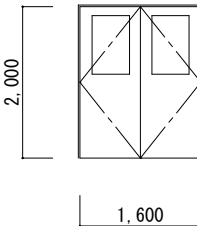
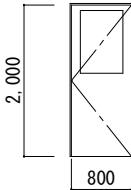
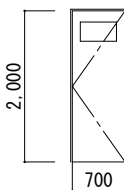
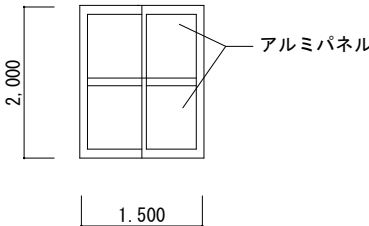
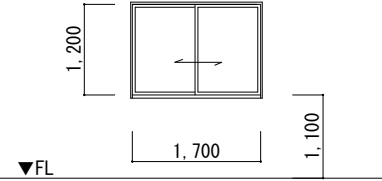
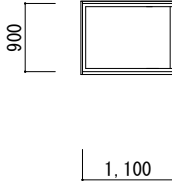
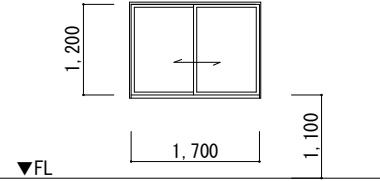
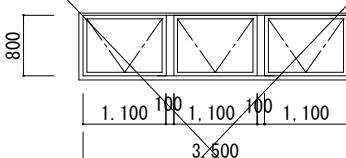
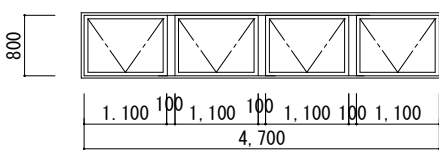
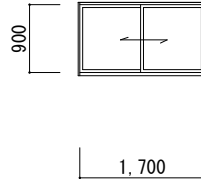
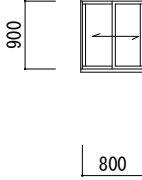
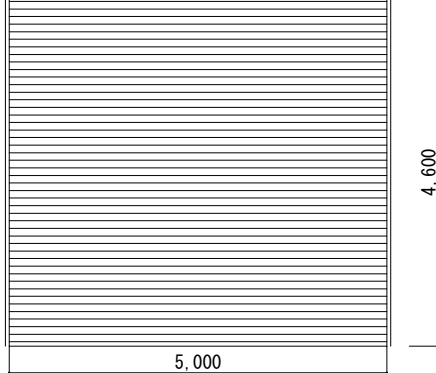
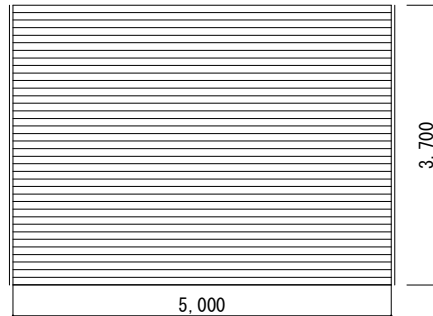
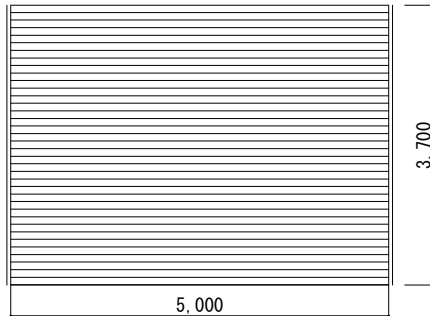


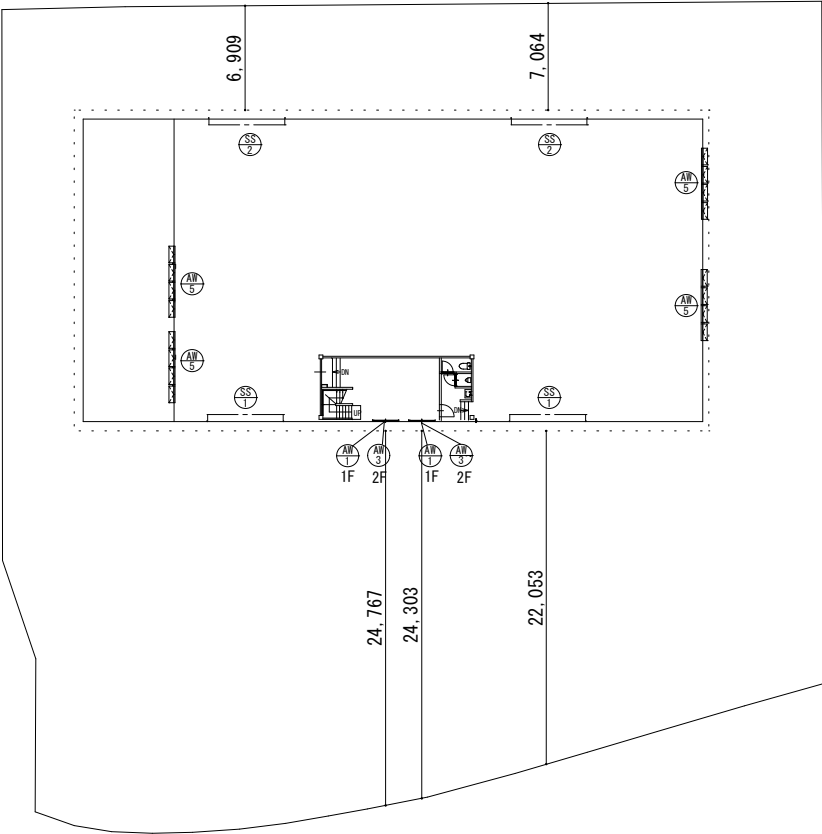
1 階平面図 S : 1/200



2 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1 級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1 級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				建具配置図		S:1/200	R8・8	A-16

AD1	1階外部入り口		片開き戸	2	AD2	作業室		両開き戸	1	AD3	作業室、監視室		片開き戸	2	AD4	便所		片開き戸	2	AD5	洗濯機入れ		引違戸	1
																								
材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ		
見込		ガラス	70（扉40） 網入り板ガラス t=6.8		見込		ガラス	70（扉40） 網入り板ガラス t=6.8		見込		ガラス	70（扉40） 網入り板ガラス t=6.8		見込		ガラス	70（扉40） 型板 t=4		見込		ガラス	70（扉40） アルミパネル	
金物		DC、シリンダー錠、レバーハンドル			金物		DC、シリンダー錠、レバーハンドル			金物		DC、シリンダー錠、レバーハンドル			金物		表示錠、レバーハンドル			金物		堀込引手、引戸錠		
		SUS沓摺、付属金物一式					付属金物一式					付属金物一式					付属金物一式							
その他					その他					その他					その他					その他				
AW1	1階作業室		引違窓	2	AW2	プラットホーム		FIX	4	AW3	2階監視室		引違窓	2	AW4	プラットホーム		外倒し窓	1	AW5	プラットホーム		外倒し窓	4
																								
材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ			材質		アルミ		
見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	70 透明5.0mm	
金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		アルミ額縁、アルミ水切り		
							付属金物一式					付属金物一式					付属金物一式							
その他					その他					その他					その他		排煙用ホーレータ（操作位置FL+1500）			その他		排煙用ホーレータ（操作位置FL+1500）		
AW6	2階監視室		引違窓	2	AW7	2階監視室		引違窓	2	SS1	重量電動シャッター		2	SS2	重量電動シャッター		1	SS3	重量電動シャッター		1			
																								
材質		アルミ			材質		アルミ			材質		スチール			材質		スチール			材質		スチール		
見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	70 透明5.0mm		見込		ガラス	—		見込		ガラス	—		見込		ガラス	—	
金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		アルミ額縁、SUS網戸、アルミ水切り			金物		障害物検知装置 SUS座板（ゴム付き） SUSガイドレール SUSまぐさ スチール3方枠			金物		障害物検知装置 SUS座板（ゴム付き） SUSガイドレール SUSまぐさ スチール3方枠			金物		障害物検知装置 SUS座板（ゴム付き） SUSガイドレール SUSまぐさ スチール3方枠		
その他					その他					その他					その他		水圧式開閉装置			その他				



シックハウス対策（Ⅱ）

1F		床面積	天井高	気積
	作業室	33.60	2.434	81.7824
	階段室	6.60	5.558	36.6828
	合計			118.4652
	× 1/2			59.24

24時間換気扇 V-08PLD8 (75m3/h)

2F		床面積	天井高	気積
	監視室	35.40	2.350	83.19
	合計			83.19
	× 1/2			41.60

24時間換気扇 V-08PLD8 (75m3/h)

シックハウス対策（Ⅲ）

（天井裏等への措置）

天井裏等（小屋裏、床裏、外壁、間仕切壁、収納等）
の仕様材料は全てF☆☆☆☆とする。

（建材等への措置）

全てF☆☆☆☆とする。

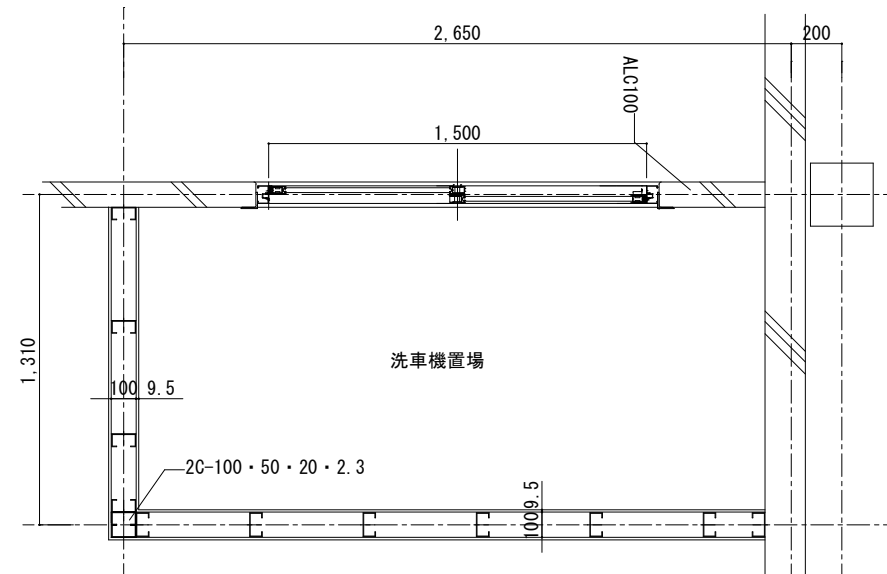
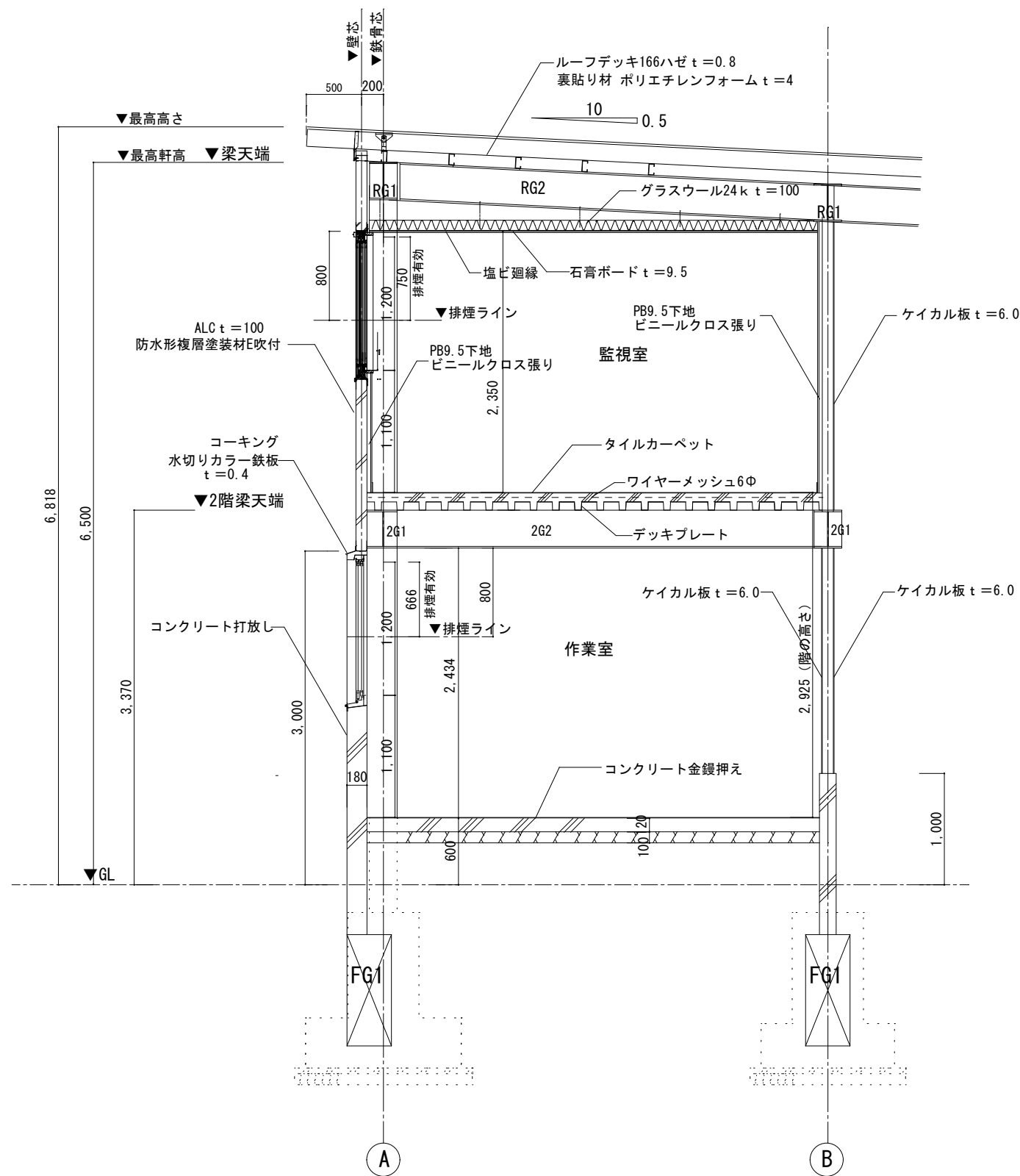
採光・換気チェック

		採光		換気		排煙			
		必要	有効	必要	有効	必要	有効		
1F	プラットホーム (680.16㎡)	34.01	SS1 5.0×4.6×2ヶ所 SS2 5.0×3.7×1ヶ所 SS3 5.0×3.7×1ヶ所	83.00	34.01	SS1 5.0×4.6×2ヶ所 SS2 5.0×3.7×1ヶ所 SS3 5.0×3.7×1ヶ所	83.00	13.60	AW5 1.1×0.8×4×4ヶ所＝14.08
	作業室 (33.60㎡)	1.68	AW1 1.7×1.2×3×2ヶ所＝12.24	1.68	AW1 1.7×1.2÷2×2ヶ所＝2.04	0.68	AW1 1.7×0.666÷2×2ヶ所＝1.13		
2F	監視室 (35.40㎡)	1.77	AW3 1.7×1.2×3×2ヶ所＝12.24	1.77	AW3 1.7×1.2÷2×2ヶ所＝2.04	0.71	AW4 1.7×0.75÷2×2ヶ所＝1.27		

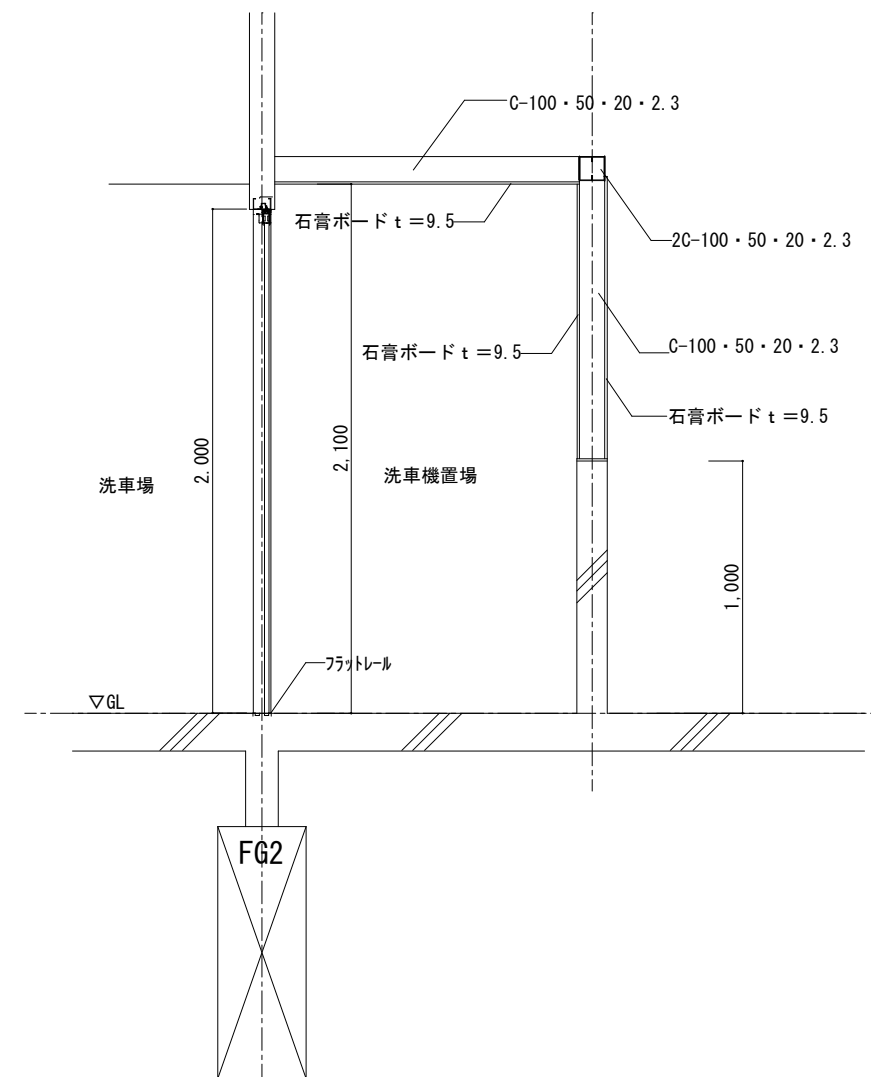
※採光補正係数 全て3.0

1階作業室
8.00×4.20=33.60
2階監視室
10.00×4.20—3.00×2.20=35.40
プラットホーム
35.40×20.40—10.00×4.20=680.16

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				法規チェック	S:1/500	R8・8	A-18



洗車機置場 平面詳細図 1/30



洗車機置場 断面詳細図 1/30

富永建築設計事務所 1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
広島県庄原市川手町276-1
TEL 0824-72-6669
1級建築士登録
第211472号 富永隆司



東城ストックヤード施設 新築工事

断面詳細図・洗車機置場詳細図

縮尺

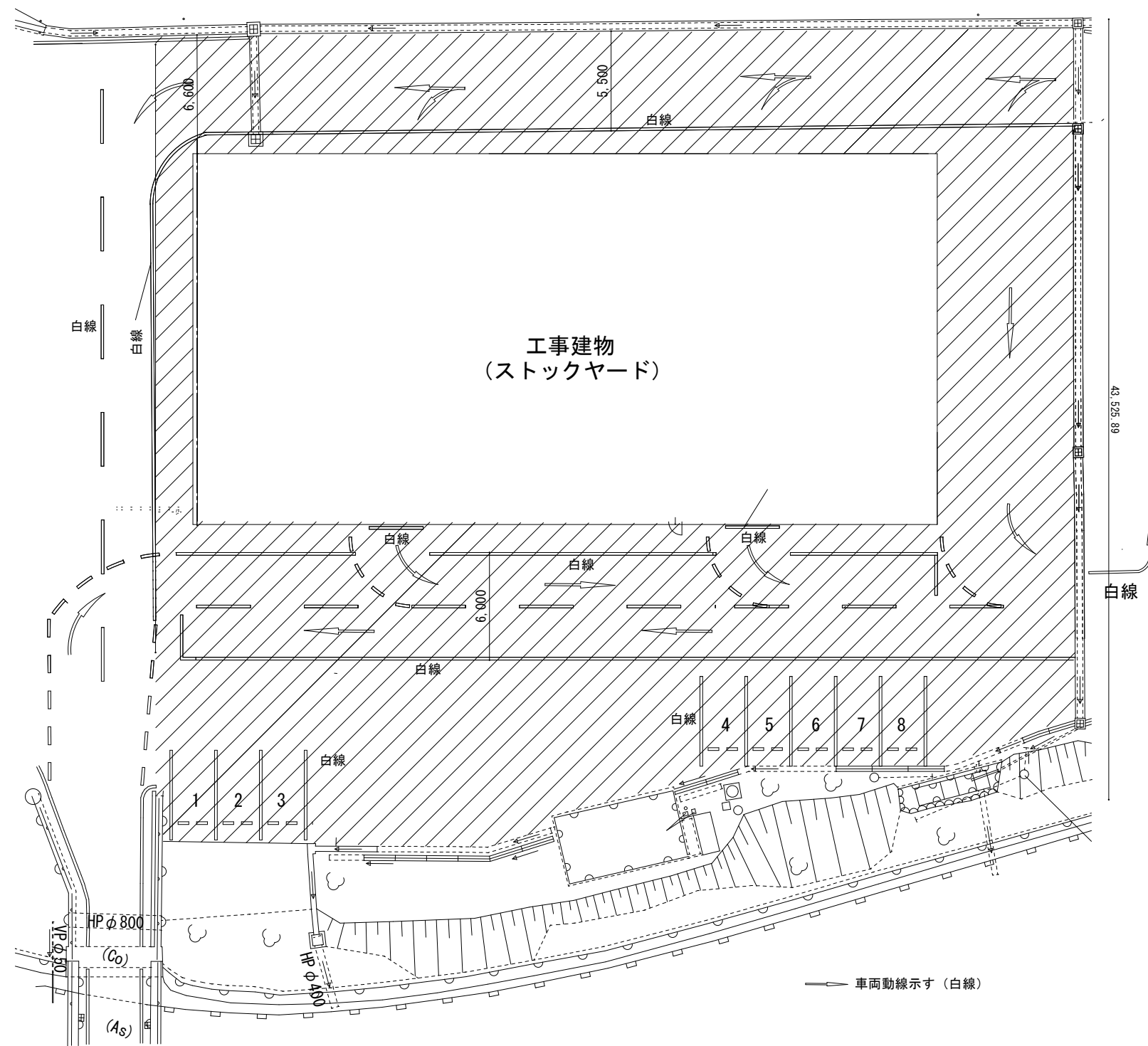
S:1/50
S:1/30

設計

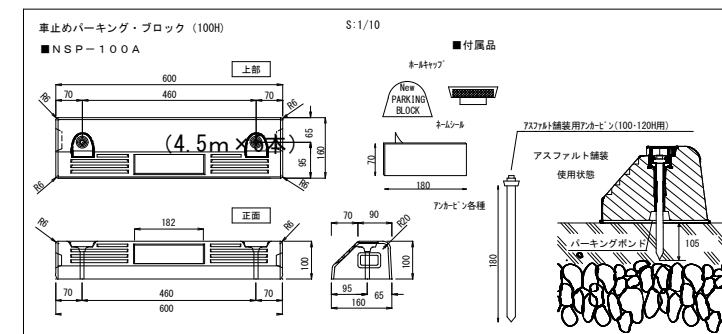
R8・8

図面番号

A-19



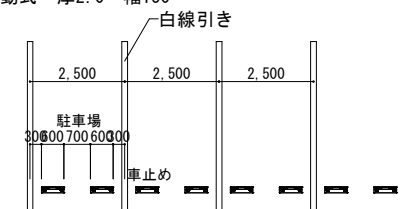
敷地配置図 1/300



車止め詳細図 1/20

駐車場区画線・構内ライン・矢印ライン

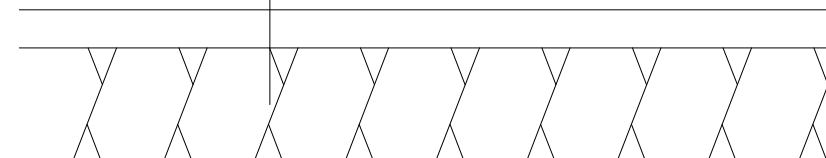
白線引き 溶融手動式 厚2.0 幅150



アスファルト舗装

舗装部分

アスファルト舗装
厚50 再生密粒度アスコン
プライムコート PK-3
厚150 路盤材 再生クラッシャーラン RC-40



富永建築設計事務所

広島県庄原市川手町276-1
TEL 0824-72-6669

1級建築士事務所

登録番号 23(1)4914号

1級建築士登録

第211472号 富永隆司



東城ストックヤード施設 新築工事

外構図

縮尺

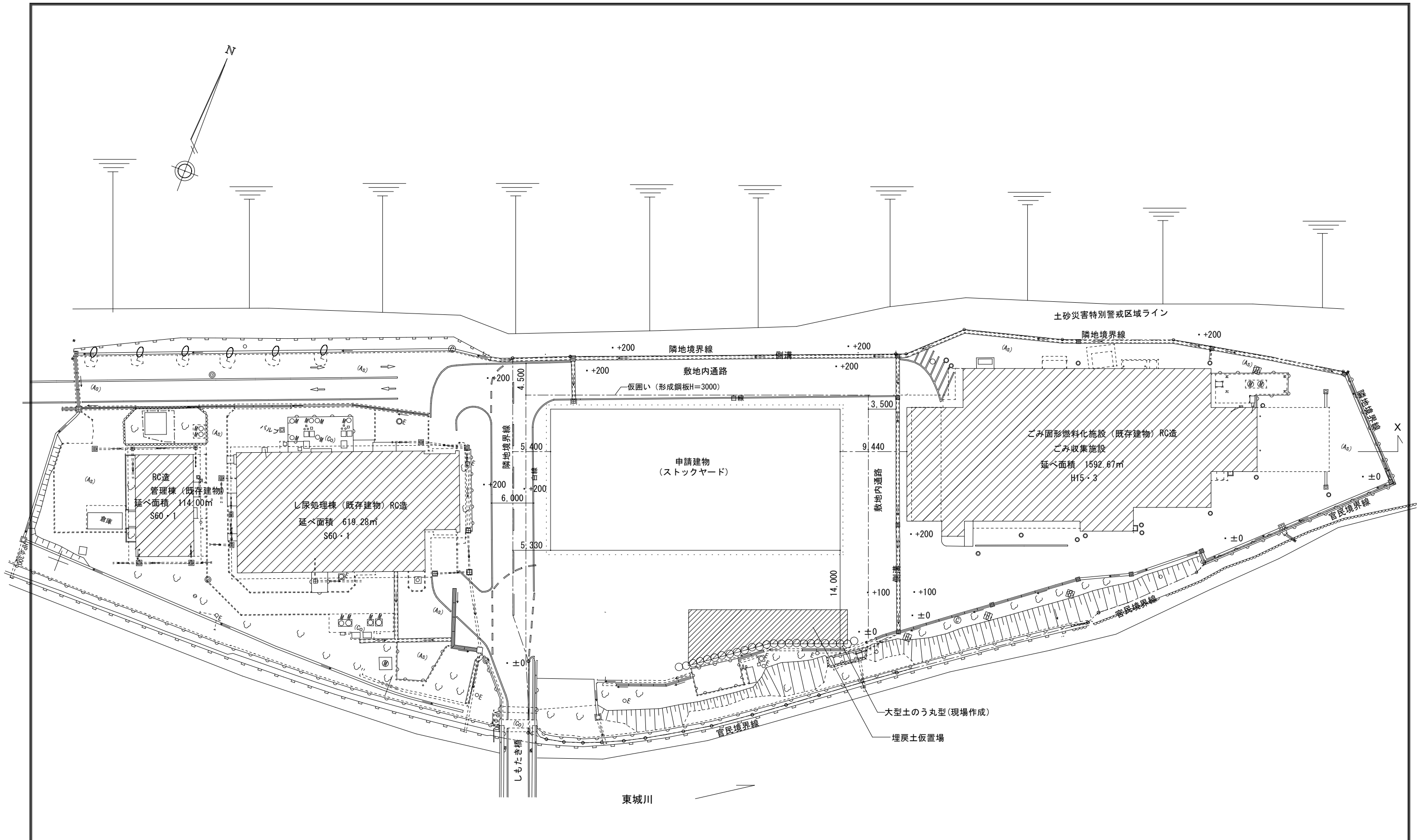
S:1/300
S:1/20

設計

R8・8

図面番号

A-20



仮設配置図 1/500 (参考図)

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				仮設配置図 (参考図)	S:1/500	R8・8	A-21

建物概要等

1. 構造概要

構造概要

構造種別	地上()階～(2)階(鉄骨)造地下()階～()階()造	備考
架構形式	X方向()ラーメン構造Y方向()ラーメン構造	
耐震構造	○耐震構造・制振構造	
方式	・免震構造(免震層の位置・基礎下免震・中間階免震()階	
基礎方式	○直接基礎○独立・連続・べた・杭基礎(・場所打ちコンクリート杭・既製コンクリート杭・鋼管杭)	適用箇所は図示による()
耐震安全性の分類	・Ⅰ類(1.5)・Ⅱ類(1.25)○Ⅲ類(1.0)	
耐風に関する性能の分類	・Ⅰ類(1.3)・Ⅱ類(1.15)○Ⅲ類(1.0)	

2. 構造設計条件等

計算方法

許容応力度計算(令第82条各号+令第82条の4)	【ルート1】	・	・
許容応力度等計算	【ルート2】	○	○
保有水平耐力計算	【ルート3】	・	・
限界耐力計算		・	
その他の計算法()		・	・
構造計算適合性判定機関()			
特別な検証法(時刻歴応答解析による)			・
大臣認定(認定番号)			
指定性能評価機関()			
評価・高層評価・免震評価・その他			
(評価番号)			

外力等

地震力	設計用一次固有周期(0.6)秒 地震地域係数(Z)Z=・1.0○0.9・0.8・0.7 地盤の種別第(2)種地盤Tc=(0.6)秒 標準せん断力係数X方向Y方向 一次設計C0=(0.2)C0=(0.2) 二次設計C0=C0=C0=C0	X方向Y方向 の適用する計算法に○を記載する
風圧力(施行令第87条)	地表面相区分基準風速(V0)速度圧(q) ・Ⅰ・Ⅱ○Ⅲ・Ⅳ(30)m/s738	
風圧力(施行令第82条の4)	地表面相区分基準風速(V0)平均速度圧(q) ・Ⅰ・Ⅱ○Ⅲ・Ⅳ(30)m/s	
積雪荷重	区域・多雪区域○多雪区域以外(特定緩勾配屋根・有○無) 設計垂直積雪量(41)cm 単位荷重(920)N/m ² 垂直積雪量の低減・低減する○低減しない	

3. 地盤調査資料

※当該敷地の既往調査報告書
○構造図による

4. 液状化対策

・有り(範囲・工法・仕様・計測・試験等については構造図を参照)
○無し

構造関係共通事項(共通事項)

構-1
総則

1.1 適用範囲

(1)構造関係共通事項(配筋標準図)は鉄筋コンクリート及び鉄骨鉄筋コンクリート造等における鉄筋の加工、組立等の一般的な標準図とする。
(2)構造関係共通事項(鉄骨標準図)は鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造等における鉄骨の加工、組立の一般的な標準図とする。
(3)建築構造図に特記無き事項は、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)令和4年度版による。

1.2 用語の定義

(1)構造図とは、建築構造図のうち構造関係共通事項以外の図面をいう。
(2)異形鉄筋の径(本文、図、表において「D、d」で示す)は、呼び名に用いた数値とする。
(3)長さ、厚さ等の単位は、特記なき限りmmとする。

1.3 優先順位

設計図書の図面のうち建築構造図に相違がある場合の優先順位は以下のとおりとする。
1. 構造図及び構造関係共通事項(共通事項)
2. 構造関係共通事項(配筋標準図)、構造関係共通事項(鉄骨標準図)

1.4 記号等

図面で使用する記号等は表1～表4を標準とする。

表1 異形鉄筋の断面表示記号

区分	径	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
建築		○	×	∅	○	○	⊙	⊗	⊕

表2 各階伏図における記号

記号	説明	記号	説明
○※	スラブの配筋種別	⊕	杭の位置
◇	スラブ厚さ	⊕	試験杭の位置
○	階段の配筋種別	▨	打増しの範囲
○※ D	土間コンクリート	⊠	スラブ開口
▮	コンクリートブロック壁(ＣＢ壁)	⊕	ボーリング位置
▨	梁・スラブの上がり下りガリの範囲	(±)	FLからの上がり下がり
EW○○ EW○○○ EW○○○	耐力壁 片持ちスラブ階段を受け、かつ耐力壁 土圧を受け、かつ耐力壁		

表3 梁貫通孔記号

区分	径	50	75	100	125	150	175	200	225	250	275	300	325	350	375	400
建築		⊖	✕	+	✕	⊕	✕	+	✕	⊕	✕	+	✕	⊕	✕	+

表4 スリープ材質の凡例

管名	鋼管	溶融亜鉛めっき銅版	硬質塩化ビニル管(薄肉管)	つば付き鋼管(黒管)
記号(建築用)	SP(白管)	GA	WU	RS

※建築用以外のスリープ材質は各工事による。

構-2
施工方法及び計画書関連等

1. コンクリートの単位水量測定

(1)単位水量の測定は、150mm³に1回以上及び荷下し時に品質の異常が認められた時に実施する。
(2)単位水量の上限値は、標準仕様書6.3.2(イ)㉑による。
(3)単位水量の管理目標値は次の通りとして、施工する。
1)測定した単位水量が、配合計画書の設計値(以下「設計値」という。)±15kg/m³の範囲にある場合は、その運搬車のレイーミクストコンクリート(以下「生コン」という。)を合格とし、そのまま打設する。
2)測定した単位水量が設計値±15を超え±20kg/m³の範囲にある場合は、その運搬車の生コンを合格とし打設してよいが、水量変動の原因を調査し、生コン生産者に改善を指示する。その後、設計値±15kg/m³以内に安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。
3)測定した単位水量が設計値±20kg/m³を超える場合は、その運搬車の生コンを不合格とし、打設せずに持ち帰らせるとともに、水量変動の原因を調査し、生コン生産者に改善を指示する。その後、単位水量が設計値±20kg/m³以内になるまで全運搬車の測定を行い、更に設計値±15kg/m³以内に安定するまで、運搬車の3台毎に1回、単位水量の測定を行う。
4)3)により不合格となった生コンを確実に持ち帰ったことを確認する。
(4)単位水量管理についての記録を書面(配合計画書、製造管理記録、打込み時の外気温、コンクリート温度等)と写真により監督職員に提出する。
(5)単位水量の測定方法は、高周波誘電加熱乾燥法(電子レンジ法)、エアメータ法又は静電容量測定法による。また、試験機関は当該生コン生産者以外の機関とする。

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

構造関係共通事項(配筋標準図)

1.1 鉄筋の加工

鉄筋の折曲げ内法直径は、表1.1を標準とする。

表1.1 鉄筋の折曲げ内法直径

折曲げ角度	折曲げ図(余長)	鉄筋の種類	折曲げ内法直径(D)		
			SD295、SD345	SD390	
		呼び名	D16以下	D19～D38	D19～D38
180°			3 d 以上	4 d 以上	5 d 以上
135°					
90°					
135°及び90°(幅止め筋)					

1. 片持ちスラブ先端、壁筋の自由端側の先端で90°フック又は135°フックを用いる場合は、余長は4 d以上とする。
2. 90°未満の折曲げの内法直径は構造図による。

2.1 異形鉄筋の末端部

次の部分に使用する異形鉄筋の末端部にはフックを付ける。
(1)柱及び梁(基礎を除く)の出隅部

図2.1 末端部にフックを必要とする出隅部の鉄筋(●印)

(2)煙突の鉄筋(壁の一部となる場合を含む)
(3)杭基礎のベース筋
(4)帯筋、あばら筋及び幅止め筋

3.1 継手及び定着

(a)鉄筋の重ね継手
(1)径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い鉄筋の径による。
(2)柱及び梁の主筋並びに耐力壁を除く鉄筋の重ね継手の長さは、表3.1による。

表3.1 鉄筋の重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度Fc(N/mm ²)	L1(フックなし)	L1h(フックあり)
SD295	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24、27	35d	25d
	30、33、36	35d	25d
SD345	18	50d	35d
	21	45d	30d
	24、27	40d	30d
	30、33、36	35d	25d
SD390	21	50d	35d
	24、27	45d	35d
	30、33、36	40d	30d

(注) 1. L1、L1h：重ね継手の長さ及びフックあり重ね継手の長さ
2. フックありの場合のL1hは、図3.1に示すようにフック部分Qを含まない。
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5 dを加えたものとする。

図3.1 フックありの場合の重ね継手の長さ

(3)耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さは、フックありなしにかかわらず40 d以上(軽量コンクリートの場合は50 d以上)又は表3.1の重ね継手の長さのうちいずれか大きい値とする。

(4)隣り合う継手の位置は、表3.2による。
ただし、スラブ筋でD16以下の場合及び壁筋の場合は除く。

表3.2 隣り合う継手の位置

重ね継手	フックありの場合	
	フックなしの場合	
溶接継手	—	
機械式継手	—	

(b)鉄筋の定着
(1)鉄筋の定着の長さは、表3.3及び図3.2による。
(2)柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の直線定着長さは、40d以上(軽量コンクリートの場合は50d以上)とする。

表3.3 鉄筋の定着の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度Fc(N/mm ²)	直線定着の長さ				フックあり定着の長さ			
		L1		L2		L3		L3h	
		小梁	スラブ	小梁	スラブ	小梁	スラブ	小梁	スラブ
SD295	18	45d	40d	10d かつ 150mm 以上 (片持小梁の場合2.5d)	35d	30d	10d	—	
	21	40d	35d		30d				
	24、27	35d	30d		25d	20d			
	30、33、36	35d	30d		25d	20d			
SD345	18	50d	40d	35d	30d	10d	—		
	21	45d	35d	30d	25d				
	24、27	40d	35d	30d	25d				
	30、33、36	35d	30d	25d	20d				
SD390	21	50d	40d	35d	30d	10d	—		
	24、27	45d	40d	35d	30d				
	30、33、36	40d	35d	30d	25d				

(注) 1. L1、L1h：2. から4. まで以外の直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ
2. L2、L2h：割製破壊のおそれのない箇所への直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ
3. L3：小梁及びスラブの下端筋の直線定着の長さ。ただし、基礎耐圧スラブ及びこれを受ける小梁は除く。
4. L3h：小梁の下端筋のフックあり定着の長さ
5. フックあり定着の場合は、図3.2に示すようにフック部分Qを含まない。
また、中間部での折曲げは行わない。
6. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5 dを加えたものとする。

図3.2 直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ

図3.2 直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ

(2)梁主筋の柱内折曲げ定着又は小梁及びスラブの上端筋の梁内折曲げ定着の方法は、図3.3により、次の(i)、(ii)及び(iii)をすべて満足するものとする。
(i) 全長は表3.3に示す直線定着の長さ以上
(ii) 余長は8 d以上とする。
(iii) 仕口面から鉄筋外面までの投影定着長さLa及びLbは表3.4に示す長さとする。
ただし、梁主筋の柱内定着においては、柱せいの3/4倍以上とする。

図3.3 折曲げ定着の方法

図3.3 折曲げ定着の方法

富永建築設計事務所

1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
広島県庄原市川手町276-1
TEL 0824-72-6669

1級建築士登録
第211472号 富永隆司

東城ストックヤード施設 新築工事

特記仕様-1

縮尺

設計

図面番号

R8・8

S-1

鉄筋の 種 類	コンクリートの 設計基準強度 F c (N/mm ²)	L a	L b
SD295	18	20d	15d
	21	15d	15d
	24, 27	15d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD345	18	20d	20d
	21	20d	20d
	24, 27	20d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD390	21	20d	20d
	24, 27	20d	20d
	30、33、36	20d	15d

Figure 1 shows three diagrams (a, b, c) illustrating reinforcement details for concrete slabs. Diagram (a) shows a slab edge with reinforcement bars (鉄筋) and dimensions: 1節半以上、かつ、150mm以上 (1.5 sections or more, and 150mm or more) for the top bar, and L3 and L1 for the bottom bar. Diagram (b) shows a slab edge with reinforcement bars (鉄筋) and dimensions: 1節半以上、かつ、150mm以上 (1.5 sections or more, and 150mm or more) for the top bar, and L2 and L1 for the bottom bar. Diagram (c) shows a slab edge with reinforcement bars (鉄筋) and dimensions: 1節半以上、かつ、150mm以上 (1.5 sections or more, and 150mm or more) for the top bar, and L2 and L1 for the bottom bar.

(4) スパイラル筋の継手及び定着は、図3.5による

Figure 3.5 illustrates the details of spiral reinforcement joints and anchorage. The top row shows four diagrams: a square section with a spiral reinforcement joint and anchorage, a circular section with a spiral reinforcement joint and anchorage, a square section with a spiral reinforcement joint and anchorage, and a circular section with a spiral reinforcement joint and anchorage. The bottom row shows two diagrams: a square section with a spiral reinforcement joint and anchorage, and a circular section with a spiral reinforcement joint and anchorage. The diagrams are labeled with dimensions: d , $\geq 6d$, and $50d$. The diagrams are labeled with text: 末端部 (End section), 柱頭又は柱脚部 (Column head or column base), 中間部 (Intermediate section), and 重ね継手 (Lap joint).

構造部分の種類			最小かぶり厚さ (mm)	
土に接しない部分	スラブ、耐力壁以外の壁	仕上げあり	20	
		仕上げなし	30	
	柱、梁、耐力壁	屋内	仕上げあり	30
			仕上げなし	30
		屋外	仕上げあり	30
			仕上げなし	40
			擁壁、耐圧スラブ	
土に接する部分	柱、梁、スラブ、壁	40		
	基礎、擁壁、耐圧スラブ	60		
煙突等高熱を受ける部分			60	

Technical drawing of a shaft-hub assembly. The drawing shows a shaft with a central hub. Dimensions are indicated: $Q0$ for the total length of the shaft, $Q04$ for the length of the shaft sections on either side of the hub, and $Q02$ for the length of the hub.

Technical drawing of a shaft with a keyway. The drawing shows a cross-section of the shaft with a keyway. The dimensions are labeled as follows: $Q\ 0$ for the total width, $Q\ 04$ for the width of the keyway, and $Q\ 02$ for the width of the shaft body.

Figure 10 illustrates reinforcement details for rectangular concrete slabs. Part (a) shows the general case (一般の場合) with a vertical slab of thickness h . Part (b) shows the case with bent-up bars (重ね継手とする場合), where the reinforcement is bent up at an angle. The bent-up length is indicated as $L/4$. A label points to the concrete construction joint surface (コンクリート打継ぎ面).

[illegible]

① H 形

$\geq 6d$

d

(口)

(ハ)

(二)

$\geq 8d$

②W-I形

(イ) (ロ) (ハ)

⑤ S形 (スパイラル筋) ⑥ 丸形

(イ) (ロ)

上下の柱断面寸法が異なる場合、
帯筋は、1サイズ太い鉄筋又は
同径の鉄筋を交えたものとする。

梁面より割り付けける。

Diagram illustrating the distance L_2 from the column face to the center of the joint.

束ねたものとする。

$D \leq 100$

S-2

(d) ハンチのある場合の定着及び余長は、図7. 4による。

図7.4 ハンチのある大梁の定着及び余長

(注) 1. 梁主筋の重ね継手が、梁の出隅及び下端の両端にある場合（基礎梁を除く）には、フックを付ける。
2. 印は、継手及び余長を示す。
3. 梁内定着の端部下端筋が接近するときは、 $\equiv$ のように引き通すことができる。
4. 破線は、柱内定着を示す。
5. 梁主筋ののみ込み長さ（柱せいりの3/4倍以上）

7.2 あばら筋等

(a) あばら筋、腹筋及び幅止め筋の一般事項

(1) あばら筋の種類、径及び間隔は、構造図による。
(2) 腹筋に継手を設ける場合の継手長さは、150mm程度とし、定着長さは図7. 6による。ただし、腹筋を計算上考慮している場合の継手長さ、定着長さは構造図による。
(3) 幅止め筋及び受け用幅止め筋は、D10-1, 000@程度とする。

(b) あばら筋組立の形及びフックの位置

(1) 形は、図7. 5 (イ) とする。
ただし、L形梁の場合は、(ロ) または (ハ)、T形梁の場合は (ロ) ～ (ニ) とすることができる。
(2) フックの位置

i. (イ) の場合は交互とする。
ii. (ロ) の場合はL形ではスラブの付く側、T形では交互とする。
iii. (ハ) の場合は床版の付く側を90°折曲げとする。

図7.5 あばら筋組立の形

(c) あばら筋の割付け

(1) 間隔が一律でハンチのない場合は、図7. 6による。

図7.6 あばら筋の割付け（その1）

(注) 1. あばら筋は、柱面の位置から割り付ける。
2. 図中のP@は、構造図のあばら筋の間隔を示す。

(2) 間隔が一律でハンチのある場合は、図7. 7による。

図7.7 あばら筋の割付け（その2）

(注) 1. あばら筋は、柱面の位置から割り付ける。
2. 図中のP@は、構造図のあばら筋の間隔を示す。

(3) 梁の端部で間隔の異なる場合は、図7. 8による。

図7.8 あばら筋の割付け（その3）

(注) 1. あばら筋は、柱面の位置から割り付ける。
2. 図中のP@、P'@は、構造図のあばら筋の間隔を示す。

図7.9 腹筋および幅止め筋

(a) 腹筋及び幅止め筋

(1) 一般の梁は、図7. 9による。

図7.9 腹筋および幅止め筋

(注) 1. 図示のない事項は、7. 1による。
2. 印は、余長位置を示す。
3. 先端の折曲げの長さLは、梁せいりから十分に厚さを除いた長さとする。

7.3 小梁

(a) 小梁主筋の継手、定着及び余長

(1) 連続小梁の場合は、図7. 10による。

図7.10 小梁主筋の継手、定着及び余長（その1）

(注) 1. 図示のない事項は、5. 1及び7. 1に準ずる。
2. 印は、余長位置を示す。

図7.11 小梁主筋の継手、定着及び余長（その2）

(b) 単独小梁の場合は、図7. 11による。

図7.11 小梁主筋の継手、定着及び余長（その2）

(注) 1. 図示のない事項は、5. 1及び7. 1に準ずる。
2. 印は、余長位置を示す。

(c) あばら筋は、7. 2による。

構造設計一級建築士 竹中哲成 第4109号

7.4 片持梁

(a) 片持梁主筋の定着及び余長

(1) 先端に小梁のない場合は、図7. 12による。

図7.12 片持梁主筋の定着及び余長

(注) 1. 図示のない事項は、7. 1による。
2. 印は、余長位置を示す。
3. 先端の折曲げの長さLは、梁せいりから十分に厚さを除いた長さとする。

(2) 先端に小梁がある場合は、図7. 13による。

図7.13 片持梁主筋の定着

(b) あばら筋は、7. 2による。

8.1 壁

(a) 一般事項

(1) 壁配筋の重ね継手の長さはL 1、定着の長さはL 2とし、鉄筋の継手位置は、柱・梁部以外とする。
ただし、耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さは、フックありなしにかかわらず4 0 d以上（軽量コンクリートの場合は5 0 d以上）又は表3. 1の重ね継手の長さのうちいずれか大きい値とする。
(2) 幅止め筋は、縦横ともD10-1, 000@程度とする。
(3) 打増し部分に、壁、スラブ等が取り付く場合の壁、スラブ等の定着長さは、打増し部分を含まない。

図8.1 壁の配筋

(注) 図中のP@は、特記された壁筋の間隔を示す。

(b) 壁の配筋は表8. 1により、種別は構造図による。

表8. 1 壁の配筋

種別	縦筋及び横筋	断面図 (mm)
W12	D10-200@シングル	120
W15A	D10-150@シングル	150
W15B	D10-100@シングル	150
W18A	D10-200@ダブル	180
W18B	D10-150@ダブル	180
W20A	D10-200@ダブル	200
W20B	D10-150@ダブル	200

(注) 壁筋の配筋順序は、規定しない。

(c) 片持スラブ形階段を受ける壁の配筋は表8. 2により、種別は構造図による。

表8. 2 片持スラブ形階段を受ける壁の配筋

種別	縦筋及び横筋	断面図 (mm)	階段の配筋種別 (表10. 1)
KW1	縦筋 D13-200@ダブル 横筋 D10-200@ダブル	180	KA1 KA3
KW2	縦筋 D13-150@ダブル 横筋 D10-200@ダブル	200	KA2 KA4

(注) 縦筋は、横筋の外側に配筋する。

(d) 土圧を受ける壁の配筋は、構造図による。

(e) 壁の交差部及び端部の配筋は、図8. 2による。

図8.2 壁の交差部及び端部の配筋

8.2 壁の補強

(a) 壁開口部の補強

(1) 耐力壁を除く壁開口部の補強筋は、A形は表8. 3、B形は表8. 4とし、適用は構造図による。なお、耐力壁の補強筋は、構造図による。

表8. 3 壁開口部補強筋 (A形)

壁の種別	補強筋
W12、W15	縦横 1-D13 斜め 1-D13
W18、W20	縦横 2-D13 斜め 2-D13

表8. 4 壁開口部補強筋 (B形)

壁の種別	補強筋
W12、W15	縦横 2-D13 斜め 1-D13
W18、W20	縦横 4-D13 斜め 2-D13

(2) 壁開口部補強の定着長さは、図8. 3による。

図8.3 壁開口部補強筋の定着長さ

(b) コンセントボックス等を壁に埋め込む場合の補強は、構造図による。

9.1 スラブ

(1) スラブ及び土間コンクリートの上り下りりは、FLを基準とした寸法値とする。
(2) 土間スラブ下の砂利地床厚及び捨てコンクリート地床厚は構造図による。
(3) 土間コンクリート補強筋 (D 8) の配筋及びコンクリート厚さは構造図による。
(4) スラブの配筋 (S形配筋) は表9. 1及び図9. 1により、配筋種別及びスラブ厚さは、構造図による。

表9. 1 S形配筋

配筋種別	短辺方向 (主筋) 全域	長辺方向 (配力筋) 全域
S 1	D13-100@	D13-100@
S 2	同 上	D13-150@
S 3	同 上	D10、D13-150@
S 4	D13-150@	D13-150@
S 5	同 上	D10、D13-150@
S 6	同 上	D10-150@
S 7	D10、D13-150@	D10、D13-150@

(注) 上端筋、下端筋とも同一配筋とする。

図9.1 スラブの配筋

(5) 配筋の割付けは、中央から行い、端部は定められた間隔以下とする。
(6) 鉄筋の重ね継手長さは、L 1とする。
(7) 定着長さ及び受け筋は、図9. 2による。
ただし、引き通すことができない場合は、図9. 3により梁内に定着する。

図9.2 スラブ筋の定着長さ及び受け筋（その1）

図9.2 スラブ筋の定着長さ及び受け筋（その1）

(イ) (ロ) (ハ) 一般スラブの場合

図9.3 スラブ筋の定着長さ及び受け筋（その2）

図9.3 スラブ筋の定着長さ及び受け筋（その2）

9.2 片持スラブ

片持スラブは、プレキャストコンクリート部材または現場打ちコンクリート部材とする。プレキャストコンクリート部材とする場合の躯体への接続方法は、構造図による。ただし、構造図になければ、片持スラブは現場打ちコンクリート部材とする。片持スラブの配筋は、次による。

(1) 片持スラブの配筋 (C S形配筋) は、表9. 2並びに図9. 4及び図9. 5により、配筋種別及びスラブ厚さは、構造図による。

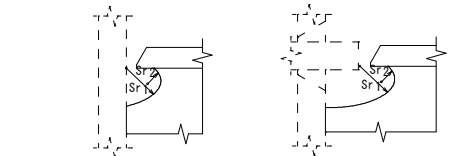
表9. 2 C S形配筋

配筋種別	主筋
CS1	上 D13-100@ 下 D13-200@
CS2	上 D13-150@ 下 D13-300@
CS3	上 D10、D13-150@ 下 D10、D13-300@
CS4	上 D10、D13-200@ 下 D10-200@

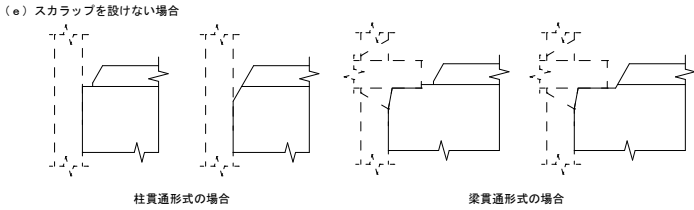
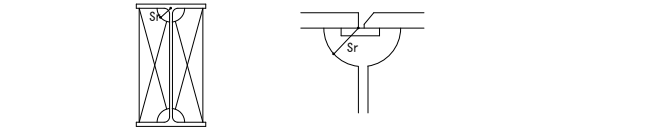
配筋種別	主筋
CS5	上 D10-200@ 下 D10-400@
CS6	上 D10、D13-200@ 下 —
CS7	上 D10-200@ 下 —

富永建築設計事務所		1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号	東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669		1級建築士登録 第211472号 富永隆司	特記仕様-3		R8・8	S-3

- (d) スカラップ
改良型スカラップ
(1) スカラップ半径Sr1は35mmとする。Sr2は10mmとする。
(2) スカラップ円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工し、複合円は滑らかに仕上げる。



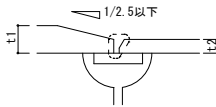
- (e) スカラップを設けない場合
(1) スカラップ半径Srは35mmとする。



- (2) スニップカットの寸法は、下表による。ただし、既製形鋼のスニップカットについては、 $Sc=r+2$ により求めるものとする。

t	6	9	12	16以上
Sc	10	12	14	15

- (g) 溶接部分の段差
完全溶込み溶接を行う部分の板厚の差による段違いが10mmを超える場合



(h) 鋼材と溶接材料の組み合わせと溶接条件

鋼材の種類	規格	溶接材料	入熱 (KJ/cm)	バス間温度 (℃)
400N級鋼	JIS Z 3211	引張強さ570MPa以上のものを除く	40以下	350以下
	JIS Z 3312	YGW11、15 YGW18、19	40以下	350以下
	JIS Z 3313	T490Tx-yCA-U T490Tx-yMA-U T550Tx-yCA-U T550Tx-yMA-U	40以下	350以下
	JIS Z 3214	引張強さ570MPa以上のものを除く	40以下	350以下
	JIS Z 3315	G49AOU-CCJ G49AOU-NCC、NCCT 等	40以下	350以下
	JIS Z 3312	YGW18、19	40以下	350以下
490N級鋼	JIS Z 3211	引張強さ570MPa以上のものを除く	40以下	350以下
	JIS Z 3312	YGW11、15 YGW18、19	30以下	250以下
	JIS Z 3313	T490Tx-yCA-U T490Tx-yMA-U T550Tx-yCA-U T550Tx-yMA-U	30以下	250以下
	JIS Z 3214	引張強さ570MPa以上のものを除く	40以下	350以下
	JIS Z 3315	G49AOU-CCJ G49AOU-NCC、NCCT 等	40以下	350以下
	JIS Z 3312	YGW18、19	30以下	250以下
520N級鋼	JIS Z 3312	T550Tx-yCA-U T550Tx-yMA-U	30以下	250以下
	JIS Z 3313	YGW11、15 YGW18、19	30以下	250以下
	JIS Z 3313	T490Tx-yCA-U T490Tx-yMA-U T550Tx-yCA-U T550Tx-yMA-U	40以下	350以下
	JIS Z 3312	YGW18、19	30以下	250以下
	JIS Z 3313	T550Tx-yCA-U T550Tx-yMA-U	30以下	250以下
	JIS Z 3313	T550Tx-yMA-U	30以下	250以下

1-5 フレア溶接を行う場合の溶接長さ

鉄筋又は軽量形鋼にフレア溶接を行う場合の溶接長さ (L) は、ビードの始点 (La) 及びクレーター (Lb) を除いた部分の長さとする。

L : 片面フレア溶接の場合 10d 両面フレア溶接の場合 5d L a及びL bは1 d (軽量形鋼については1 S) 以上 d : 異形鉄筋の呼び名に用いた数値 S : 溶接のサイズ	
---	--

1-6 梁貫通孔補強

(a) 鉄骨造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の鉄骨梁ウェブ部材に貫通孔を設ける場合は、次による。
(1) 貫通孔の内径寸法は、鉄骨せいの1/2以下かつ鉄筋コンクリート梁せいの1/3以下とする。
(2) 貫通孔間隔は、両側の貫通孔径の平均値の、鉄骨造で2倍以上、鉄骨鉄筋コンクリート造で3倍以上確保する。

貫通孔の位置の限度 (単位 : mm)

H : 鉄骨せい
D : はりせい
 ϕ : 貫通孔の内径寸法
($\phi \leq H/2$ かつ $\phi \leq D/3$)

(b) 貫通孔の補強方法は、構造図による。
(1) 補強プレート法及び補強トラス法の溶接等は、以下による。

補強プレート法
(1) 補強プレート厚が16mm以上となる場合は、必要な厚さの1/2以上の補強プレートをウェブ両面から溶接する。
(2) 補強プレートは丸型としても良い。上下フランジとのあき50mmについては施工性を考慮して小さくすることもできる。

補強トラス法
(1) スリーブの取付けは、全周隅肉溶接とする。

1-7 壁筋の周辺部材への定着

梁への定着方法

柱への定着方法

1-8 柱組立筋

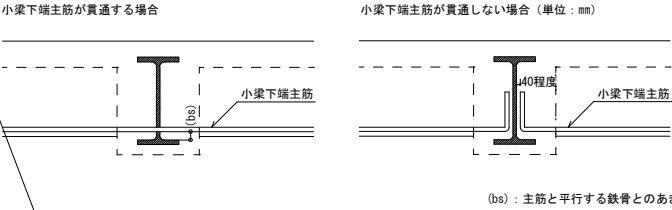
1-9 仕口部内の帯筋の加工及び組立

1-10 鉄筋貫通孔の径及び位置

鉄筋の貫通孔径の最大値は、下表による。

鉄筋の呼び名	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32
鉄筋貫通孔の径	21	24	28	31	35	38	43	46

鉄骨フランジには、鉄筋貫通孔を設けないものとする。



構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

富永建築設計事務所 1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
広島県庄原市川手町276-1 1級建築士登録
TEL 0824-72-6669 第211472号 富永隆司



東城ストックヤード施設 新築工事

縮尺

設計

図面番号

特記仕様-6

R8・8

S-6

適用範囲

(a) 耐震改修共通事項は、耐震改修工事における構造関係の共通の事項とする。

(b) 耐震改修共通事項以外については、設計図及び監督職員の指示による。

設計図書の図面間で配筋方法に相違がある場合の優先順位は以下のとおりとする。

1. 改修特記仕様書
2. 図面
 - 2-1 耐震改修標準図、構造関係共通事項（配筋標準図、鉄骨標準図）を除く図面
 - 2-2 耐震改修標準図、構造関係共通事項（配筋標準図、鉄骨標準図）

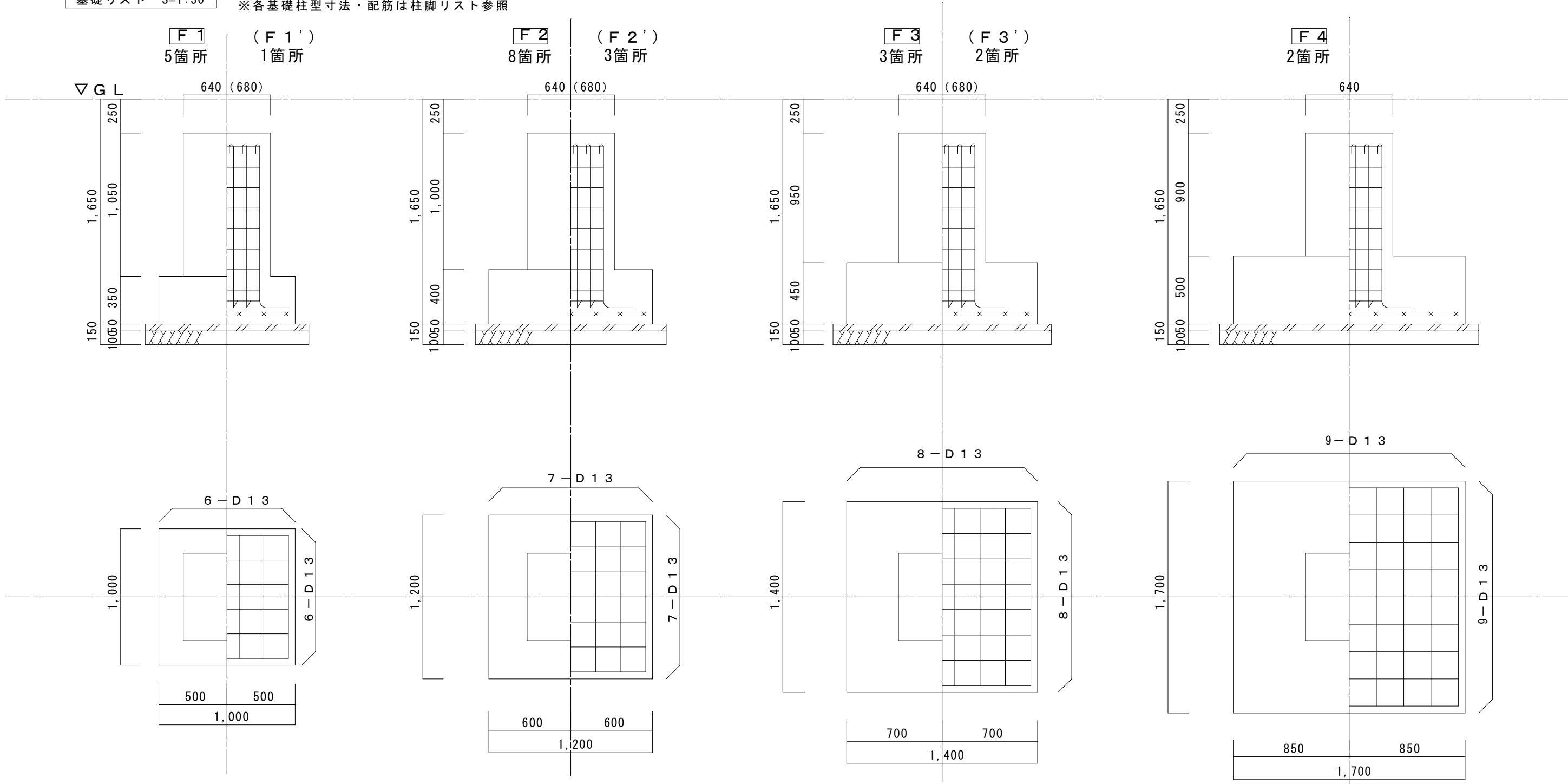
3. 国土交通省大臣官庁官房官営部制定「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（令和4年度版）用語の定義

(a) 異形鉄筋の径（本文、図・表において「D」、「d」で示す。）は、呼び名に用いた数値とする。

(b) 長さ、厚さの単位は、特記なく限りmmとする。

記 号	●	✕	⊘	●	○	⊙	⊗	◎
異形鉄筋	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32

記 号	説 明	記 号	説 明
	スラブの配筋種別		杭の位置
	スラブ厚さ		試験杭の位置
	階段の配筋種別		打増しの範囲
	土間コンクリート		スラブ開口
	コンクリートブロック壁 (CB壁)		ボーリング位置
	梁・スラブの上がり下がりの範囲	(±)	FLからの上がり下がり



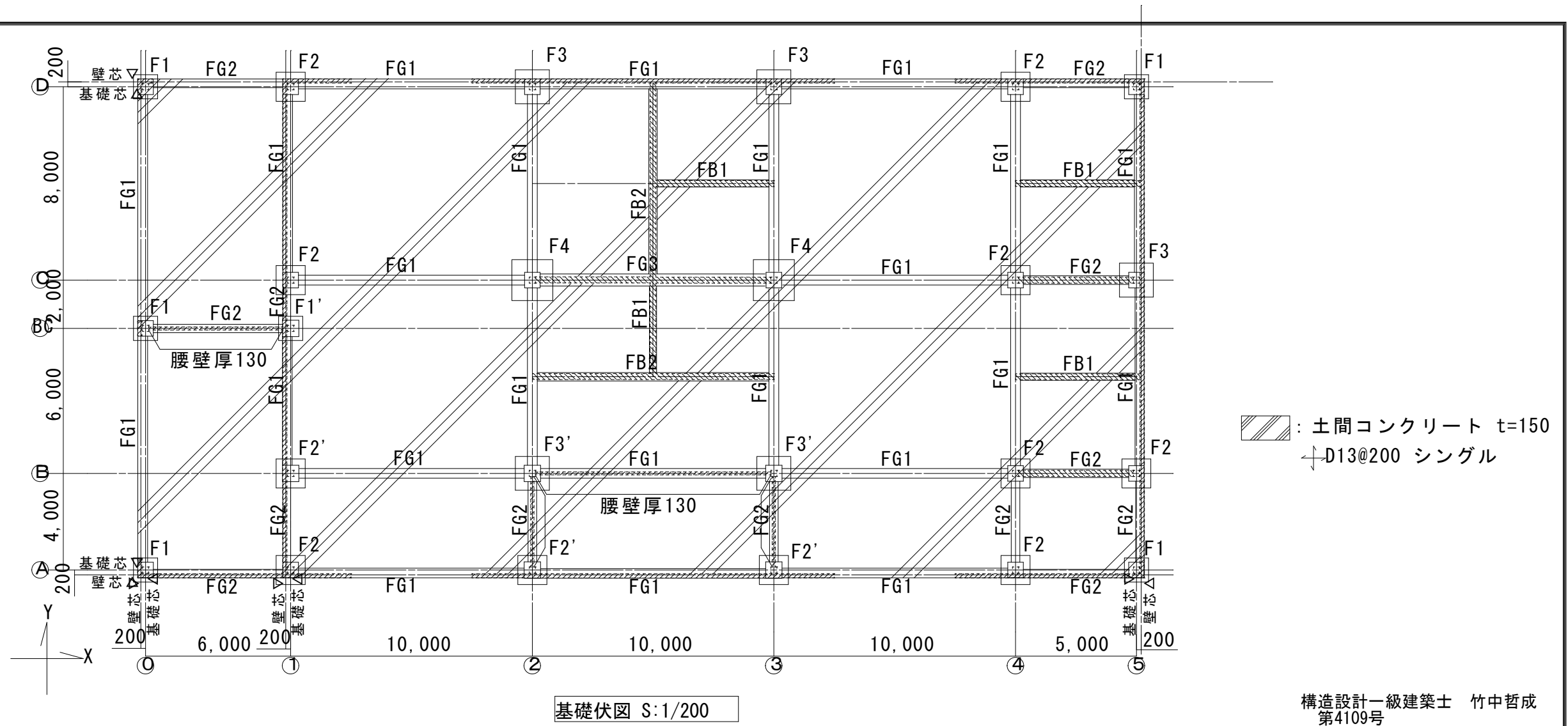
捨コンクリート		F _c =18 N/mm ² S=15
基礎コンクリート		F _c =21 N/mm ² S=15
土間コンクリート		F _c =18 N/mm ² S=15
鉄筋	≦ D16	SD295A
	≧ D19	SD345

符 号	スラブ厚	鉄筋 短辺方向	鉄筋 長辺方向	鉄筋 開口補強筋	砕石厚
土間コンDS1	150	D13-@200 シングル	D13-@200 シングル	2-D16	100

※鉄筋の継手及び定着長さは40d以上とする。
※柱角には斜め補強筋2-D13を菱形で配筋すること。
※土間コンクリートとFG取り合い部分いは定着筋D13@200を設置すること。

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

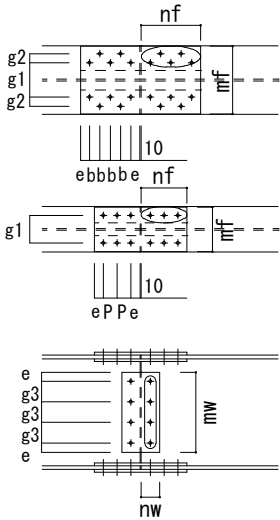
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				基礎リスト	S:1/30	R8・8	S-8



地中梁リスト S:1/30							
符号	FG1	FG2	FG3	FB1	FB2		
B × D	400 × 1000	350 × 1000	400 × 1100	300 × 600	350 × 1000		
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	端部	中央	
断面							
	主筋	4/1-D25	3-D25	4/2-D25	2-D25	3-D25	3-D25
	主筋	4/1-D25	3-D25	4/2-D25	2-D25	3-D25	6-D25
	STRAP	2-D13@250	2-D10@200	2-D13@250	2-D10@200	2-D13@150	
	腹筋	4-D10	4-D10	4-D10	2-D10	4-D10	

腰壁詳細図 S:1/30			
凡例			
断面			
壁厚	180	130	250
立上り高さ	0通り～1通り間 : GL+1,000 その他 : GL+3,000		GL+3,000

柱リスト			特記なき限り下記による ・使用鋼材はBCR295とする	
符 号			部 材	備 考
C1	1C1		□-250x250x12	I S ベース S P 2 5 3
2C1	2C2		□-250x250x12	
1C2	1C3		□-250x250x16	I S ベース S P 2 5 4
2C3			□-250x250x16	



ボルトピッチ

ボルト径	e	P	b
M16	40	60	45
M20	40	60	45
M22	40	60	45

大梁リスト

特記なき限り下記による
・使用鋼材はSS400とする

符 号			部 材	FLANGE						WEB				備 考
				HTB	nf	mf	g1	g2	SPL	mw	nw	g3	SPL	
RG1	RG2	RG3	H-340x250x9x14	M20	4	2	150	-	SPL- 12x250x530 2SPL- 12x100x530	3	2	60	2SPL- 9x200x290	
RG4	RG5	RG6	H-350x175x7x11	M16	3	2	105	-	SPL- 9x175x410 2SPL- 9x70x410	4	1	60	2SPL- 9x260x170	
2G1	2G2		H-340x250x9x14	M20	4	2	150	-	SPL- 12x250x530 2SPL- 12x100x530	3	2	60	2SPL- 9x200x290	

使用構造材料		
適用箇所	種 類	設計溶接強度
柱	BCR295	1. 0F
ダ イ フ ラ ム	SN490C	1. 0F
梁, その他	SS400	1. 0F

屋根ブレース

J I S ターンバックル筋かいM12
1-M12
GPL-6
羽子板 : 6x60
溶接長 : 60mm

60

軸組図で描かれていない部分の鉄骨も、その他の図面の仕様と同等に考える。

図面で描かれていない部分の鉄骨でも、必要と思われる部分の鉄骨は監理者と協議の上補強すること。

※ハイテンションボルト F10T or S10T
※特記なき限り梁ジョイント位置は800とする。
※施工上必要な部分には 胴縁を入れること。
※詳細は、施工図にて指示とする。
※STボルトはトルシア型高カボルトMBLT-9018（日本ファスナー工業 JEFトルクボルト JIS H 8641同等品）とする。
※BCR295はMSTL-0141同等品とする。

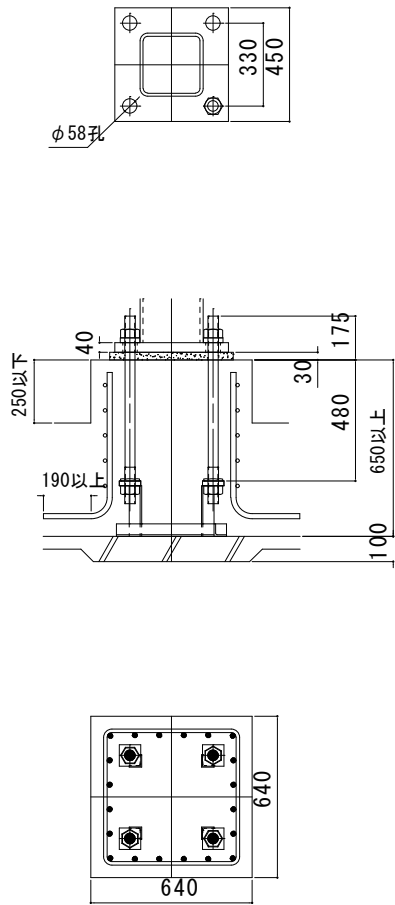
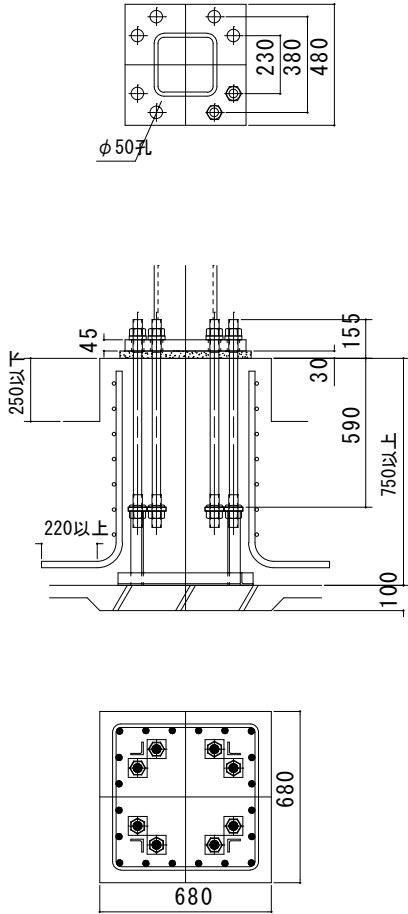
構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
			鉄骨リスト 1			R8・8	S-10

小梁・雜リスト		特記なき限り下記による ・使用鋼材はSS400とする			
符 号		部 材	接 合 部		備 考
			HTB	GPL	
P		□-200x200x6	2-M20	GPL-12	BPL-16×240×400 (S S 400) A. Bolt 2-M16 L=400 W. Nut
B1		H-250x125x6x9	3-M20	GPL-12	1 通端部
B1		H-250x125x6x9	3-M16	GPL-6	その他の継手
B2	B4	H-200x100x5. 5x8	4-M20	GPL-12	ボルト：2本×2列
B3		H-300x150x6. 5x9	3-M22	GPL-12	1・A・D通端部
B3		H-300x150x6. 5x9	3-M20	GPL-9	その他の継手
B5		H-350x175x7x11	3-M20	GPL-12	
B6	B9	H-150x75x5x7	2-M16	GPL-6	
B7	B8	H-250x125x6x9	3-M20	GPL-12	
B10		H-294x200x8x12	3-M20	GPL-9	
RG5		H-350x175x7x11	3-M20	GPL-12	
T		[-125x65x6x8	3-M20	GPL-9	
CG		H-150x75x5x7			全周溶接
折板受		C-100x50x20x2. 3			スポット溶接
水平ブレース		1-M12	1-M12	GPL-6	
Q L デッキ		QL-99-50-12G			焼抜きせん溶接
折板		166/ハゼ t=0. 8			

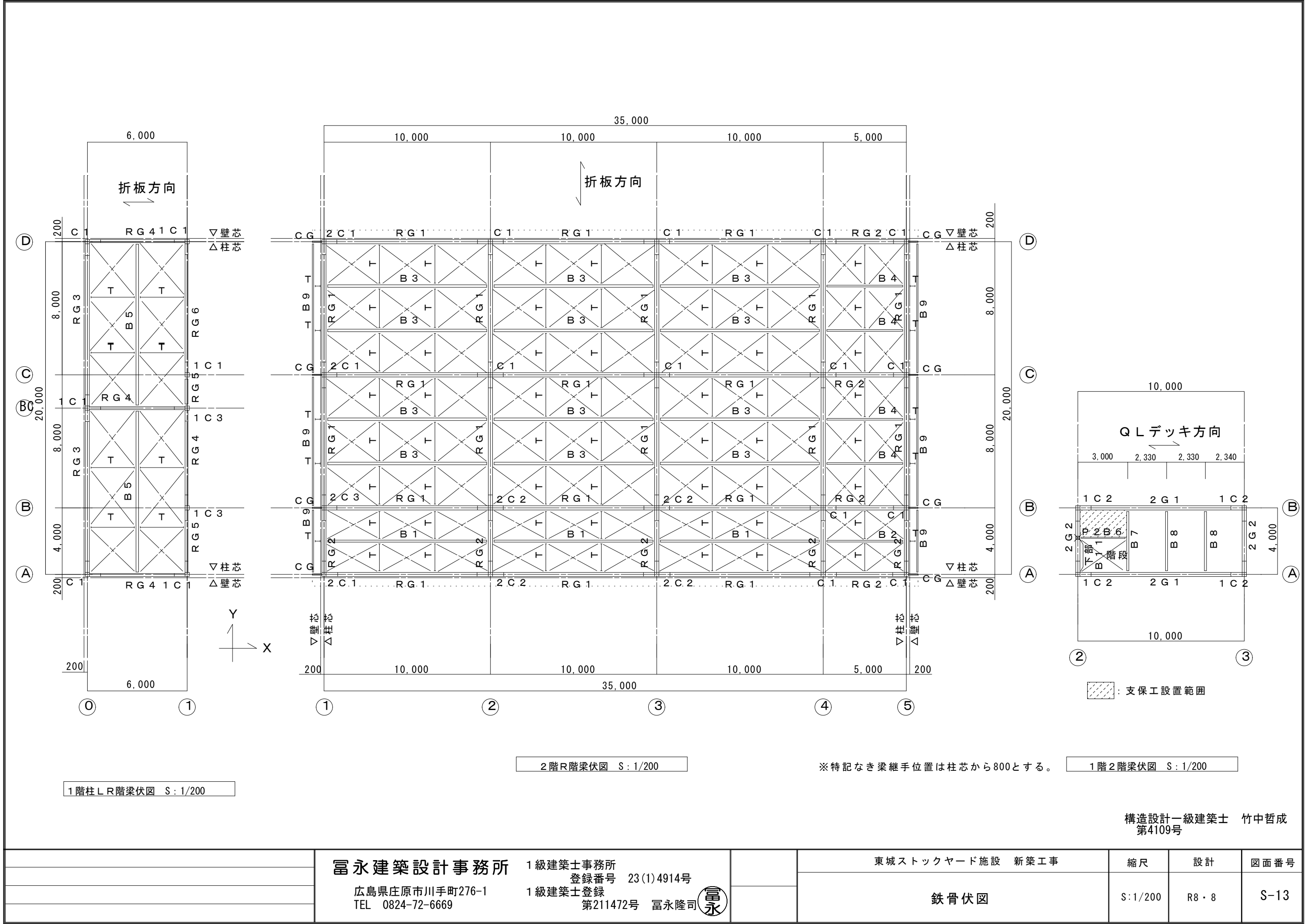
構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			鉄骨リスト2		R8・8	S-11

柱脚記号	SP253	柱脚記号	SP254
柱寸法	□250×250×12	柱寸法	□250×250×16
アンカーボルト	4-M42	アンカーボルト	8-M36
ベースプレート	450×450×40	ベースプレート	480×480×45
柱形断面	最小：640×640	柱形断面	最小：680×680
	最大：840×840		最大：980×980
最小コンクリート強度	21N/mm2	最小コンクリート強度	21N/mm2
柱主筋	20-D19	柱主筋	20-D22
帯筋	D13@100	帯筋	D13@100
回転剛性	54,000kN・m/rad	回転剛性	63,000kN・m/rad
			

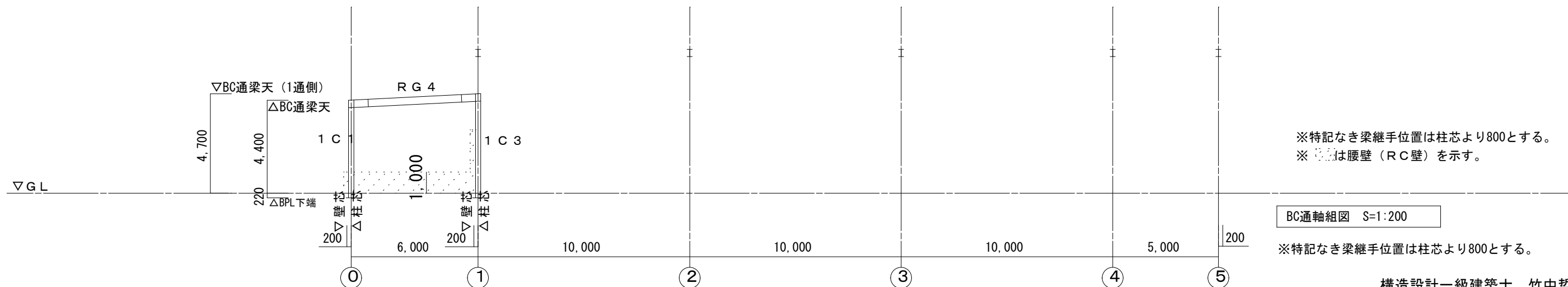
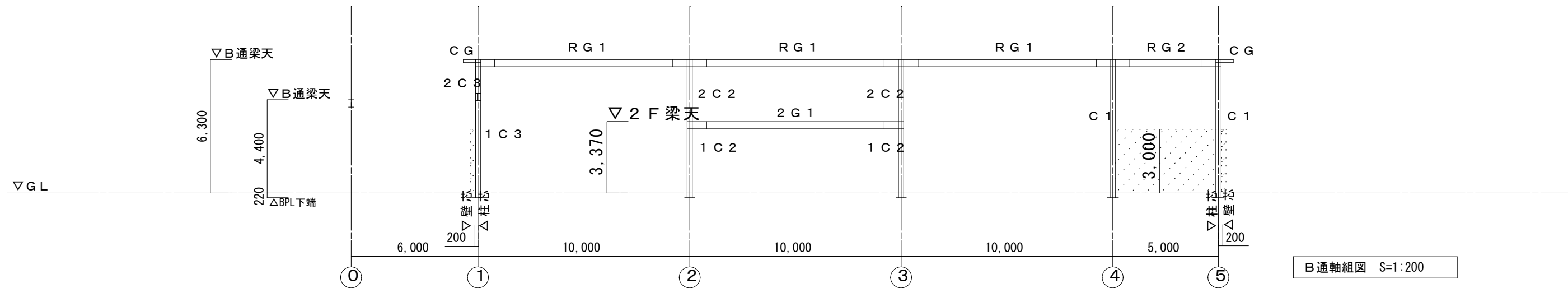
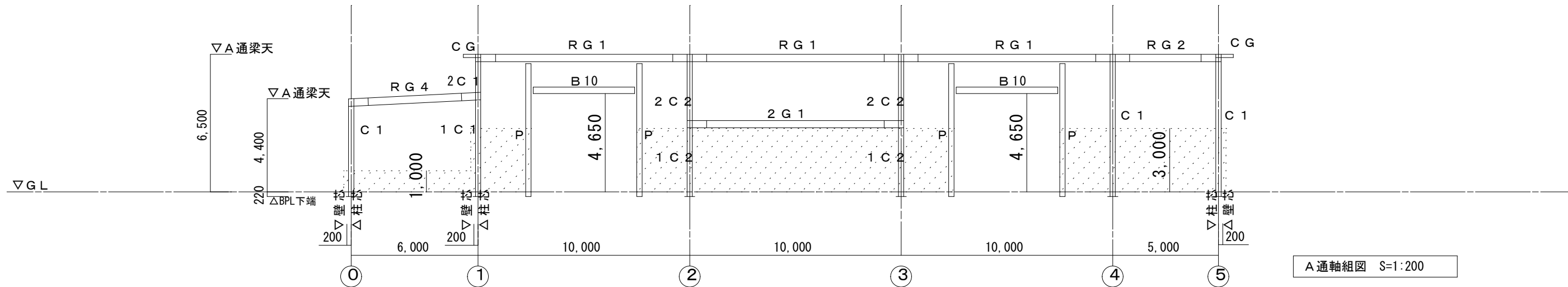
構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				柱脚リスト		S:1/30	R8・8	S-12



構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				鉄骨伏図		S:1/200	R8・8	S-13

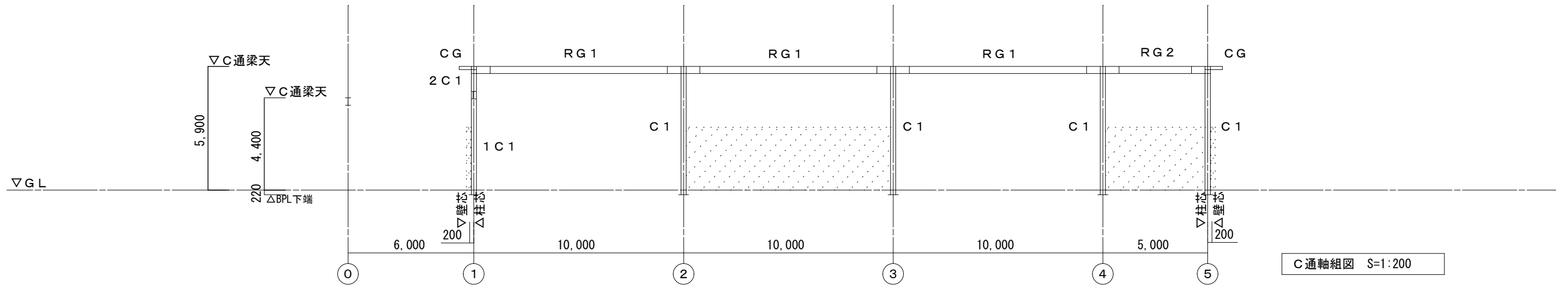


※特記なき梁継手位置は柱芯より800とする。
※は腰壁（RC壁）を示す。

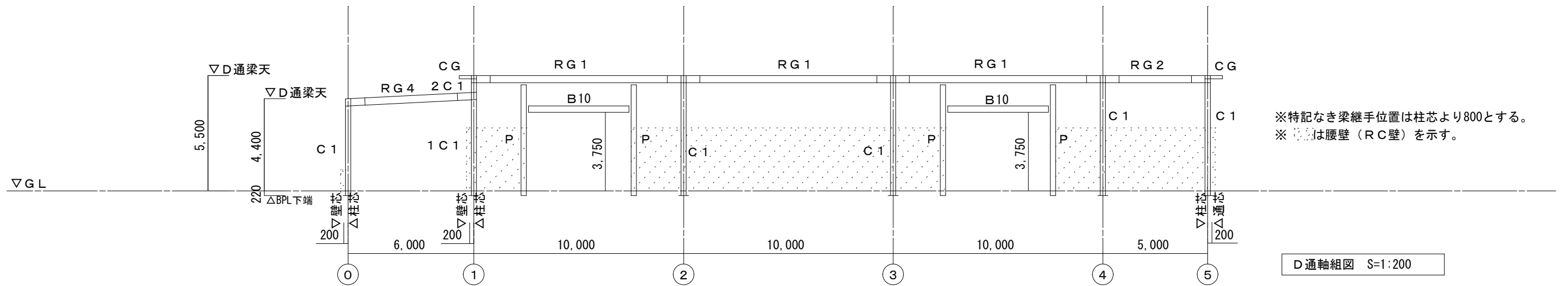
※特記なき梁継手位置は柱芯より800とする。

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				軸組図 1		S:1/200	R8・8	S-14

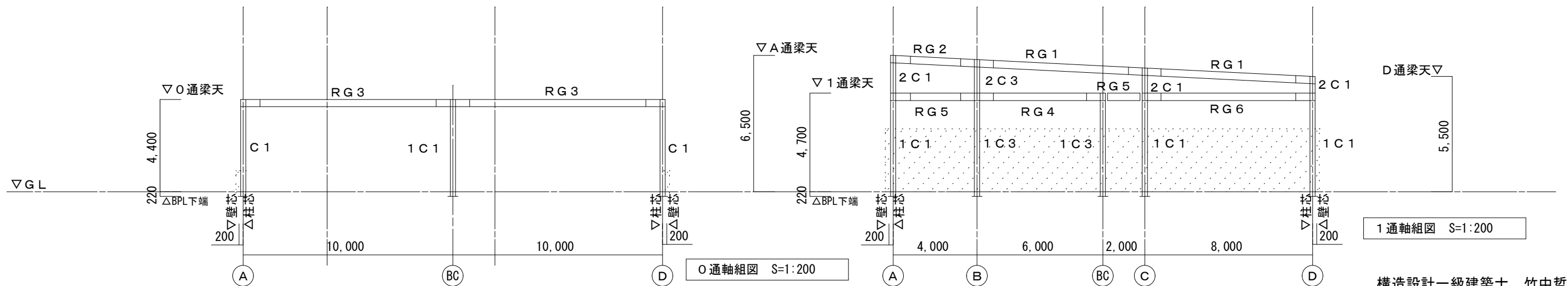


C通軸組図 S=1:200



D通軸組図 S=1:200

※特記なき梁継手位置は柱芯より800とする。
※は腰壁（RC壁）を示す。

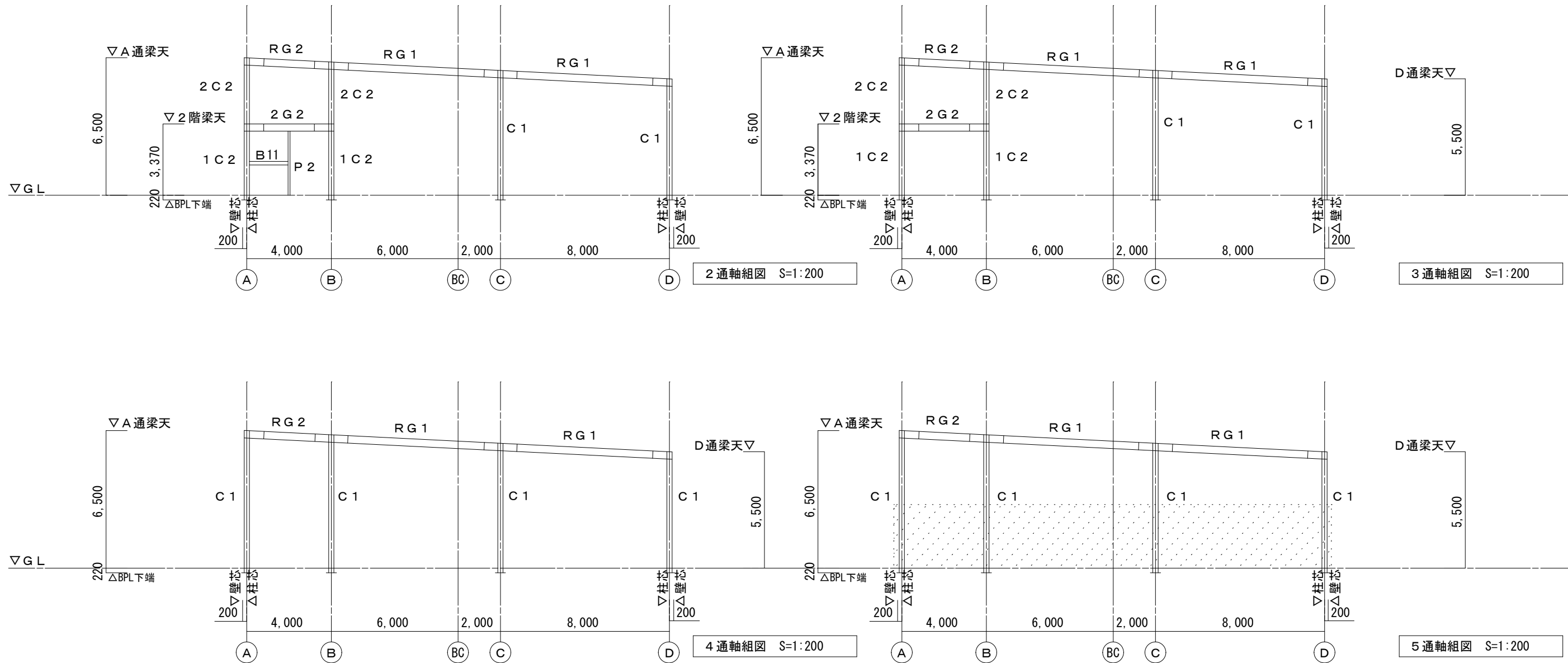


O通軸組図 S=1:200

1通軸組図 S=1:200

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

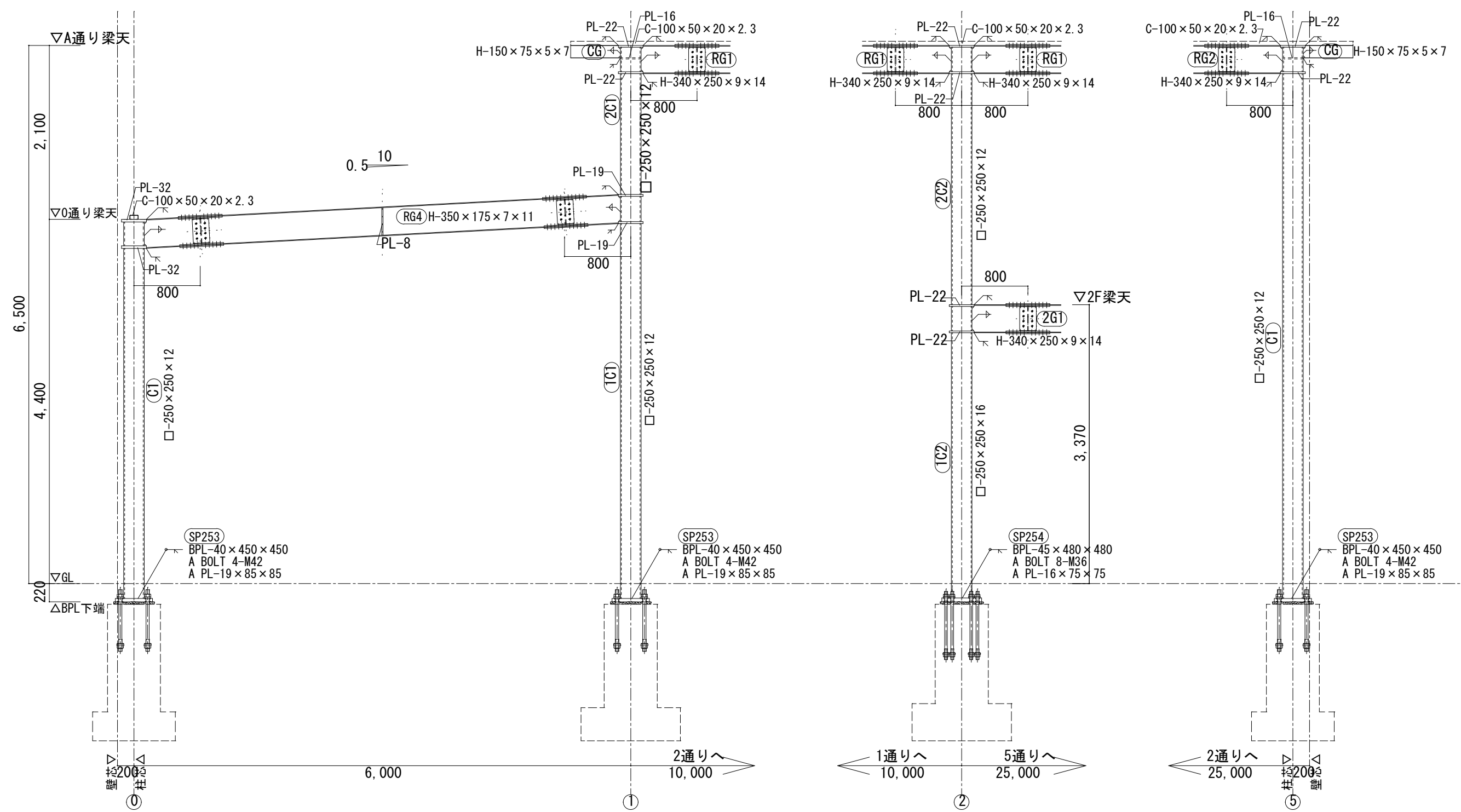
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				軸組図 2		S:1/200	R8・8	S-15



※特記なき梁継手位置は柱芯より800とする。
※は腰壁（RC壁）を示す。

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

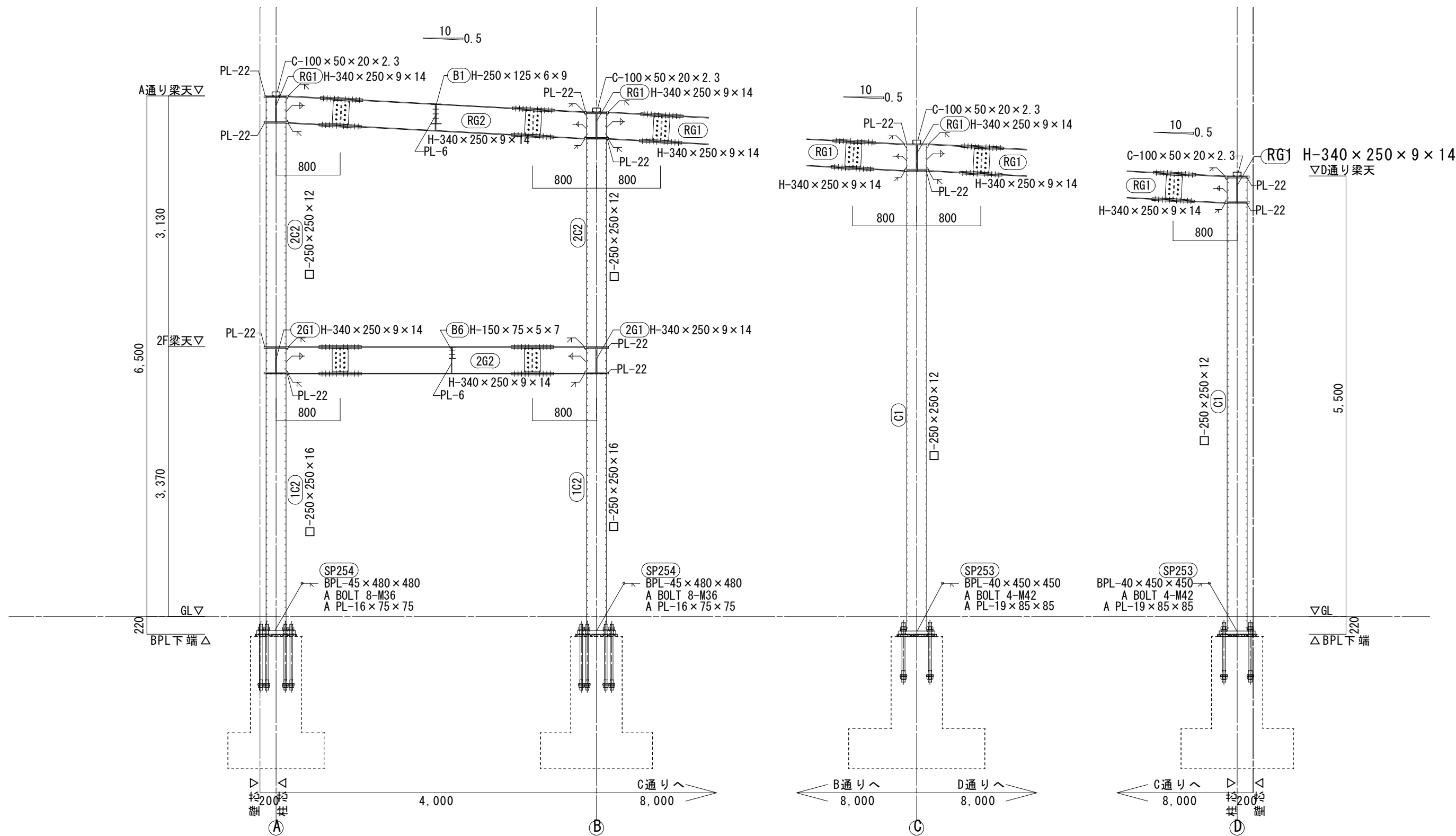
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
				軸組図 3	S:1/200	R8・8	S-16



A通り構造詳細図 S=1/50

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				鉄骨詳細図1		S:1/50	R8・8	S-17



3通り構造詳細図 S=1/50

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
					S:1/50	R8・8	S-18
					鉄骨詳細図2		

ISベース柱脚工法設計・施工標準図

(SP:角形鋼管用 保有耐力接合タイプ) 1/3

一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCU評定-ST0282-03 (2023年10月20日)

国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット) ※ () はミルメーカーと加工工場を示す。			
MBLT-0116	M24～M48 (朝日工業・アイエスケー中島工場)	MBLT-0180	M24～M48 (朝日工業・アイエスケー前橋工場)
MBLT-0144	M30～M48 (JFE条鋼・アイエスケー中島工場)	MBLT-0181	M30～M48 (JFEスチール・アイエスケー前橋工場)
MBLT-0164	M52～M76 (JFE条鋼・アイエスケー前橋工場)		

適用柱材
$F値=235N/mm^2, 275N/mm^2, 295N/mm^2, 325N/mm^2$
2024年11月作成

アイエスケー株式会社
(大阪本社) TEL 06-6449-0881
FAX 06-6449-0877
(東京支店) TEL 03-6205-4144
FAX 03-5251-5226

1. 構造概要

捨てコンクリート (100mm以上)

4本ボルトタイプ 8本ボルトタイプ 12本ボルトタイプ

① アンカーボルト ② ベースプレート
③ 一種ナット (シングルナット) … 土間コンクリート等で被覆する場合は、シングルナットを標準仕様とする。
被覆されない場合は、ダブルナット又は六角リングにて緩み止めを行う。
④ 丸座金 ⑦ セットフレーム
⑤ 六角リング ⑧ セットアンカー
⑥ 定着板 ⑨ モルタル (30～50mm)

3. アンカー用ボルトセット

3-1. アンカーボルト

材料： 大臣認定材料 (ISB740C, ISB740E, ISB800B)

品番	呼び径	ピッチ	db			L	Ls
			ISB740C	ISB740E	ISB800B		
A1	M24	3.0	22.0	-	-	595	100
A21	M30	3.5	28.0	-	-	605	115
A31	M36	4.0	33.15	33.0	-	675	130
A34	M36	4.0	33.15	33.0	-	825	130
A41	M42	4.5	38.92	38.8	-	745	145
A42	M42	4.5	38.92	38.8	-	845	145
A43	M42	4.5	38.92	38.8	-	945	145
A44	M42	4.5	38.92	38.8	-	1045	145
A52	M48	5.0	45.0	-	-	1015	160
A53	M48	5.0	45.0	-	-	1115	160
A61	M52	5.0	-	49.0	-	1100	185
A62	M52	5.0	-	49.0	-	1200	185
A71	M56	5.5	-	52.0	-	1165	195
A72	M56	5.5	-	52.0	-	1265	195
A81	M60	5.5	-	56.0	-	1230	205
A91	M64	6.0	-	60.0	-	1295	215
A92	M64	6.0	-	60.0	-	1395	215
AA1	M68	6.0	-	64.0	-	1360	225
AA2	M68	6.0	-	64.0	-	1460	225
AB1	M72	6.0	-	67.8	-	1425	235
AC1	M76	6.0	-	71.8	-	1490	245

3-2. ナット

種類： 1種六角ナット JIS B 1181
強度区分： JIS B 1052 8 (M48以下)
強度区分： JIS B 1052 10 (M52以上)

3-3. 丸座金

材質： 一般構造用圧延鋼材 SS400

呼び径	品番	d1	d2	tw
M24	C1	52	25	9
M30	C2	58	31	12
M36	C3	68	37	16
M42	C4	78	43	19
M48	C5	90	50	19
M52	C6	100	54	25
M56	C7	108	58	28
M60	C8	114	62	32
M64	C9	120	66	36
M68	CA	128	70	36
M72	CB	134	74	36
M76	CC	140	78	36

3-4. 定着板

材質： 一般構造用圧延鋼材 SS400 (M48以下)
溶接構造用圧延鋼材 SM490A (M52以上)

呼び径	品番	Ba	ta	d
M24	P1	50	9	26
M30	P2	65	12	32
M36	P3	75	16	38
M42	P4	85	19	44
M48	P5	95	22	50
M52	P6	115	25	54
M56	P7	120	25	58
M60	P8	130	28	62
M64	P9	135	32	66
M68	PA	140	32	70
M72	PB	150	36	74
M76	PC	155	36	78

3-5. 六角リング

材質： JIS G3131 SPHC

呼び径	S	di	mi	ti
M24	36	22.5	5	1.6
M30	46	28.9	7	2.0
M36	55	33.6	8	2.0
M42	65	39.2	9	2.3
M48	75	45.7	10	2.3
M52	80	49.9	11	2.8
M56	85	52.6	12	2.8
M60	90	56.6	12	3.2
M64	95	60.3	13	3.2
M68	100	64.3	14	3.2
M72	105	68.2	14	3.6
M76	110	72.2	15	3.6

2. ベースプレート

2-1. 材質

JIS G 3136 SN490B (t=40mm以下の場合のみ使用)
建築構造用認定鋼板 TMCP325B (板厚の制限なしで使用)

2-2. 形状と寸法

※ベースプレートは
“中心マーク”のある面が上面 (鋼管取付面)
“溶接突起”のある面が下面 (底面)

2-3. 柱材との溶接

柱材とベースプレートの溶接は、完全溶け込み溶接とする。

※溶接施工に関しては、
「日本建築学会；建築工事標準仕様書 JASS 6鉄骨工事」に準じる。

※柱材のめっき仕様について
柱材をめっきする場合は、「SP-Gタイプ」をご採用ください。

4. コンクリート柱形

4-1. 使用材料

コンクリート： $F_c=21N/mm^2$ 以上 (鋼管サイズφ550以下)
 $F_c=24N/mm^2$ 以上 (鋼管サイズφ600以上)
鉄筋： JIS G 3112 SD295A (D16以下)
JIS G 3112 SD345 (D19～D25)
JIS G 3112 SD390 (D29以上)

4-2. 形状・配筋

・主筋頂部のフックは、設けないことを標準とする。

・トップフープは、シングルを標準とする。

・Lxは、使用する主筋径の10倍以上とする。

・Lxの定着方向は指定しないため、内側に向けても問題ないものとする。

・主筋、帯筋の径・本数は、標準柱形の場合を示す。

・柱形の幅 (bc) を標準柱形より広げた場合、検討が必要。

柱形を拡げる場合や、柱芯が偏心する場合は、弊社までご相談ください。

4-3. 基礎立上り部

・柱形の配筋が標準の場合
基礎立上り高さ (Hs) は、250mm以下とする。

・立上り高さ (Hs) が250mmを超える場合は、
検討が必要となるため、弊社までご相談ください。

5. 施工

※ () は、元請施工範囲を示す。

6. [コンクリート打設前検査]は、契約内容による。

1. 施工打合せ
2. (捨てコンクリートの打設) …捨てコン厚さは100mm以上とする。
3. (墨出し) …柱芯を明示する。
4. アンカーボルト据付
5. (配筋・型枠)
ゲージプレートを外したり、上に物を置いたり、乗ったりしない。
アンカーボルト、セットフレーム等と鉄筋を拘束しない。
アンカーボルトに熱を加えない。
6. [コンクリート打設前検査]
7. (コンクリート打設)
8. (鉄骨建方・アンカーボルトの本締)
まんじゅう高さは (30～50mm) とする。
まんじゅうに使用する材料に規定はない。
まんじゅうの大きさは施工マニュアルを参照。
9. ベースモルタルの充てん…ISグラウト以外は使用不可。
10. ナットの緩み確認
11. (充てん型枠脱型・廃棄)

6. 施工管理

- ・ISベースの施工 (アンカーボルトの据付及びベースモルタルの充てん) は、弊社が認定した施工者が行う。
- ・施工は、施工マニュアルに準じて行い、施工後「チェックシート」により許容範囲内にあることを確認する。
- ・材料は弊社にて支給する。支給品以外の材料を使用した場合、ISベースの性能を保証できない場合がある。
- ・アンカー用ボルトセットは大臣認定材である。形状・寸法・材質の変更、切り欠き・溶接などの加工は認められない。

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

富永建築設計事務所 1級建築士事務所
登録番号 23(1)4914号
広島県庄原市川手町276-1 1級建築士登録
TEL 0824-72-6669 第211472号 富永隆司



東城ストックヤード施設 新築工事

柱脚標準図-1

縮尺 設計 図面番号

R8・8 S-19 (1)

ISベース柱脚工法設計・施工標準図

(SP:角形鋼管用 保有耐力接合タイプ) 2/3

一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCJ評定—ST0282-03（2023年10月20日）

国土交通大臣認定番号（アンカー用ボルトセット）		※（ ）はミルメーカーと加工工場を示す。	
MBLT-0116	M24～M48（朝日工業・アイエスケー中島工場）	MBLT-0180	M24～M48（朝日工業・アイエスケー前橋工場）
MBLT-0144	M30～M48（JFE条鋼・アイエスケー中島工場）	MBLT-0181	M30～M48（JFEスチール・アイエスケー前橋工場）
MBLT-0164	M52～M76（JFE条鋼・アイエスケー前橋工場）		

適用柱材	F値=235N/mm ²	275N/mm ²	295N/mm ²	325 N/mm ²
□150×150～□550×550				

2024年11月作成

アイエスケー株式会社

(大阪本社) TEL 06-6449-0881
FAX 06-6449-0877

(東京支店) TEL 03-6205-4144
FAX 03-5251-5226

採用	柱脚記号	鋼管サイズ (mm)	適用鋼管 (mm)			※柱材は、指定JIS規格品または大臣認定品とする。						ベースプレート					アンカーボルト			コンクリート柱形 (標準)					最低H寸法 (mm)
			柱材の基準強度 (N/mm ²)			ベースプレート記号(mm)	C1 (mm)	C2 (mm)	dh (mm)	t (mm)	本数-呼び径 (品番)	Lu (mm)	La (mm)	bc (最小～最大) (mm)	主筋	帯筋	Lx (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)	※杭基礎の場合は (最低H寸法・杭出寸法)						
			235	275・295	325																				
	SP151	□150	t ≤ 9	t ≤ 6	-	S2529	290	210	-	φ36	25	4-M24 (A1)	125	410	500～540	12-D16	D13@150	160	21以上	550以上					
	SP152		t ≤ 12	t ≤ 12	-	S3231	310	210	-	φ42	32	4-M30 (A21)	135	400	500～630	16-D16	D13@150	160	21以上	550以上					
	SP171		t ≤ 9	t ≤ 6	-	S2532	320	230	-	φ42	25	4-M30 (A21)	135	400	500～540	12-D16	D13@150	160	21以上	550以上					
	SP172	□175	t ≤ 12	t ≤ 12	-	S3635	350	250	-	φ50	36	4-M36 (A31)	155	440	540～630	16-D16	D13@150	160	21以上	600以上					
	SP201		t ≤ 9	t ≤ 9	-	S3235	350	260	-	φ50	32	4-M36 (A31)	155	440	560～650	12-D19	D13@100	190	21以上	600以上					
	SP202		t ≤ 12	t ≤ 12	-	S4038	380	280	-	φ50	40	4-M36 (A31)	155	440	570～750	16-D19	D13@100	190	21以上	600以上					
	SP203	□200	t ≤ 16	t ≤ 16	-	S4538T	380	270	-	φ58	45	4-M42 (A41)	175	480	580～840	20-D19	D13@100	190	21以上	650以上					
	SP251		t ≤ 6	t ≤ 6	-	S2840	400	310	-	φ50	28	4-M36 (A31)	155	440	620～650	12-D19	D13@100	190	21以上	600以上					
	SP252		t ≤ 9	t ≤ 9	-	S3645A	450	340	-	φ50	36	4-M36 (A31)	155	440	650～680	16-D19	D13@100	190	21以上	600以上					
○	SP253	□250	t ≤ 12	t ≤ 12	-	S4045	450	330	-	φ58	40	4-M42 (A41)	175	480	640～840	20-D19	D13@100	190	21以上	650以上					
○	SP254		t ≤ 16	t ≤ 16	-	S4548T	480	380	230	φ50	45	8-M36 (A34)	155	590	680～980	20-D22	D13@100	220	21以上	750以上					
	SP301		t ≤ 9	t ≤ 9	-	S3648	480	370	-	φ58	36	4-M42 (A42)	175	580	680～840	16-D22	D13@100	220	21以上	750以上					
	SP302	□300	t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S4050	500	400	250	φ50	40	8-M36 (A34)	155	590	730～840	20-D22	D13@100	220	21以上	750以上					
	SP303		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S4553T	530	420	250	φ58	45	8-M42 (A43)	175	680	740～840	24-D22	D13@100	220	21以上	850以上					
	SP304		t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S5057T	570	440	270	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	770～1120	20-D25	D13@100	250	21以上	850以上					
	SP305	□350	t ≤ 19	t ≤ 22	t ≤ 19	S5560T	600	470	300	φ58	55	8-M42 (A43)	175	680	800～1120	20-D25	D13@100	250	21以上	850以上					
	SP351		t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S4056	560	460	290	φ58	40	8-M42 (A43)	175	680	780～1070	24-D22	D13@100	220	21以上	850以上					
	SP352		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S5062AT	620	500	330	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	850～1070	24-D22	D13@100	220	21以上	850以上					
	SP353	□400	t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S5063T	630	470	280	φ66	50	8-M48 (A52)	195	720	830～1230	24-D25	D13@100	250	21以上	900以上					
	SP354		t ≤ 22	t ≤ 22	t ≤ 19	S6067T	670	530	340	φ66	60	8-M48 (A52)	195	720	880～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	900以上					
	SP355		t ≤ 22	t ≤ 25	t ≤ 22	S6571T	710	550	360	φ66	65	8-M48 (A52)	195	720	930～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	900以上					
	SP401	□450	t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S4565T	650	540	370	φ58	45	8-M42 (A43)	175	680	860～1230	24-D25	D13@100	250	21以上	850以上					
	SP402		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S5067T	670	540	350	φ66	50	8-M48 (A53)	195	820	880～1230	24-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP403		t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S6073T	730	590	400	φ66	60	8-M48 (A53)	195	820	960～1230	24-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP404	□500	t ≤ 22	t ≤ 22	t ≤ 19	S7078T	780	630	440	φ66	70	8-M48 (A53)	195	820	1020～1230	24-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP405		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S7074T	740	590	400	φ66	70	12-M48 (A53)	195	820	980～1260	32-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP406		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S7077T	770	600	360	φ74	70	8-M56 (A71)	245	800	1020～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP451	□550	t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S5073T	730	620	450	φ58	50	8-M42 (A43)	175	680	950～1150	24-D25	D13@100	250	21以上	850以上					
	SP452		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S5576T	760	630	440	φ66	55	8-M48 (A53)	195	820	990～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP453		t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S7085AT	850	680	490	φ66	70	8-M48 (A53)	195	820	1100～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP454	□550	t ≤ 22	t ≤ 22	t ≤ 19	S7081T	810	660	470	φ66	70	12-M48 (A53)	195	820	1100～1260	32-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP455		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S7588T	880	680	490	φ66	75	12-M48 (A53)	200	820	1140～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP456		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S7085BT	850	690	450	φ74	70	8-M56 (A71)	245	800	1150～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP457	□550	t ≤ 28	t ≤ 28	t ≤ 25	S7586T	860	680	420	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1130～1260	40-D25	D13@100	250	21以上	1050以上					
	SP501		t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S5075T	750	630	440	φ66	50	8-M48 (A53)	195	820	970～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP502		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S6079T	790	660	470	φ66	60	12-M48 (A53)	195	820	1050～1260	32-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP503	□550	t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S5581T	810	670	440	φ70	55	8-M52 (A61)	235	750	1050～1260	32-D25	D13@100	250	21以上	950以上					
	SP504		t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S6587AT	870	690	500	φ66	65	12-M48 (A53)	195	820	1130～1260	32-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP505		t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S7089T	890	730	500	φ70	70	8-M52 (A61)	235	750	1150～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	950以上					
	SP506	□550	t ≤ 22	t ≤ 22	t ≤ 19	S7088T	880	710	450	φ80	70	8-M60 (A81)	255	850	1140～1600	32-D29	D16@100	290	21以上	1050以上					
	SP507		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S7592T	920	740	480	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1200～1600	32-D29	D16@100	290	21以上	1050以上					
	SP508		t ≤ 28	t ≤ 28	t ≤ 25	S8092T	920	720	440	φ88	80	8-M68 (AA1)	275	950	1220～1690	36-D29	D16@100	290	21以上	1200以上					
	SP551	□550	t ≤ 12	t ≤ 12	t ≤ 9	S5585T	850	720	530	φ66	55	8-M48 (A53)	195	820	1100～1260	28-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP552		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S6589T	890	740	550	φ66	65	12-M48 (A53)	195	820	1150～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	1000以上					
	SP553		t ≤ 16	t ≤ 16	t ≤ 12	S6591AT	910	770	540	φ70	65	8-M52 (A61)	235	750	1180～1260	36-D25	D13@100	250	21以上	950以上					
	SP554	□550	t ≤ 19	t ≤ 19	t ≤ 16	S6590T	900	740	480	φ80	65	8-M60 (A81)	255	850	1170～1600	32-D29	D16@100	290	21以上	1050以上					
	SP555		t ≤ 22	t ≤ 22	t ≤ 19	S7597T	970	800	540	φ80	75	8-M60 (A81)	255	850	1260～1500	32-D29	D16@100	290	21以上	1050以上					
	SP556		t ≤ 25	t ≤ 25	t ≤ 22	S8099T	990	790	520	φ84	80	8-M64 (A91)	265	900	1280～1690	36-D29	D16@100	290	21以上	1100以上					
	SP557	□550	t ≤ 28	t ≤ 28	t ≤ 25	S8098T	980	770	470	φ92	80	8-M72 (AB1)	285	1000	1300～1790	40-D29	D16@100	290	21以上	1250以上					

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

--

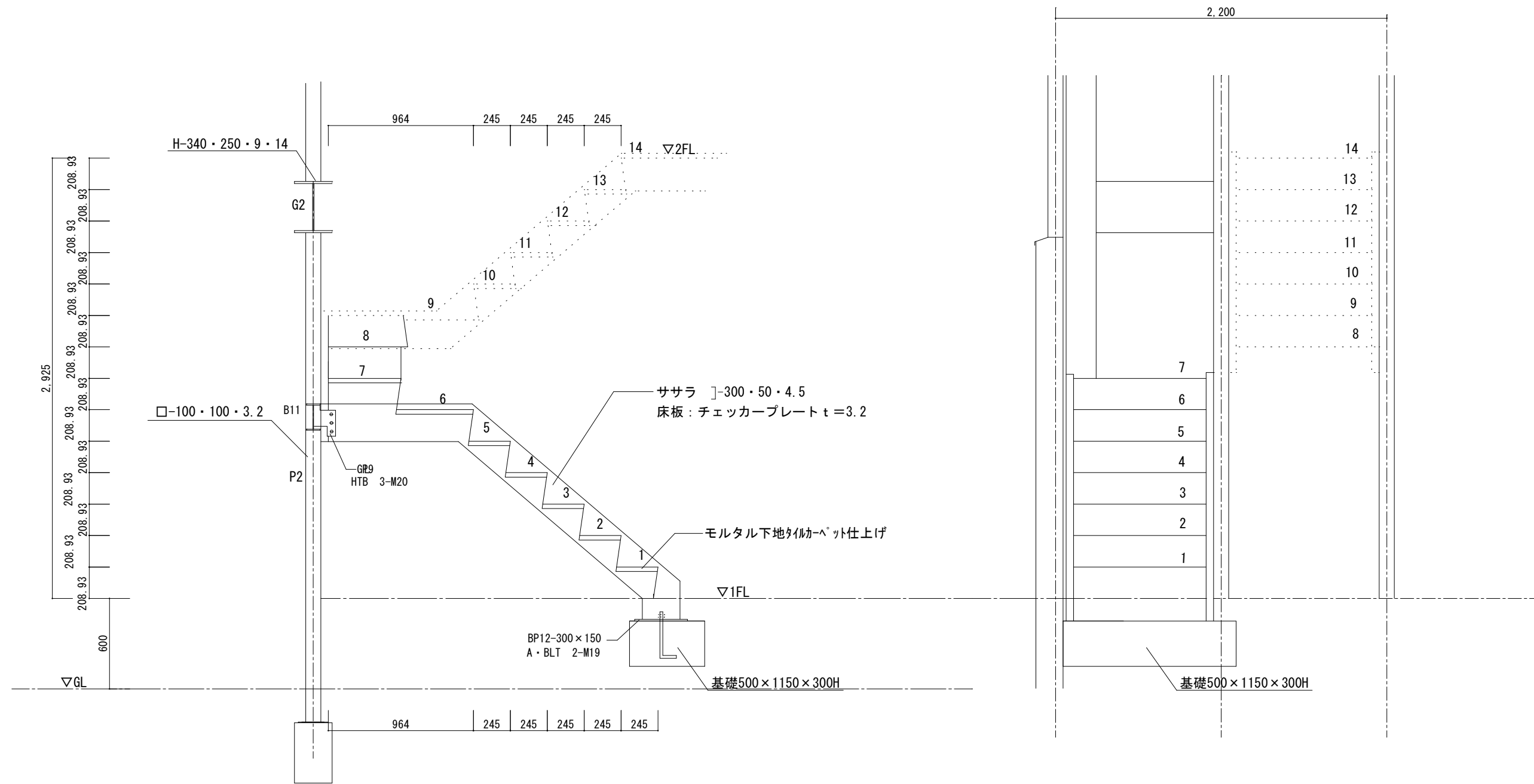
適用柱材

適用柱材 (F値=235N/mm², 275N/mm², 295N/mm², 325N/mm²)

ISベース柱脚工法設計・施工標準図 (SP:角形鋼管用 保有耐力接合タイプ)3/3						一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCU評定-ST0282-03 (2023年10月20日) 国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット) ※ () はミルメーカーと加工工場を示す。 <table><tr><td>MBLT-0116</td><td>M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-中島工場)</td><td>MBLT-0180</td><td>M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-前橋工場)</td></tr><tr><td>MBLT-0144</td><td>M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-中島工場)</td><td>MBLT-0181</td><td>M30~M48 (JFEスチール・アイエスケ-前橋工場)</td></tr><tr><td>MBLT-0164</td><td>M52~M76 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)</td><td></td><td></td></tr></table>										MBLT-0116	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0180	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-前橋工場)	MBLT-0144	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0181	M30~M48 (JFEスチール・アイエスケ-前橋工場)	MBLT-0164	M52~M76 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)			<table><tr><td>適用柱材</td><td>F値=235N/mm²</td><td>275N/mm²</td><td>295N/mm²</td><td>325 N/mm²</td></tr><tr><td colspan="5">□600×600~□800×800</td></tr><tr><td colspan="5">2024年11月作成</td></tr></table>				適用柱材	F値=235N/mm ²	275N/mm ²	295N/mm ²	325 N/mm ²	□600×600~□800×800					2024年11月作成					アイエスケ-株式会社 (大阪本社) TEL 06-6449-0881 FAX 06-6449-0877 (東京支店) TEL 03-6205-4144 FAX 03-5251-5226			
MBLT-0116	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0180	M24~M48 (朝日工業・アイエスケ-前橋工場)																																															
MBLT-0144	M30~M48 (JFE条鋼・アイエスケ-中島工場)	MBLT-0181	M30~M48 (JFEスチール・アイエスケ-前橋工場)																																															
MBLT-0164	M52~M76 (JFE条鋼・アイエスケ-前橋工場)																																																	
適用柱材	F値=235N/mm ²	275N/mm ²	295N/mm ²	325 N/mm ²																																														
□600×600~□800×800																																																		
2024年11月作成																																																		
採用	柱脚記号	鋼管サイズ (mm)	適用鋼管 (mm) ※柱材は、指定JIS規格品または大臣認定品とする。			ベースプレート					アンカーボルト			コンクリート柱形 (標準)				最低H寸法 (mm)	※杭基礎の場合は (最低H寸法+杭出寸法)																															
			柱材の基準強度 (N/mm ²)			ベースプレート記号	D (mm)	C1 (mm)	C2 (mm)	dh (mm)	t (mm)	本数-呼び径 (品番)	Lu (mm)	La (mm)	bc (最小~最大) (mm)	主筋	帯筋	Lx (mm)		コンクリート強度 (N/mm ²)																														
			235	275	325														t ≤ 9		-	-	S4584T	840	730	560	φ58	45	8-M42 (A44)	175	780	1090~1120	20-D25	D16@100	250	※ 24以上	950以上													
	SP601	□600	t ≤ 16	-	t ≤ 12	S5590T	900	760	530	φ70	55	8-M52 (A62)	235	850	1170~1380	24-D29	D16@100	290	※ 24以上	1050以上																														
	SP602		t ≤ 22	t ≤ 16	t ≤ 16	S6594T	940	780	520	φ80	65	8-M60 (A81)	255	850	1220~1600	32-D29	D16@100	290	※ 24以上	1050以上																														
	SP603		t ≤ 28	t ≤ 22	t ≤ 22	S7097T	970	790	510	φ88	70	8-M68 (AA1)	275	950	1270~1790	40-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP604		t ≤ 32	t ≤ 25	t ≤ 25	S85106T	1060	850	570	φ88	85	8-M68 (AA1)	275	950	1370~1790	40-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP605		t ≤ 38	t ≤ 28	t ≤ 28	S95106T	1060	800	500	φ92	95	8-M72 (AB1)	285	1000	1400~1870	44-D29	D16@100	290	※ 24以上	1250以上																														
	SP606		t ≤ 12	-	-	S5593T	930	800	610	φ66	55	8-M48 (A53)	195	820	1200~1260	28-D25	D16@100	250	※ 24以上	1000以上																														
	SP651	□650	t ≤ 16	-	t ≤ 12	S6097T	970	820	580	φ74	60	8-M56 (A72)	245	900	1250~1490	28-D29	D16@100	290	※ 24以上	1100以上																														
	SP652		t ≤ 22	t ≤ 16	t ≤ 16	S65100T	1000	830	560	φ84	65	8-M64 (A91)	265	900	1300~1690	36-D29	D16@100	290	※ 24以上	1100以上																														
	SP653		t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S70102T	1020	840	560	φ88	70	8-M68 (AA1)	275	950	1320~1790	40-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP654		t ≤ 28	t ≤ 25	t ≤ 22	S85112T	1120	910	630	φ88	85	8-M68 (AA2)	275	1050	1450~1790	40-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP655		t ≤ 32	t ≤ 25	t ≤ 25	S95112T	1120	850	550	φ92	95	8-M72 (AB1)	285	1000	1450~1960	48-D29	D16@100	290	※ 24以上	1250以上																														
	SP656		t ≤ 12	-	-	S55100T	1000	860	630	φ70	55	8-M52 (A62)	235	850	1300~1380	24-D29	D16@100	290	※ 24以上	1050以上																														
	SP701	□700	t ≤ 16	-	t ≤ 12	S65104T	1040	880	620	φ80	65	8-M60 (A81)	255	850	1350~1600	32-D29	D16@100	290	※ 24以上	1050以上																														
	SP702		t ≤ 22	t ≤ 19	t ≤ 19	S70107T	1070	890	610	φ88	70	8-M68 (AA1)	275	950	1420~1870	44-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP703		t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S85116T	1160	950	670	φ88	85	8-M68 (AA1)	275	950	1500~1870	44-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP704		t ≤ 32	t ≤ 25	t ≤ 25	S90117T	1170	920	610	φ96	90	8-M76 (AC1)	295	1050	1570~1960	48-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP705		t ≤ 19	-	-	S65110T	1100	930	660	φ84	65	8-M64 (A92)	265	1000	1420~1690	36-D29	D16@100	290	※ 24以上	1200以上																														
	SP751		t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S70114T	1140	950	650	φ92	70	8-M72 (AB1)	285	1000	1520~1960	48-D29	D16@100	290	※ 24以上	1250以上																														
	SP752	□750	t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S85122T	1220	1010	730	φ88	85	8-M68 (AA2)	275	1050	1580~1960	48-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP753		t ≤ 28	t ≤ 25	t ≤ 25	S100125T	1250	980	670	φ96	100	8-M76 (AC1)	295	1050	1700~1980	56-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP754		t ≤ 19	t ≤ 16	t ≤ 16	S70117T	1170	990	710	φ88	70	8-M68 (AA2)	275	1050	1500~1870	44-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP801		t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S75120T	1200	1000	690	φ96	75	8-M76 (AC1)	295	1050	1620~1980	52-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP802	□800	t ≤ 25	t ≤ 19	t ≤ 19	S85127T	1270	1060	760	φ92	85	8-M72 (AB1)	285	1000	1640~1980	52-D29	D16@100	290	※ 24以上	1250以上																														
	SP803		t ≤ 28	t ≤ 22	t ≤ 22	S100130T	1300	1030	720	φ96	100	8-M76 (AC1)	295	1050	1720~1980	56-D29	D16@100	290	※ 24以上	1300以上																														
	SP804																																																	

構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

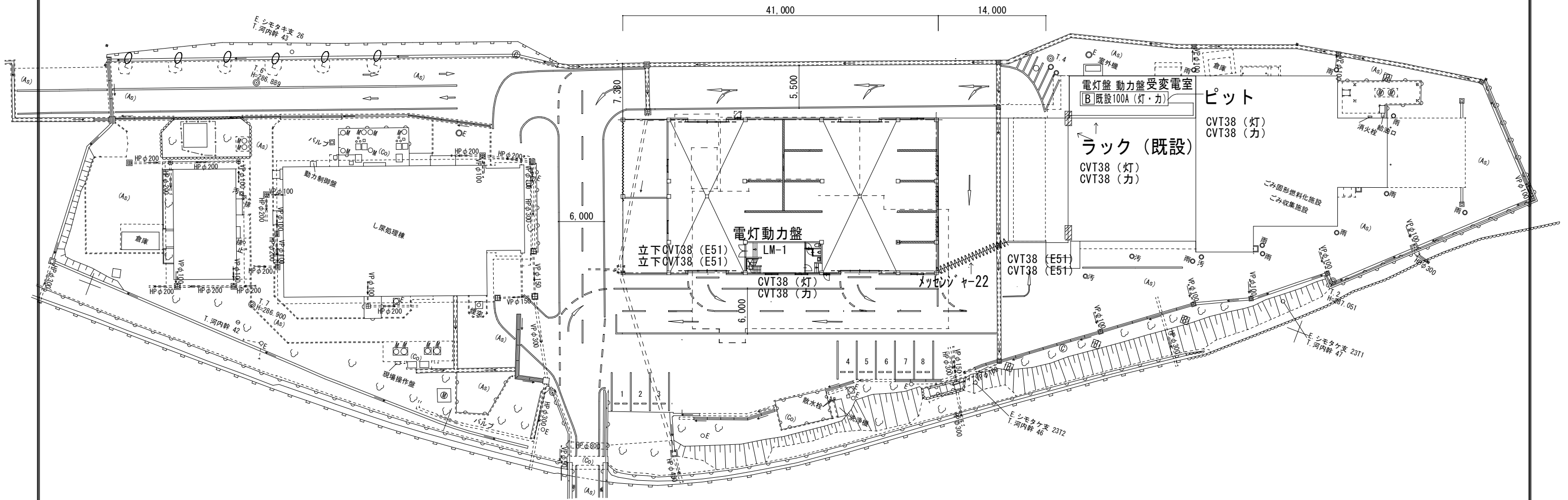
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				柱脚標準図-3			R8・8	S-19 (3)



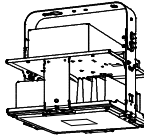
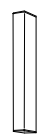
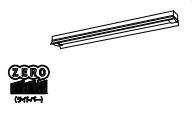
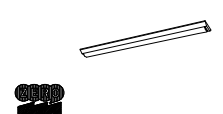
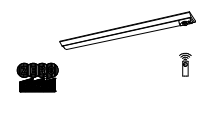
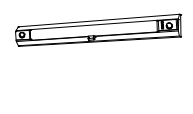
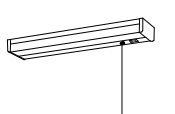
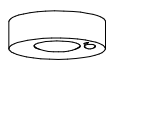
構造設計一級建築士 竹中哲成
第4109号

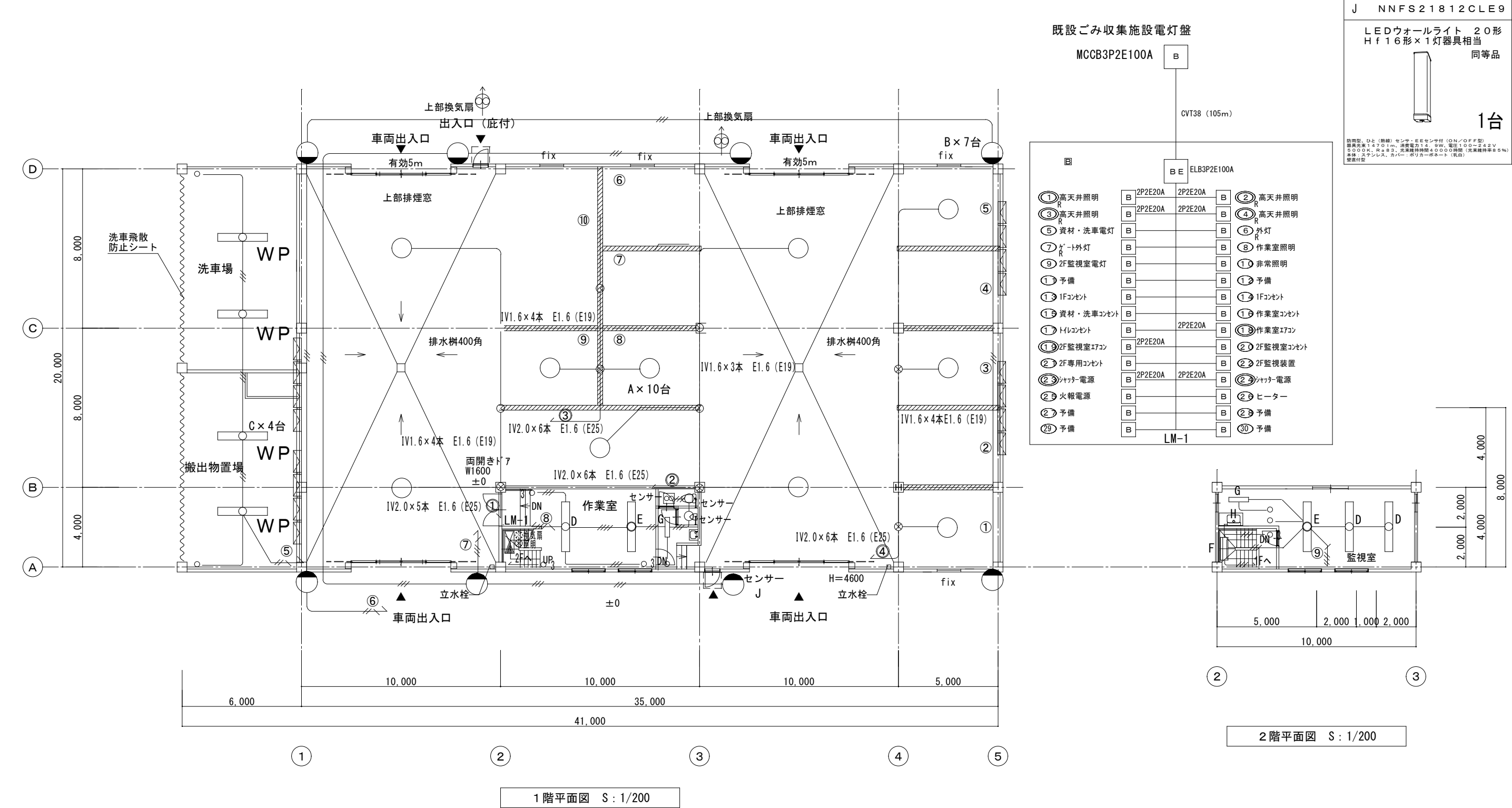
	富永建築設計事務所	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				鉄骨階段詳細図		S:1/30	R8・8	S-21

広島県庄原市川手町276-1
TEL 0824-72-6669

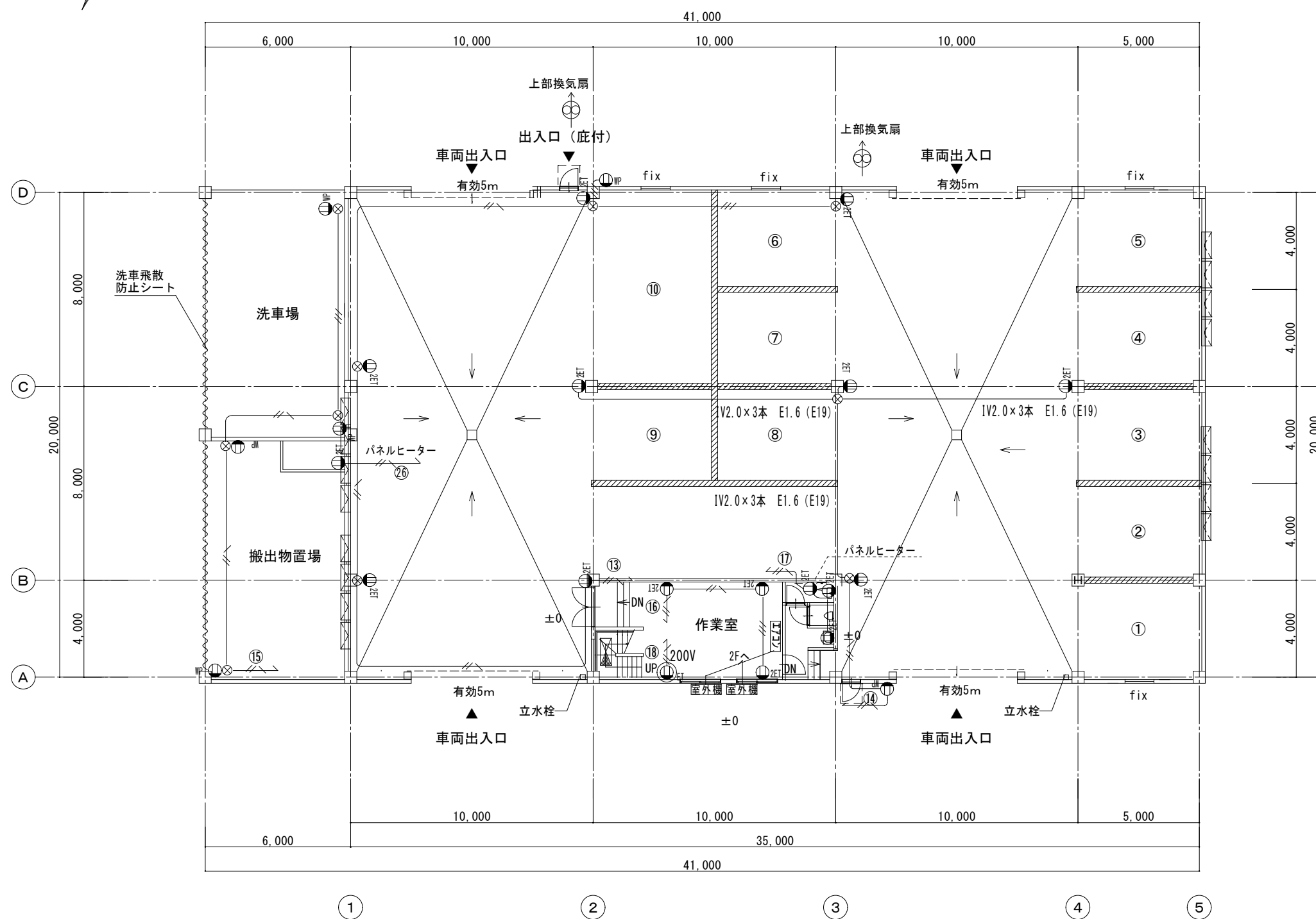


	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 	東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
		幹線設備図	S:1/500	R8・8	E-2

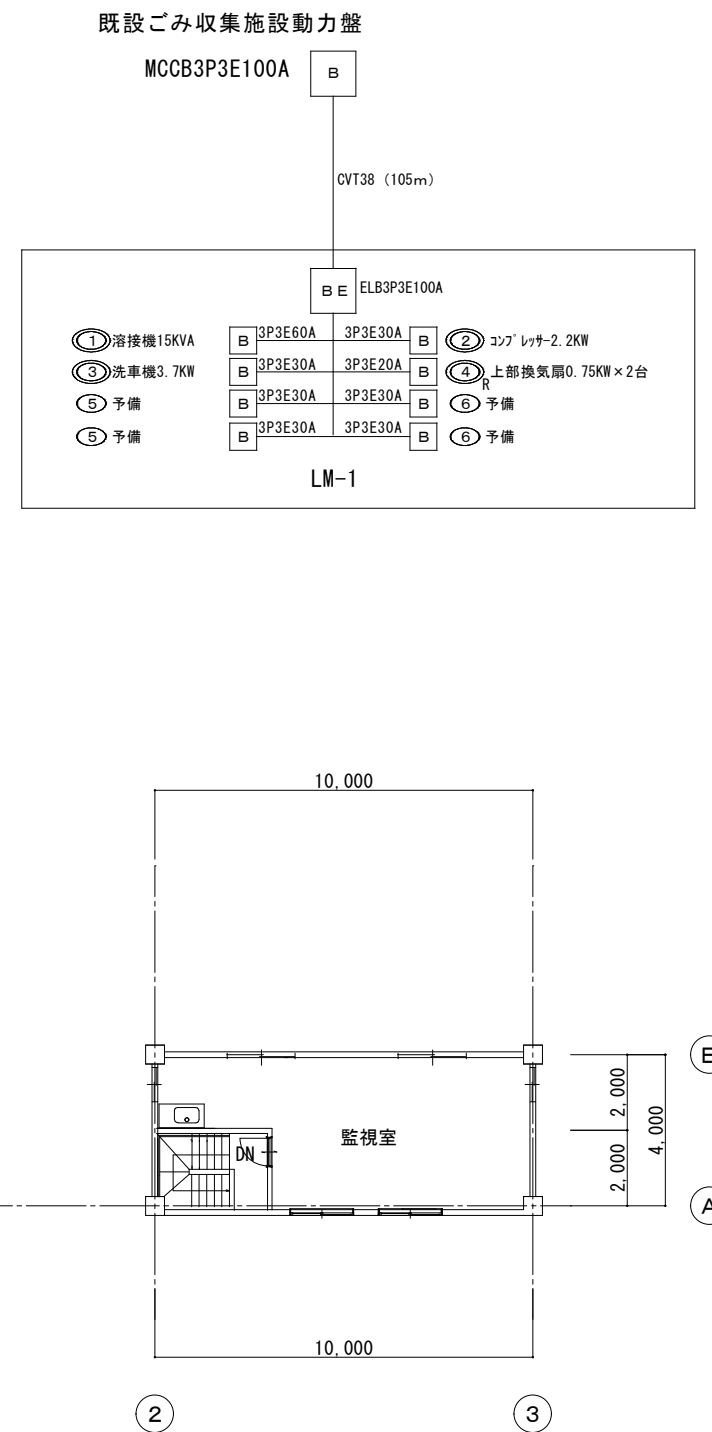
A NYM20222LR9 高天井用照明器具 マルチハロゲン灯400形器具相当 同等品  10台 光束21300lm、消費電力112W、電圧100～242V 昼白色(5000K)、Ra70、広角タイプ、直付型 光束維持時間6000時間(光束維持率85%)、電源内蔵型 本体：アルミ、バレル：ポリカーボネート(透明)、アーム：亜鉛鋼板 約5～100%連続調光、落下防止ワイヤー付 器具本体(2.5kg)	B NNF21800KLE9 LEDウォールライト 20形 同等品  7台 LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 器具光束990lm、消費電力10W、電圧100～242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート(乳白) 天井直付型・壁面付型、保護等級：IP23	C XLW462KENZLE9 iDシリーズ直付型40形 反射笠付型 防湿型・防雨型 同等品  4台 一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	D XFX450AENLE9 iDシリーズ直付型40形 Dスタイル W150 同等品  3台 一般タイプ、5200lmタイプ 消費電力31.9W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	E XLG451AGNJLE9 iDシリーズ非常灯 40形 Dスタイル W150 リモコン自己点検機能付 同等品  2台 消費電力33.4W 非常タイプ、5200lm(H132形定格出力×2灯器具相当) 点検：非常用ライトバー点検、非常時：非常灯本体にLED(一般出力型)点検 電圧：100～242V対応、音響：ニッケル水素電池 非常灯指定番号：LALC-022 非常用ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 点検スイッチ付 自己点検機能付、リモコン：FSK90910K(別売) 約10分点検スイッチ付、充電モード(緑)付、リモコン：FSK90910K(別売)	F NNC42235LE9 一体型階段灯 ミドルタイプ40形 同等品  1台 消費電力20.6W ひとセンソワ／OFF30分、H132形器具1灯相当 非常時本体にLED点検、非常灯指定番号：LALC-015 本体：鋼板(白色塗装)、レンズ：ガラス 常用光ユニット(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 常光ユニット：光束維持時間4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 自己点検機能付、リモコン：FSK90910K(別売)	G XLX210AENCLE9 iDシリーズ直付型20形 Dスタイル W150 同等品  2台 一般タイプ、1600lmタイプ 消費電力11.6W、定格出力型、電圧100～242V 本体：鋼板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命4000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵	H LGB52095LE1 LEDキッチンライト 20形直管蛍光灯1灯器具相当 同等品  1台 昼白色(5000K)、Ra83 器具光束980lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、壁面付型・棚下直付型、コンセント付、プルスイッチ付 カバー：プラスチック(乳白)	I LGBC58063LE1 LEDシーリングライト 60形電球1灯器具相当 同等品  2台 昼白色(5000K)、Ra83 器具光束450lm、消費電力7.3W、電圧100V 拡散タイプ、明るさセンサー付、天井直付型 カバー：プラスチック(ホワイト) 点灯照度・点灯保持時間調整機能付 消灯お知らせ機能付
--	--	--	--	--	---	---	--	--



	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司 	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
			電灯設備図・器具表		S:1/200	R8・8	E-3

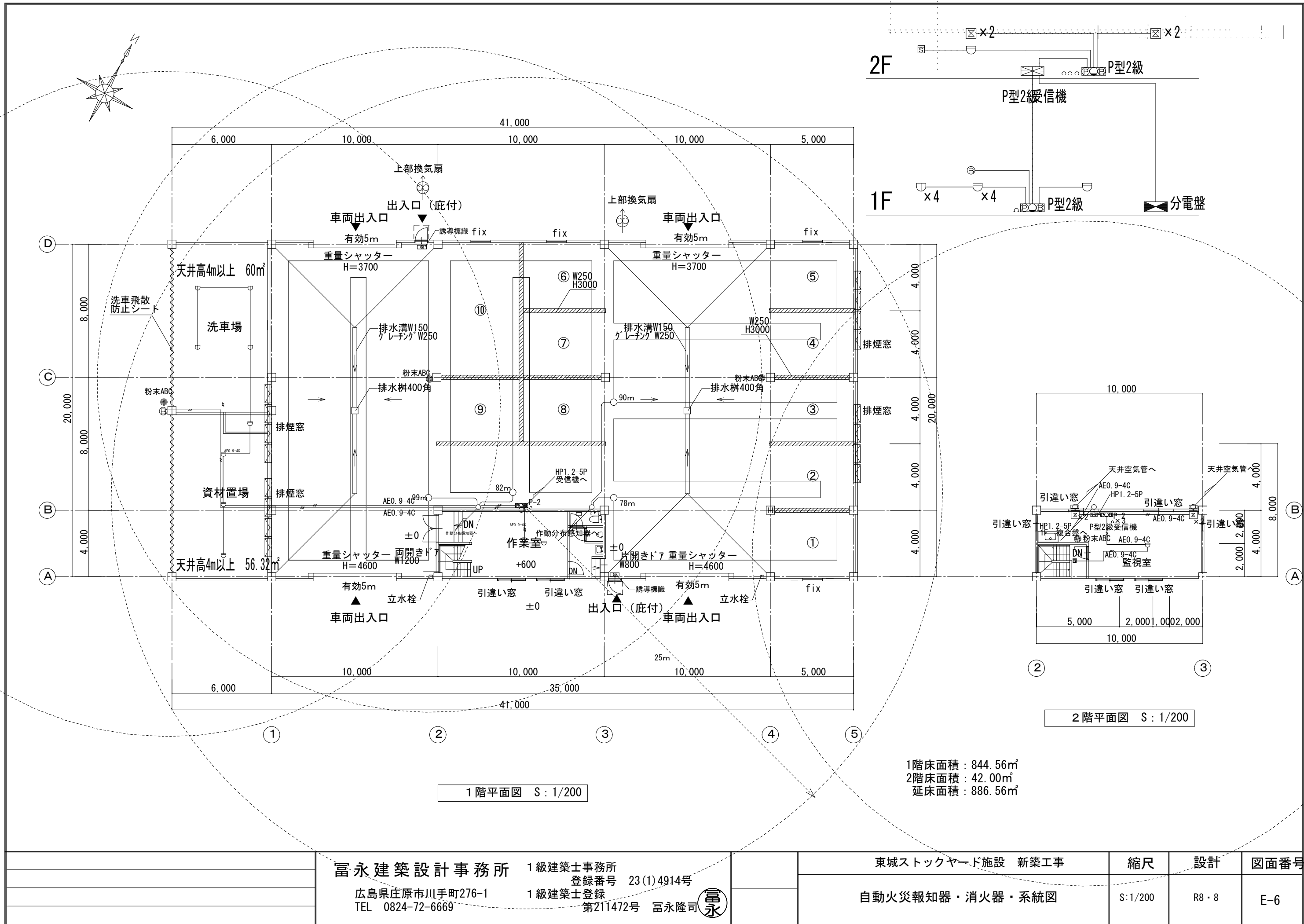


	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			コンセント図・エアコン配線図	S:1/200	R8・8	E-4



1 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			動力設備図	S:1/200	R8・8	E-5

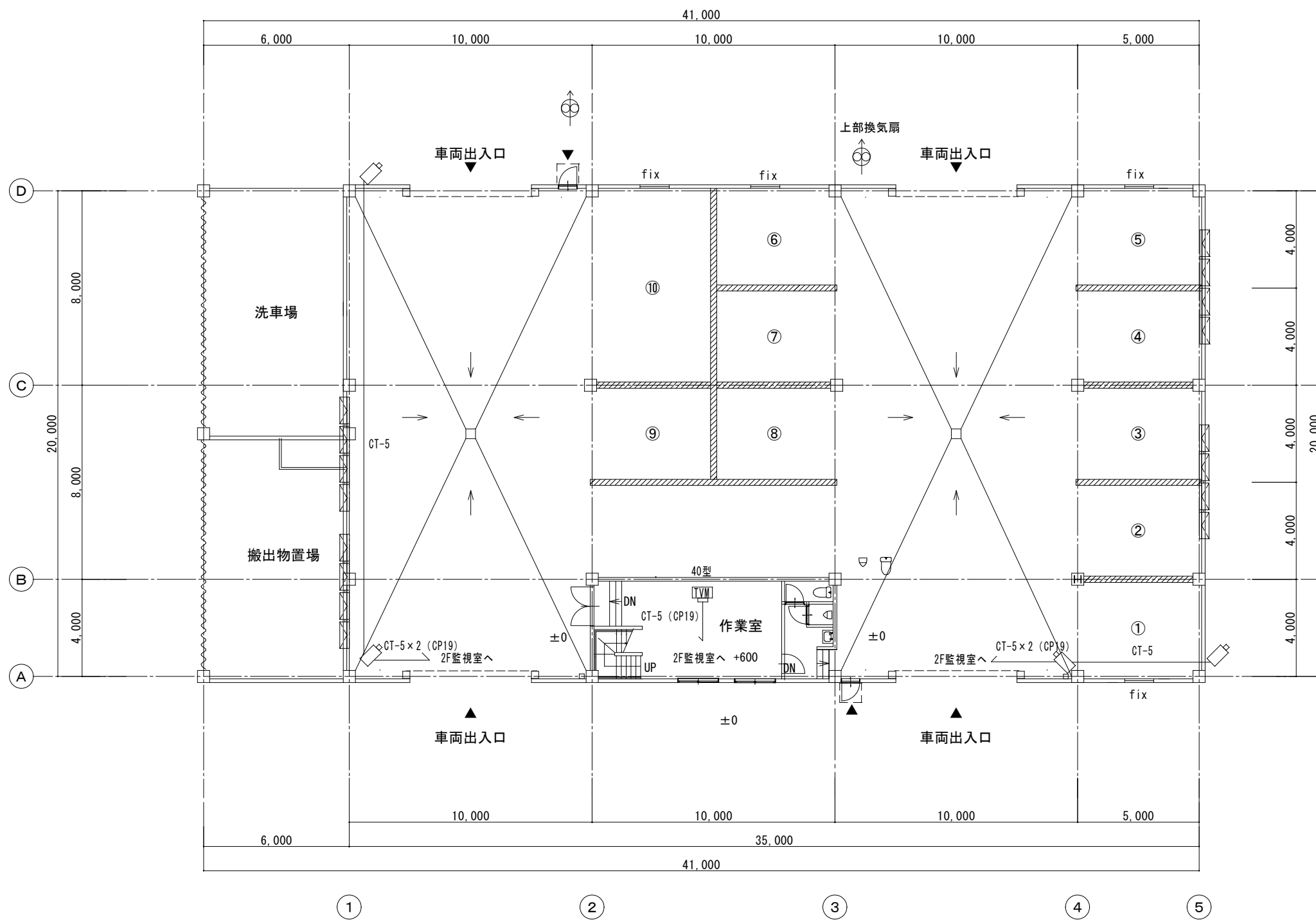


1階平面図 S : 1/200

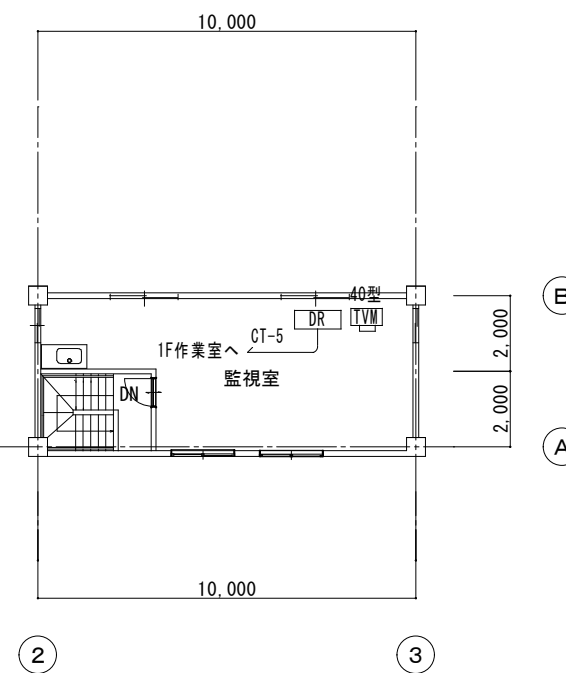
2階平面図 S : 1/200

1階床面積 : 844.56㎡
2階床面積 : 42.00㎡
延床面積 : 886.56㎡

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				自動火災報知器・消火器・系統図		S:1/200	R8・8	E-6

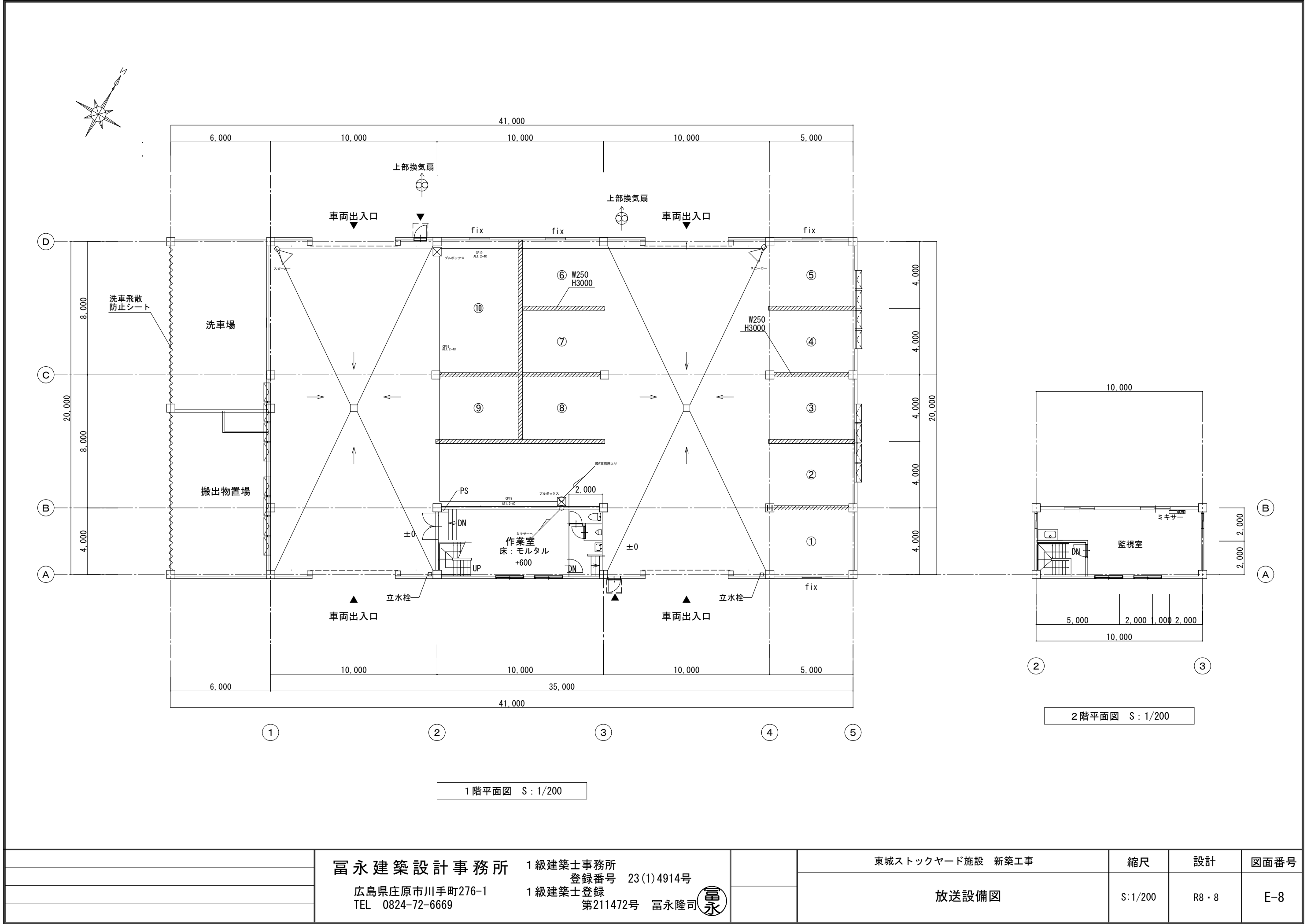


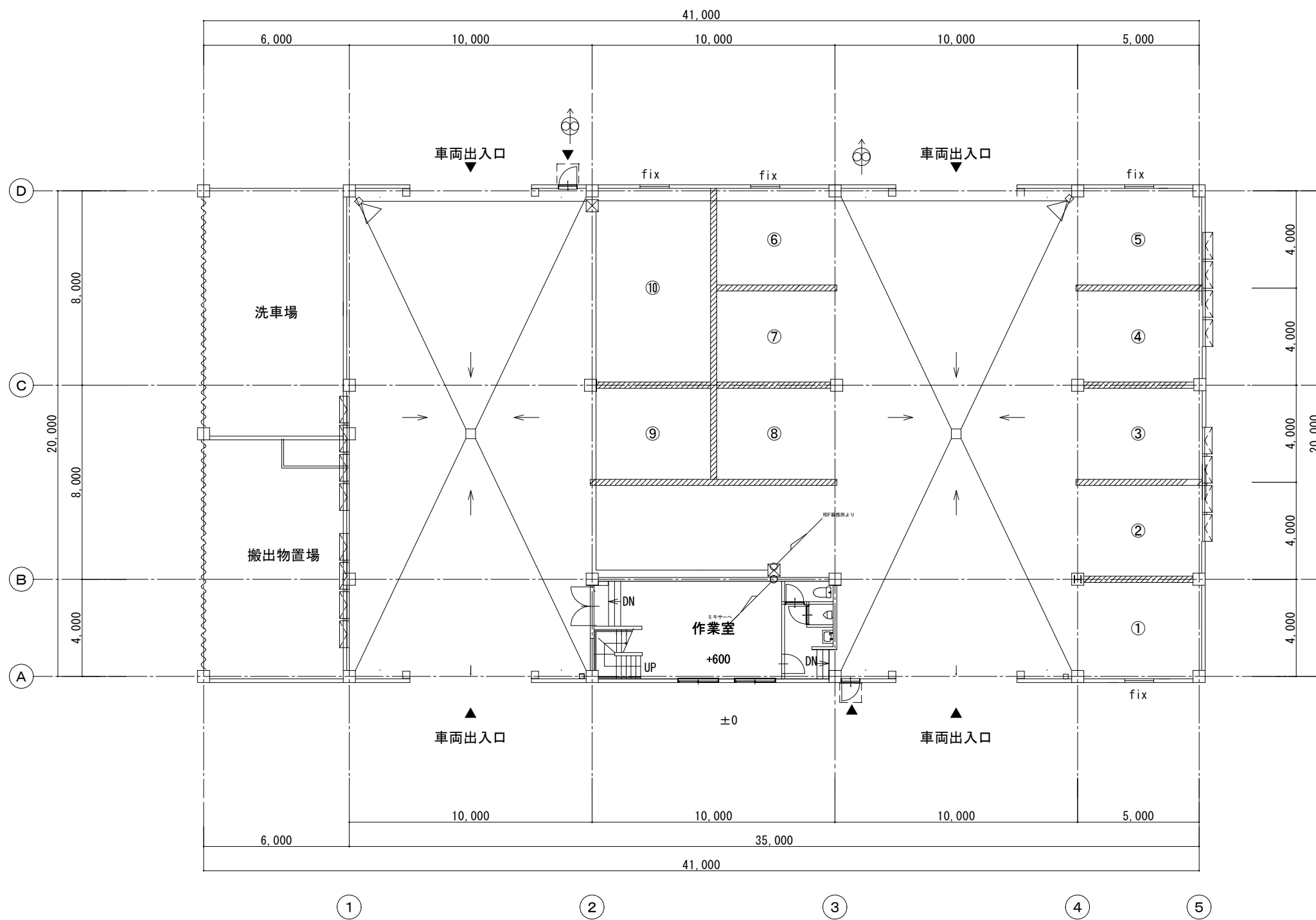
1 階平面図 S : 1/200



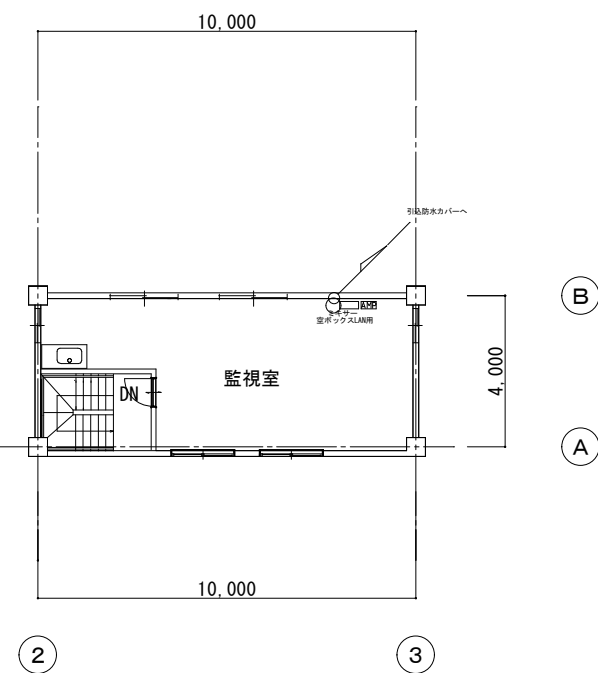
2 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
					S:1/200	R8・8	E-7
					中央監視設備図		



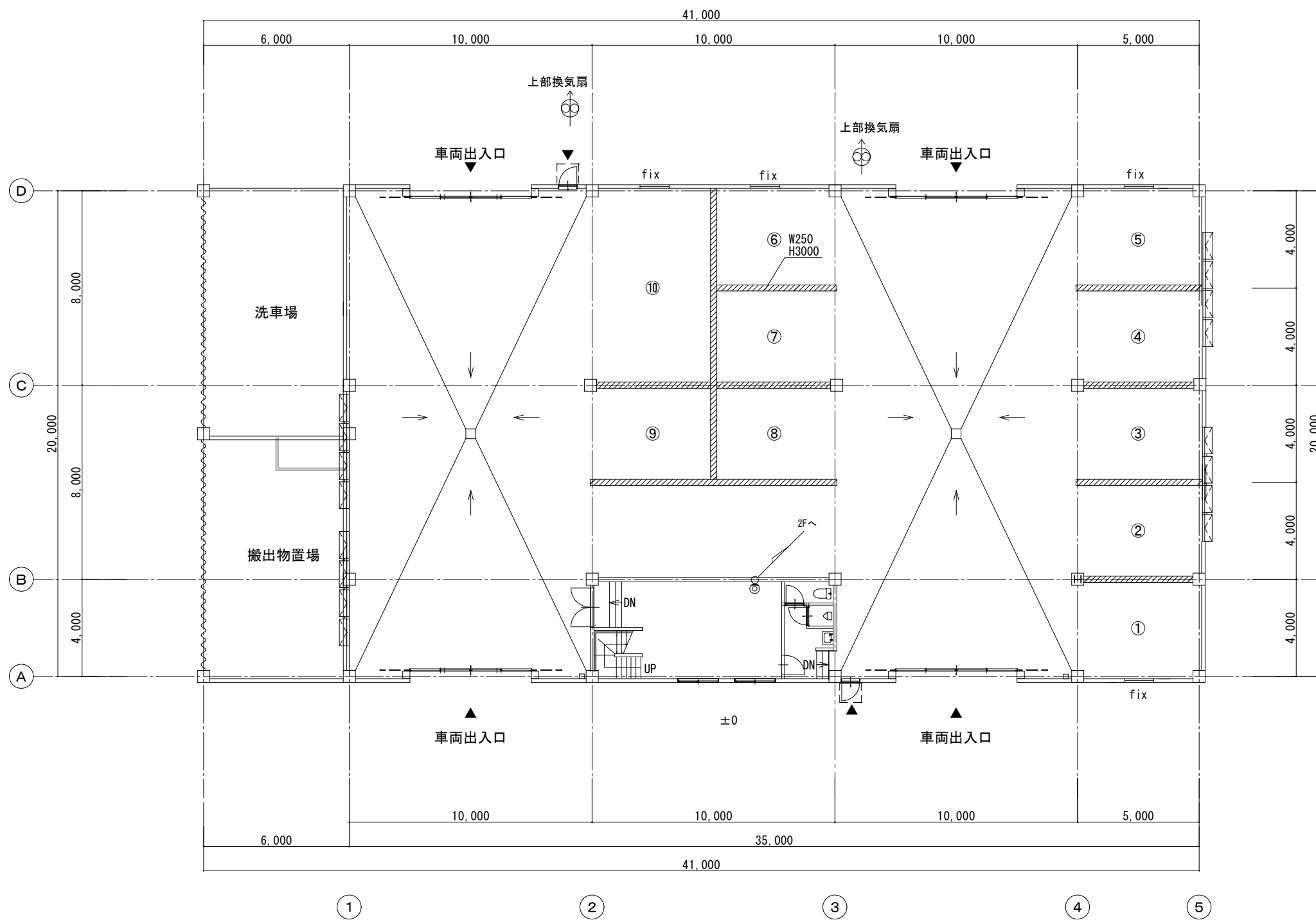


1 階平面図 S : 1/200

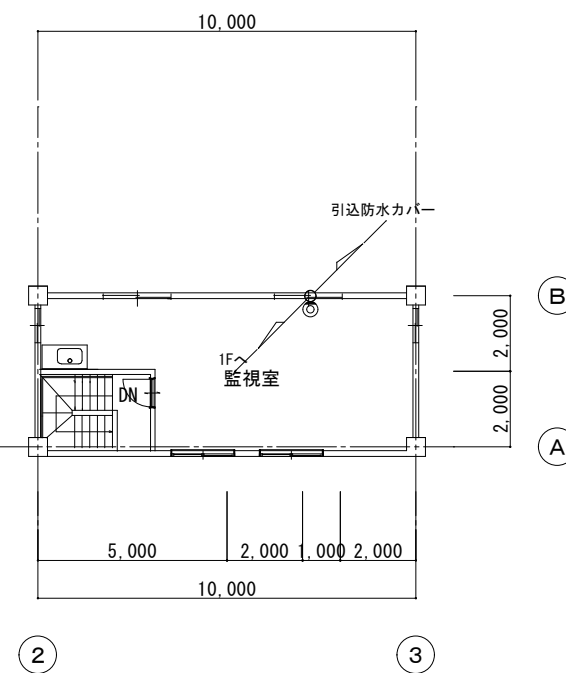


2 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				インターネット設備図		S:1/200	R8・8	E-9



1 階平面図 S : 1/200



2 階平面図 S : 1/200

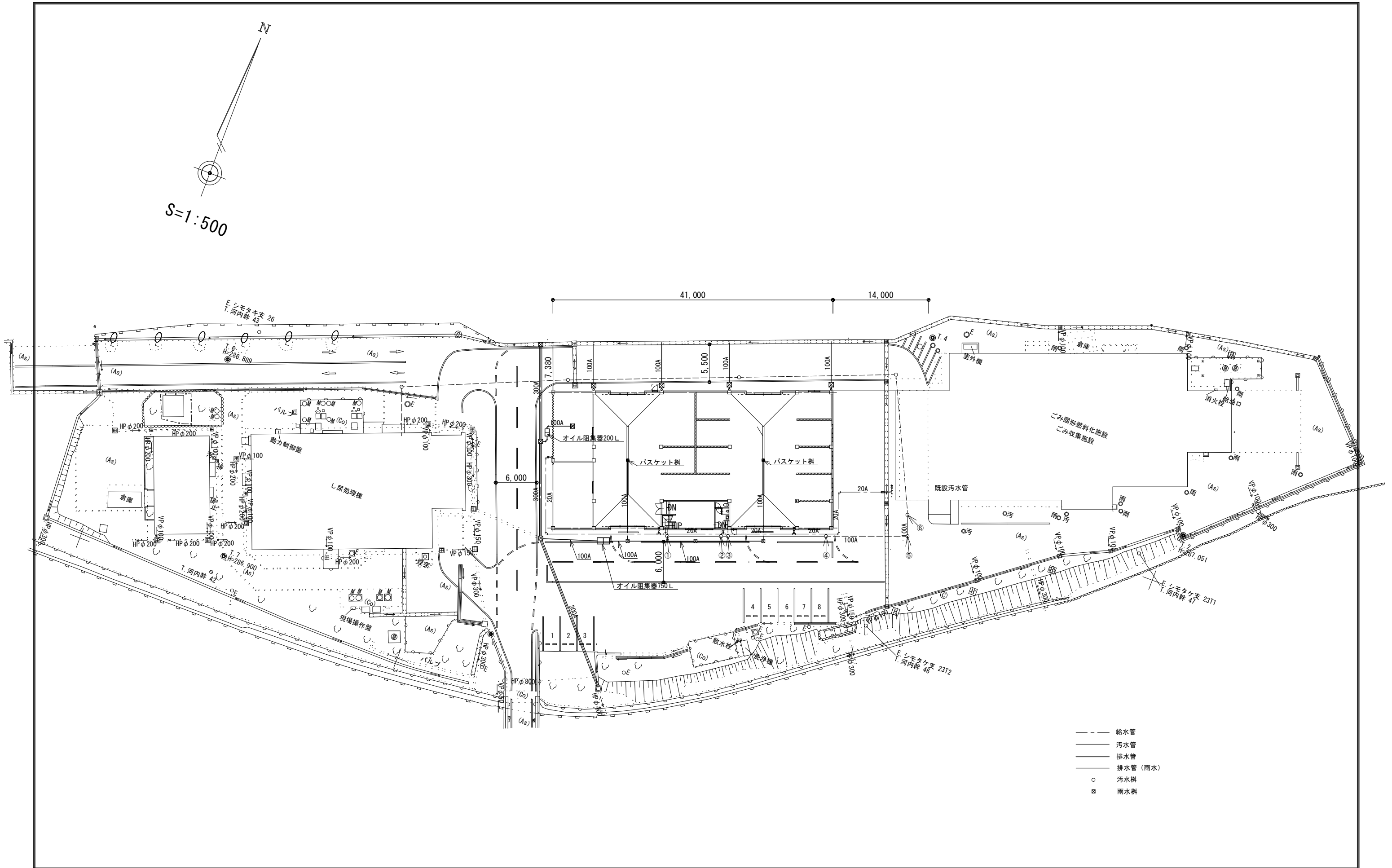
	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				テレビ 共聴設備図		S:1/200	R8・8	E-11

機械設備特記仕様書

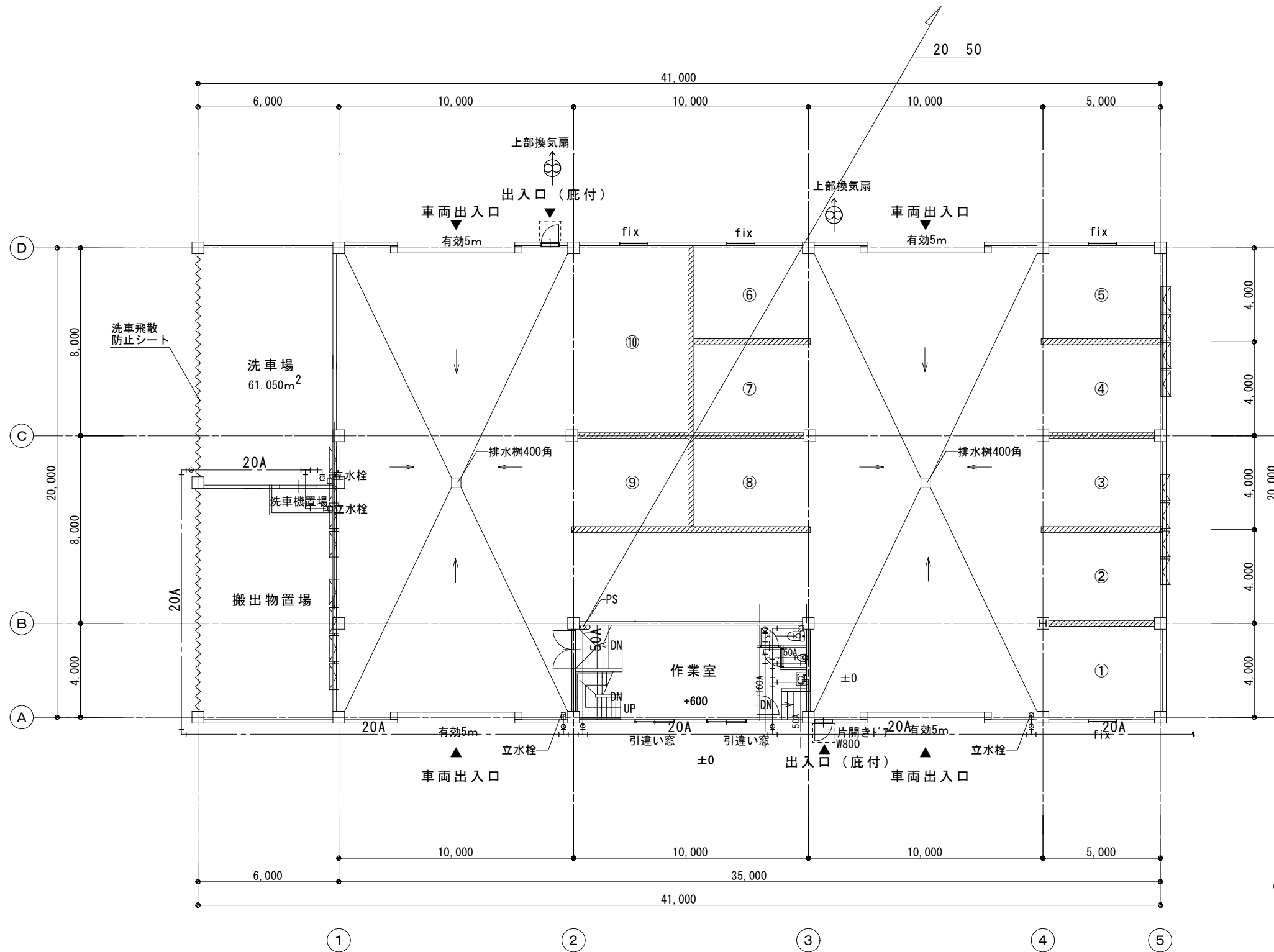
◎ は、本工事該当を示す。

建築物概要				工事概要				配管材料および保温材																			
工事名称		東城ストックヤード施設 新築工事		給排水衛生設備工事				空気調和設備工事				名称		材料		保温材		区分									
工事場所		広島県庄原市東城町		給水設備工事				設計条件				給水管		耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)		GW保温材		屋内									
工事種別		○ 新築 ・ 増築 ・ 改築		給水方式										○ 上水道 ・ 井戸 ・ 簡易水道		乾球温度 相対湿度		乾球温度 相対湿度 <th colspan="2">耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)</th> <td colspan="2">GW保温材</td> <td colspan="2">屋外</td>		耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)		GW保温材		屋外			
主体構造		・ RC ・ SC ○ 鉄骨		排水方式										○ 水道直結 ・ 高架水槽 ・ 圧力タンク				外気		℃ % <td colspan="2">℃ %<th colspan="2">耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)</th><td colspan="2">土中</td></td>		℃ % <th colspan="2">耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)</th> <td colspan="2">土中</td>		耐衝撃性塩ビ管 (HIVP)		土中	
階数		地上 2 階 地下 階 塔屋 階		引込管				別途工事 <th colspan="4">機器設備工事</th> <th colspan="2" rowspan="5">排水管</th> <th colspan="2">硬質塩化ビニル管 (VP)</th> <td colspan="2">屋内</td>						機器設備工事				排水管		硬質塩化ビニル管 (VP)		屋内					
面積		建物名称		延面積 (㎡)		備考		追記事項				冷凍機				・ ヒートポンプ ・ 空冷 ・ 水冷 <th colspan="2">硬質塩化ビニル管 (VU)</th> <td colspan="2">屋外</td>				硬質塩化ビニル管 (VU)		屋外					
												ボイラー				・ ヒートポンプ ・ 空冷 ・ ガス				硬質塩化ビニル管 (VP)		屋内					
												燃料				・ 灯油 ・ A重油				硬質塩化ビニル管 (VU)		屋外					
												パッケンジオン				・ ヒートポンプ ・ 空冷 ・ 水冷				通気管		硬質塩化ビニル管 (VU)					
工事項目				放流管				○ 下水本管 ・ 側溝 ・ 河川 <th colspan="4" rowspan="5">追記事項</th> <th colspan="2">給湯管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>				追記事項				給湯管											
○ 給排水衛生設備		・ 空気調和設備 <th colspan="4">接続管</th> <td colspan="4">別途工事<th colspan="2">ガス管</th><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></td>		接続管				別途工事 <th colspan="2">ガス管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>								ガス管											
○ 衛生器具設備工事		・ 機器設備工事 <th colspan="4" rowspan="5">追記事項</th> <th colspan="4" rowspan="5">換気方式</th> <th colspan="4" rowspan="5">追記事項</th> <th colspan="2">消火管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>		追記事項				換気方式								追記事項				消火管							
○ 給水設備工事		・ 配管設備工事 <th colspan="2">冷媒管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>																		冷媒管							
○ 排水設備工事		・ ダクト設備工事 <th colspan="2">ドレン管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>																		ドレン管							
・ 給湯設備工事		・ 換気設備工事 <th colspan="2">油管</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>										油管															
・ ガス設備工事		衛生器具 <td colspan="2">・ TOTO ・ INAX ○TOTO・INAX同等品<th colspan="4" rowspan="5">換気ダクト</th><th colspan="2">換気ダクト</th><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></td>										・ TOTO ・ INAX ○TOTO・INAX同等品 <th colspan="4" rowspan="5">換気ダクト</th> <th colspan="2">換気ダクト</th> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>		換気ダクト						換気ダクト							
・ 消火設備工事		追記事項		給湯設備工事				換気方式				・ 第1種 ・ 第2種 ・ 第3種 <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>															
・ 浄化槽設備工事				給湯方式				中央式 ・ 全熱交換ユニット <td colspan="2">・ 天井扇 ・ 全熱交換ユニット<td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></td>				・ 天井扇 ・ 全熱交換ユニット <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>															
				機器				局所式 ・ 天井扇 ・ 全熱交換ユニット <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>																			
				熱源				追記事項 <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td>																			
一般共通事項				給湯方式				・ 局所式 ・ 中央式 <th colspan="4">ダクト設備工事</th> <th colspan="4">シンボル表</th>				ダクト設備工事				シンボル表											
1. 設置図書の優先順位		本特記仕様書以外に下記の図書類により工事を施工する。ただし、関連事項が相互間に相違する場合は、優先順位は下記の通りとするが、施工においては予め相違事項を提出し係員の協議の上決定する。		給湯方式				・ 温水器 ・ 瞬間湯沸器 ・ ボイラー <th colspan="4" rowspan="7">矩形ダクトの場合（入力合計が18000kcal/hを超える）（単位mm）</th> <th colspan="4">給水管</th> <td colspan="2">↯ ↱</td> <td colspan="2">ゲート弁・止水栓</td>				矩形ダクトの場合（入力合計が18000kcal/hを超える）（単位mm）				給水管				↯ ↱		ゲート弁・止水栓					
		追記事項		追記事項				追記事項								排水管				[M]		量水器					
		1) 質疑応答書		ガス設備工事				追記事項								通気管				[GM]		ガスメーター					
		2) 現場説明事項		ガスの種類				追記事項								給湯送り管				↯ ↱		給水栓					
		3) 特記仕様書		・ LPG				追記事項								給湯返り管				↯ ↱		給湯栓					
		4) 設計図		・ 都市ガス (ガス会社 TEL ())				追記事項								ガス管				○		フラッシュ弁					
		5) 共通仕様書		追記事項				追記事項								消火管				↯ ↱		混合水栓					
		・ 日本建築家協会編共通仕様書		追記事項				追記事項				消火管				↯ ↱		混合水栓									
		○ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事共通仕様書		追記事項				追記事項				消火管				↯ ↱		混合水栓									
		○ 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)		追記事項				追記事項				消火管				↯ ↱		混合水栓									
2. 使用機材		設備機材等指定表によるほか同等品以上とする。但し、同等品以上とする場合は監督員の承認を受ける。		追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
3. 届出・手続等		この工事に関係ある法律・政令・条例等に必要な届出・手続きなど請負者が代行して行い、これに要する費用はすべて請負者の負担とする。		追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
4. 関連法規		1) 防火区画貫通部の配管は、建築基準施工令第129条2の5及び国土交通省告示第1422号に基づき施工する。		追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
		2) 耐震設備は、「建築設備耐震設計・施工指針」によること。		追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				工事区分				追記事項				追記事項				追記事項				追記事項							
				項目				項目				項目				項目				項目							
				・ 給水負担金		・ 下水負担金														・ 空調機屋内外操作線工事							
				・ 水道本管接続費		・ 下水本管接続費														・ 空調機リモコン配線工事(配管は電気工事)							
				・ 雨水竖樋工事																・ 構造体へのスリーブ及び箱の製作取付工事							
				・ ユニットバス・水槽・流し台の供給据付工事																・ 同上補強工事（鉄骨等の補強含む）							
				・ 各種流し台類																・ 天井開口工事							
				・ 動力操作盤までの一次配線工事																・ 天井開口に伴う下地補強工事							
				・ 動力操作盤までの二次配線工事																・ 天井点検口・壁点検口の供給取付工事							
																				・ 機器のコンクリートの基礎工事							
																				・ ドアガラリ							

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司 		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			特記仕様書		R8・8	M-1

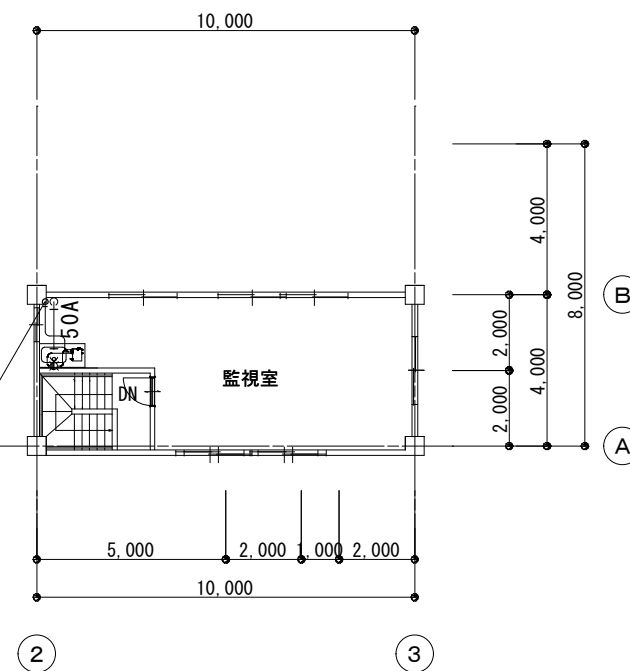


	富永建築設計事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士事務所 登録 第211472号 富永隆司	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
			配置図		S:1/500	R8・8	M-2



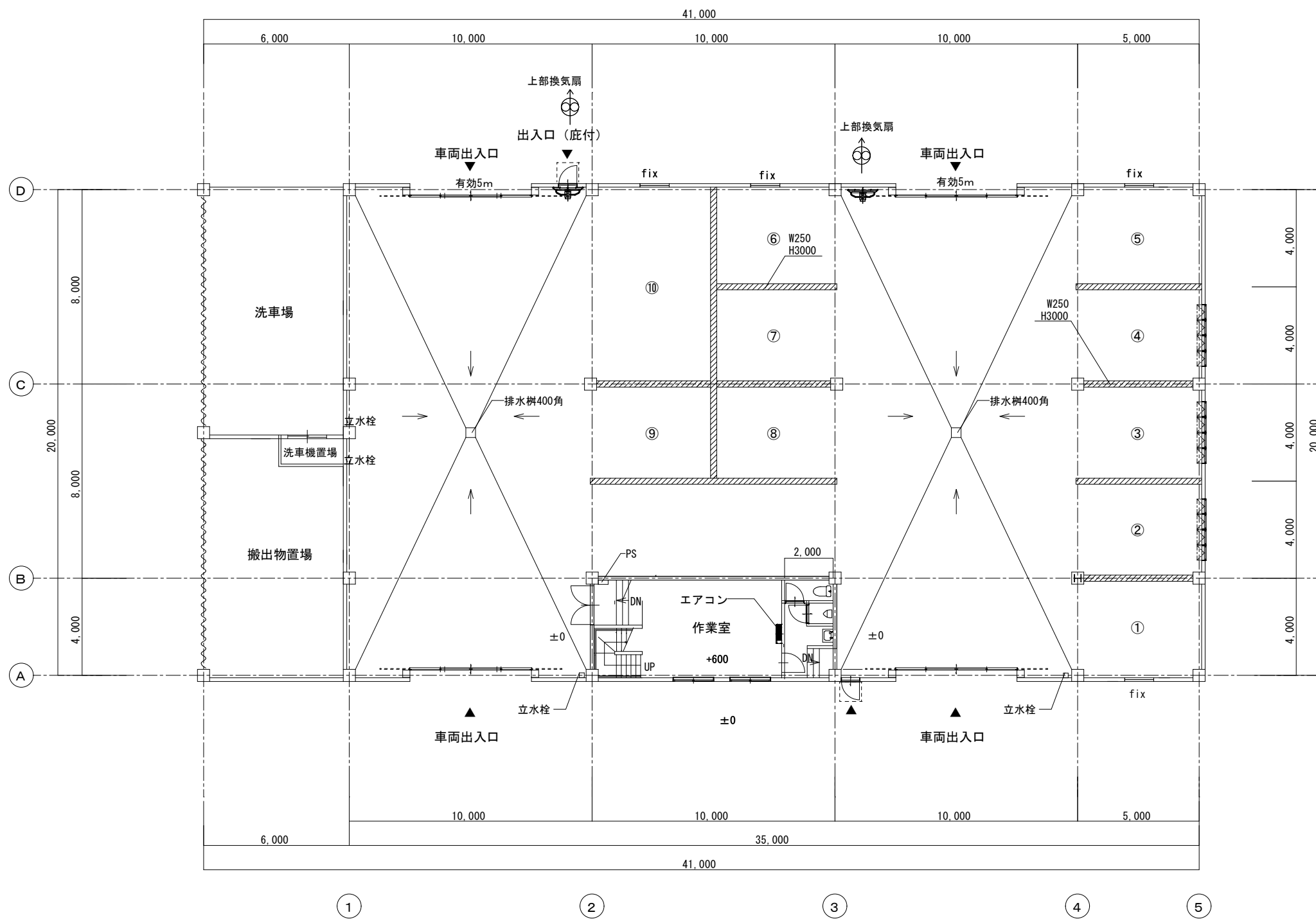
1 階平面図 S : 1/200

- 給水管
- 污水管
- 排水管
- 排水管 (雨水)
- 污水樹
- 雨水樹

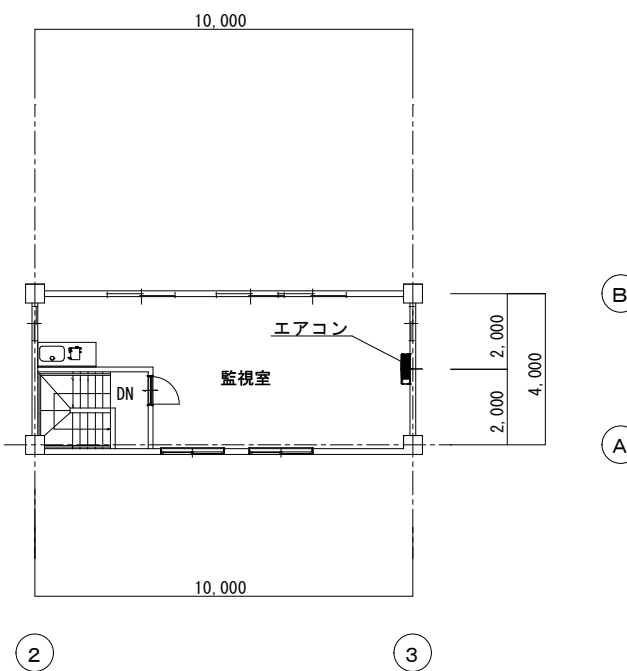


2 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669	1級建築士登録 第211472号 富永隆司	富永	東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
				平面図		S:1/200	R8・8	M-3



1 階平面図 S : 1/200



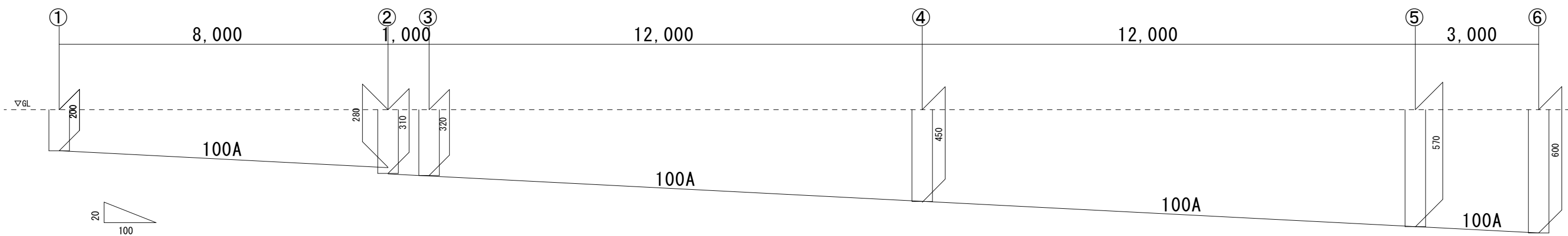
2 階平面図 S : 1/200

	富永建築設計事務所 1 級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669		東城ストックヤード施設 新築工事		縮尺	設計	図面番号
			空調設備図		S:1/200	R8・8	M-4

[illegible]

	富永建築設計事務所 1級建築士事務所 登録番号 23(1)4914号 広島県庄原市川手町276-1 TEL 0824-72-6669 1級建築士登録 第211472号 富永隆司		東城ストックヤード施設 新築工事	縮尺	設計	図面番号
			器具表		R8・8	M-5

汚水縦断面図



汚水樹リスト				
番号	名 称	仕 様	樹 蓋	備 考
1	汚 水 樹	90L 100-150	防護蓋	小口径樹
2	汚 水 樹	45YS 100-150	防護蓋	小口径樹(段差付)
3	汚 水 樹	90Y 100-150	防護蓋	小口径樹
4	汚 水 樹	ST 100-150	防護蓋	小口径樹
5	汚 水 樹	90L 100-150	防護蓋	小口径樹
6	汚 水 樹	90Y 100-150	防護蓋	小口径樹